

■長万部町 住民アンケート 調査結果

第 1 章 － 2

問 10 将来、人口や税収が減少した場合に、行政サービス水準を維持するための対策について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。
(あてはまるもの 1 つに○)

行政サービス水準を維持するための対策は、「地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる」が 44.0%、「集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する」が 26.8%、「公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する」が 19.8%となった。

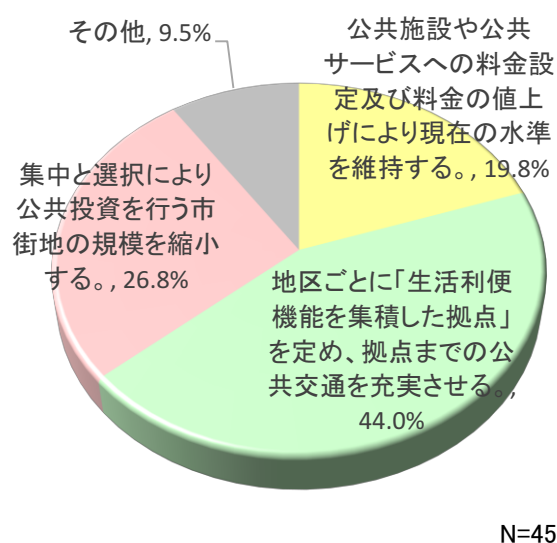


図 1-121 行政サービス水準を維持するための対策

表 1-88 行政サービス水準を維持するための対策

設 問	回答数	割合
公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する。	90	19.8%
地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる。	200	44.0%
集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する。	122	26.8%
その他	43	9.5%
合計	455	100.0%

【その他の内容】

表 1-89 その他の行政サービス水準を維持するための対策

整理 番号	その他の内容
10	町職員の削減(人口に対し多すぎる)
25	役場職員、行政機関サービスのあり方の検討
34	わかりません
40	意味が分かりにくく答えられない。生活利便とはどういうものなのか等？
41	役場職員の大幅な削減
51	人口が減少しないように対策をとるのが先
52	道の駅を作る
68	税金滞納者からの徴収
93	町外より移入の事業を考えたら
104	なし
111	行政サービス自体の縮小もありでは
117	企業誘致などで雇用先の確保を計画する。
121	町立病院の縮小
133	必要、不必要の見極め。行政の抜本改革も含め。
138	高砂町の場合は線路、階段があるので町に行くのが大変。
255	老人ばかりの町になって、若い人がボランティア精神が全くない。
312	人口を増やすこと、税収を増やすことを考える。
385	職員の数を減らす
449	無駄をなくす！たとえば、使っていないときのスキー場の電気は無駄です。消してほしいです。

無回答 24 票

【年齢別クロス】

年齢別行政サービス水準を維持するための対策は、「70～74歳」「75歳以上」では「地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる」が半数以上となったが、「18～29歳」では、「集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する」が43.5%となった。

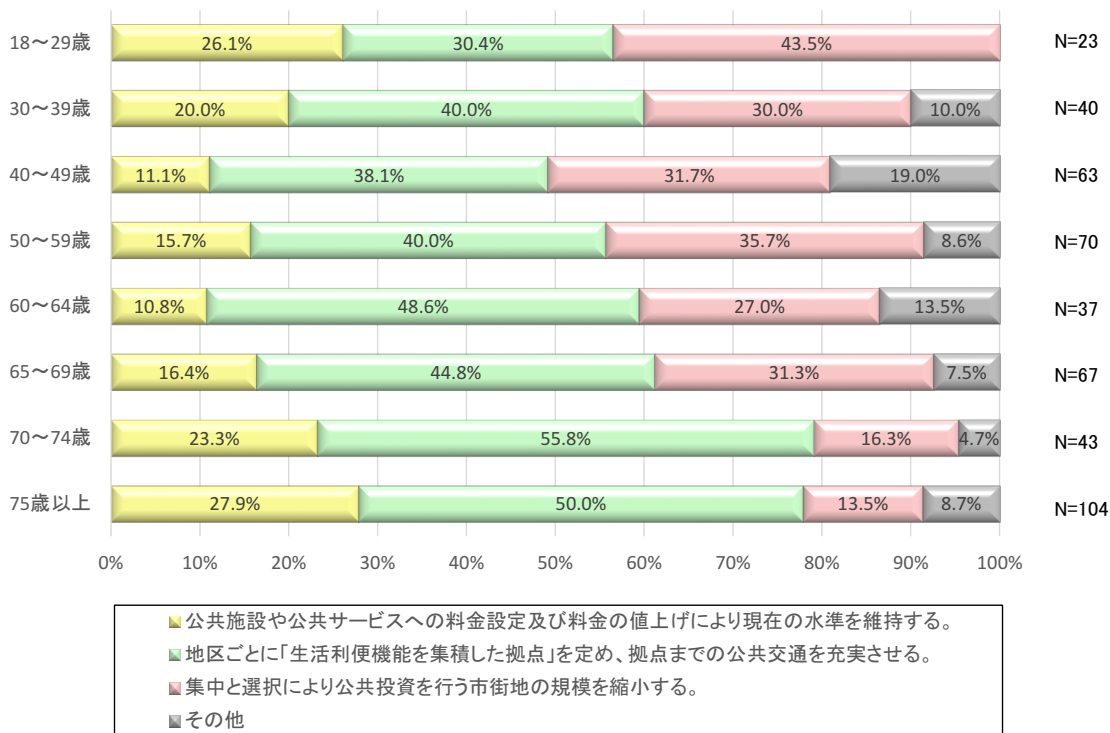


図 1-122 年齢別行政サービス水準を維持するための対策

表 1-90 年齢別行政サービス水準を維持するための対策

設 問	回答数					割合				
	公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する。	地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる。	集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する。	その他	合計	公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する。	地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる。	集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する。	その他	合計
18～29歳	6	7	10	0	23	26.1%	30.4%	43.5%	0.0%	100.0%
30～39歳	8	16	12	4	40	20.0%	40.0%	30.0%	10.0%	100.0%
40～49歳	7	24	20	12	63	11.1%	38.1%	31.7%	19.0%	100.0%
50～59歳	11	28	25	6	70	15.7%	40.0%	35.7%	8.6%	100.0%
60～64歳	4	18	10	5	37	10.8%	48.6%	27.0%	13.5%	100.0%
65～69歳	11	30	21	5	67	16.4%	44.8%	31.3%	7.5%	100.0%
70～74歳	10	24	7	2	43	23.3%	55.8%	16.3%	4.7%	100.0%
75歳以上	29	52	14	9	104	27.9%	50.0%	13.5%	8.7%	100.0%
合計	86	199	119	43	447	19.2%	44.5%	26.6%	9.6%	100.0%

【地区別クロス】

地区別行政サービス水準を維持するための対策は、「双葉・栄原地区」では「地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる」が 66.7%と最も多くなったが、「静狩・共立地区」では、「公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する」が 30.8%となった。

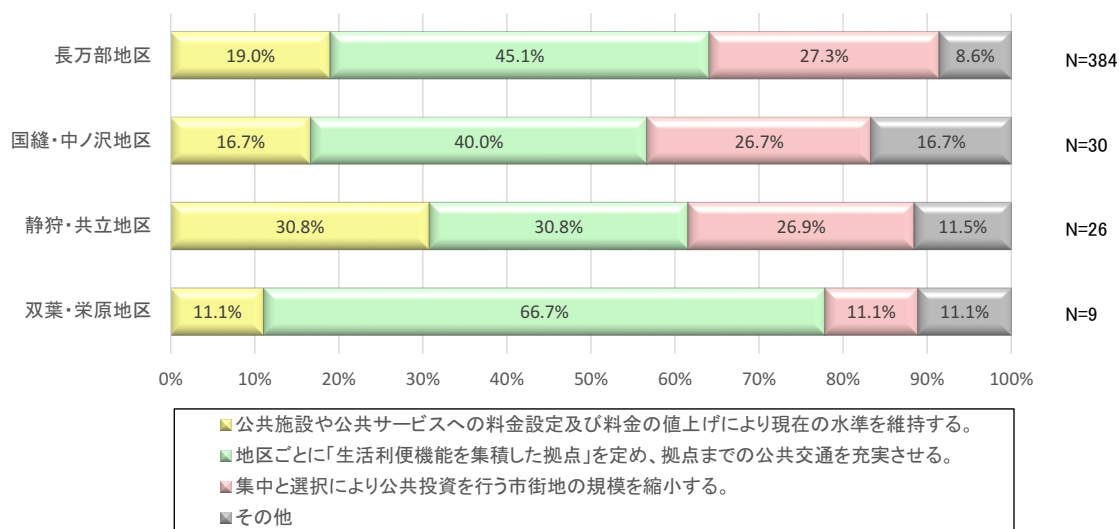


図 1-123 地区別行政サービス水準を維持するための対策

表 1-91 地区別行政サービス水準を維持するための対策

設 問	回答数					割合				
	公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する。	地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる。	集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する。	その他	合計	公共施設や公共サービスへの料金設定及び料金の値上げにより現在の水準を維持する。	地区ごとに「生活利便機能を集積した拠点」を定め、拠点までの公共交通を充実させる。	集中と選択により公共投資を行う市街地の規模を縮小する。	その他	合計
長万部地区	73	173	105	33	384	19.0%	45.1%	27.3%	8.6%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	5	12	8	5	30	16.7%	40.0%	26.7%	16.7%	100.0%
静狩・共立地区	8	8	7	3	26	30.8%	30.8%	26.9%	11.5%	100.0%
双葉・栄原地区	1	6	1	1	9	11.1%	66.7%	11.1%	11.1%	100.0%
合計	87	199	121	42	449	19.4%	44.3%	26.9%	9.4%	100.0%

問 1 1 「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所は、「最寄りの鉄道駅周辺」が、53.1%、「各地区の振興会館周辺」が 33.5%、「最寄りの小中学校周辺」が 5.2%となった。

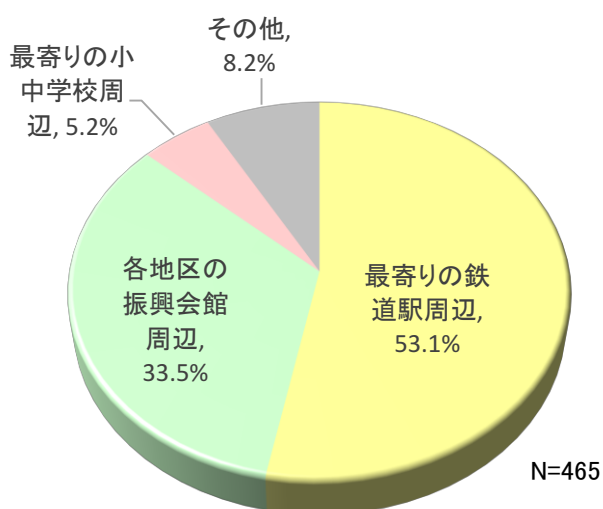


図 1-124 「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

表 1-92 「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

設 問	回答数	割合
最寄りの鉄道駅周辺	247	53.1%
各地区の振興会館周辺	156	33.5%
最寄りの小中学校周辺	24	5.2%
その他	38	8.2%
合計	465	100.0%

【その他の内容】

表 1-93 その他の「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

整理 番号	その他の内容
10	集積した拠点はないと考えます。
34	なし
40	意味が分かりにくく答えられない。生活利便とはどういうものなのか等？
51	漠然としていて「生活利便機能」が何を含む施設なのかわかりません
52	高砂
64	医療施設周辺
76	生活利便機能って何？
111	スーパーマーケット付近（今ならラルズ、ツルハ付近）
136	交通の便利の良いところに
144	現住所
145	商店が多いところ
208	災害に強い土地
269	主とする道路
301	字長万部は 1、郊外は 2
320	思いつかない
361	歩いて店に行けるところ

※無回答 22 票

【年齢別クロス】

年齢別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所は、「50～59歳」の75.7%、「18～29歳」の60.9%が「最寄りの鉄道駅周辺」となった。

「75歳以上」の45.0%、「70～74歳」の40.9%が「各地区の振興会館周辺」となった。

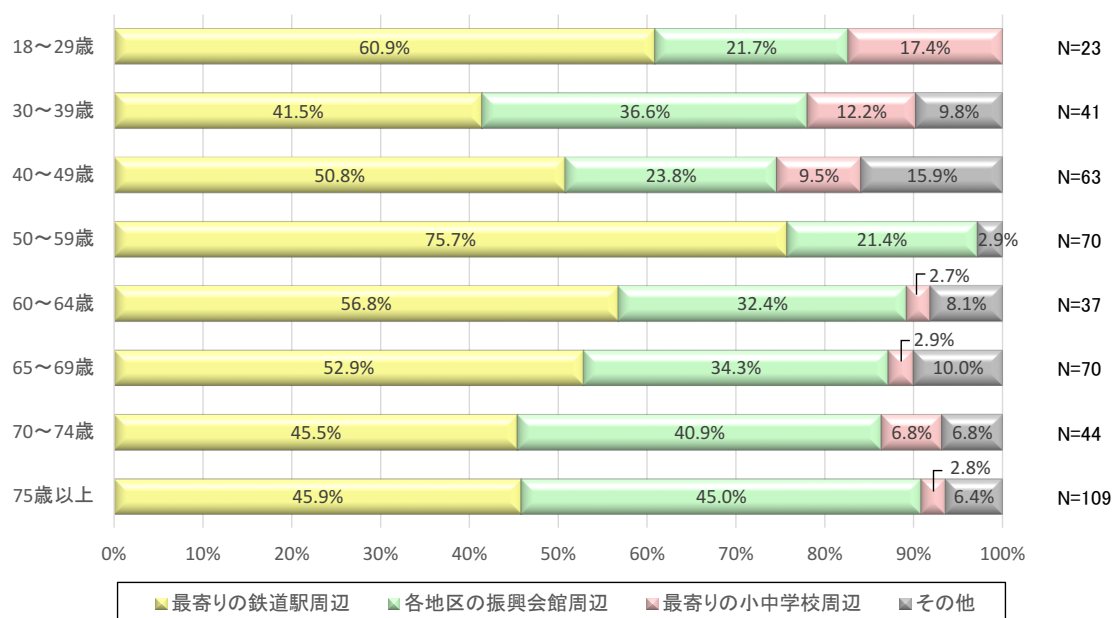


図 1-125 年齢別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

表 1-94 年齢別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

設 問	回答数					割合				
	最寄りの 鉄道駅 周辺	各地区 の振興 会館周 辺	最寄りの 小中学 校周辺	その他	合計	最寄りの 鉄道駅 周辺	各地区 の振興 会館周 辺	最寄りの 小中学 校周辺	その他	合計
18～29歳	14	5	4	0	23	60.9%	21.7%	17.4%	0.0%	100.0%
30～39歳	17	15	5	4	41	41.5%	36.6%	12.2%	9.8%	100.0%
40～49歳	32	15	6	10	63	50.8%	23.8%	9.5%	15.9%	100.0%
50～59歳	53	15	0	2	70	75.7%	21.4%	0.0%	2.9%	100.0%
60～64歳	21	12	1	3	37	56.8%	32.4%	2.7%	8.1%	100.0%
65～69歳	37	24	2	7	70	52.9%	34.3%	2.9%	10.0%	100.0%
70～74歳	20	18	3	3	44	45.5%	40.9%	6.8%	6.8%	100.0%
75歳以上	50	49	3	7	109	45.9%	45.0%	2.8%	6.4%	100.0%
合計	244	153	24	36	457	53.4%	33.5%	5.3%	7.9%	100.0%

【地区別クロス】

地区別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所は、「長万部地区」の55.6%、「双葉・栄原地区」の44.4%が「最寄りの鉄道駅周辺」となった。
「国縫・中ノ沢地区」の48.3%、「静狩・共立地区」の40.0%が「各地区の振興会館周辺」となった。

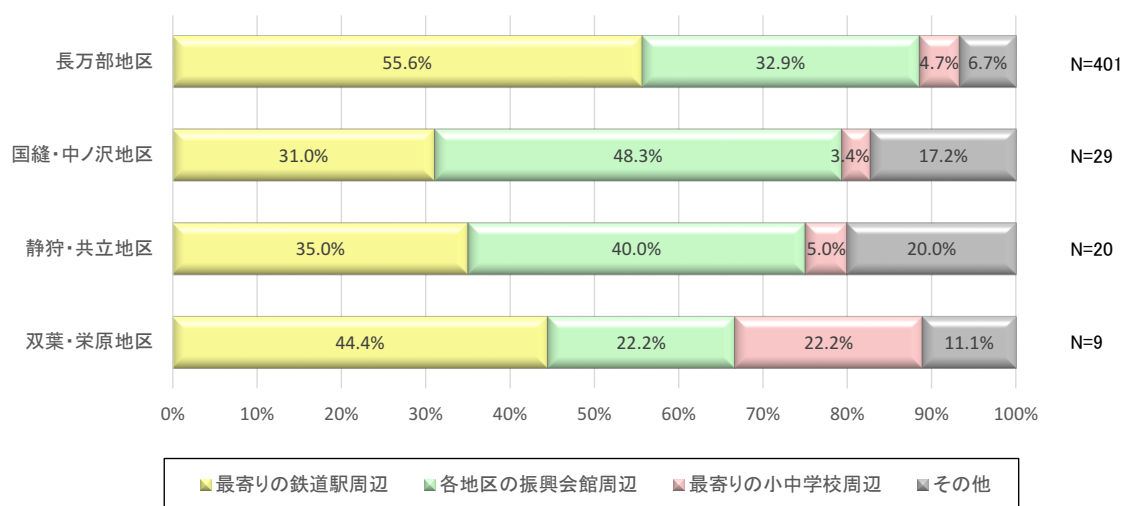


図 1-126 地区別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

表 1-95 地区別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、最も適するとあなたが考える場所

設 問	回答数					割合				
	最寄りの 鉄道駅 周辺	各地区 の振興 会館周 辺	最寄りの 小中学 校周辺	その他	合計	最寄りの 鉄道駅 周辺	各地区 の振興 会館周 辺	最寄りの 小中学 校周辺	その他	合計
長万部地区	223	132	19	27	401	55.6%	32.9%	4.7%	6.7%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	9	14	1	5	29	31.0%	48.3%	3.4%	17.2%	100.0%
静狩・共立地区	7	8	1	4	20	35.0%	40.0%	5.0%	20.0%	100.0%
双葉・栄原地区	4	2	2	1	9	44.4%	22.2%	22.2%	11.1%	100.0%
合計	243	156	23	37	459	52.9%	34.0%	5.0%	8.1%	100.0%

問 12 「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設は、「商業施設」が、41.3%と最も多くなった。次いで、「医療施設」が26.5%、「行政サービス施設」が13.0%となった。

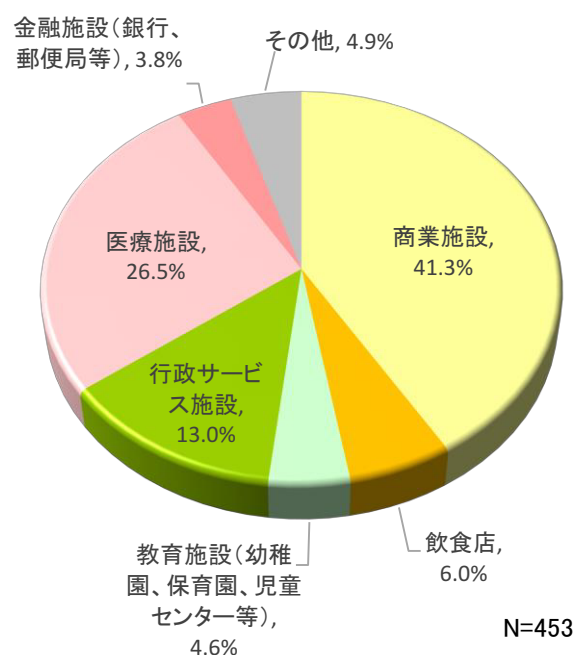


図 1-127 「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

表 1-96 「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

設 問	回答数	割合
商業施設	187	41.3%
飲食店	27	6.0%
教育施設(幼稚園、保育園、児童センター等)	21	4.6%
行政サービス施設	59	13.0%
医療施設	120	26.5%
金融施設(銀行、郵便局等)	17	3.8%
その他	22	4.9%
合計	453	100.0%

【その他の内容】

表 1-97 その他の「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

整理 番号	その他の内容
34	なし
72	服（子供用）が買える商業施設
76	全部必要でしょ
78	状況に応じて
86	なし
89	上記全部
93	町民の集まる場と集まる事業
177	老人福祉施設
241	特にありません
272	すべて
320	思いつかない
340	買い物する所を増やしてほしい
449	鉄道以外の交通手段

※無回答 9 票

【年齢別クロス】

年齢別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設は、「50～59歳」の60.3%、「18～29歳」の50.0%が「商業施設」となった。また、「75歳以上」の38.9%、「60～64歳」の32.4%が「医療施設」となった。

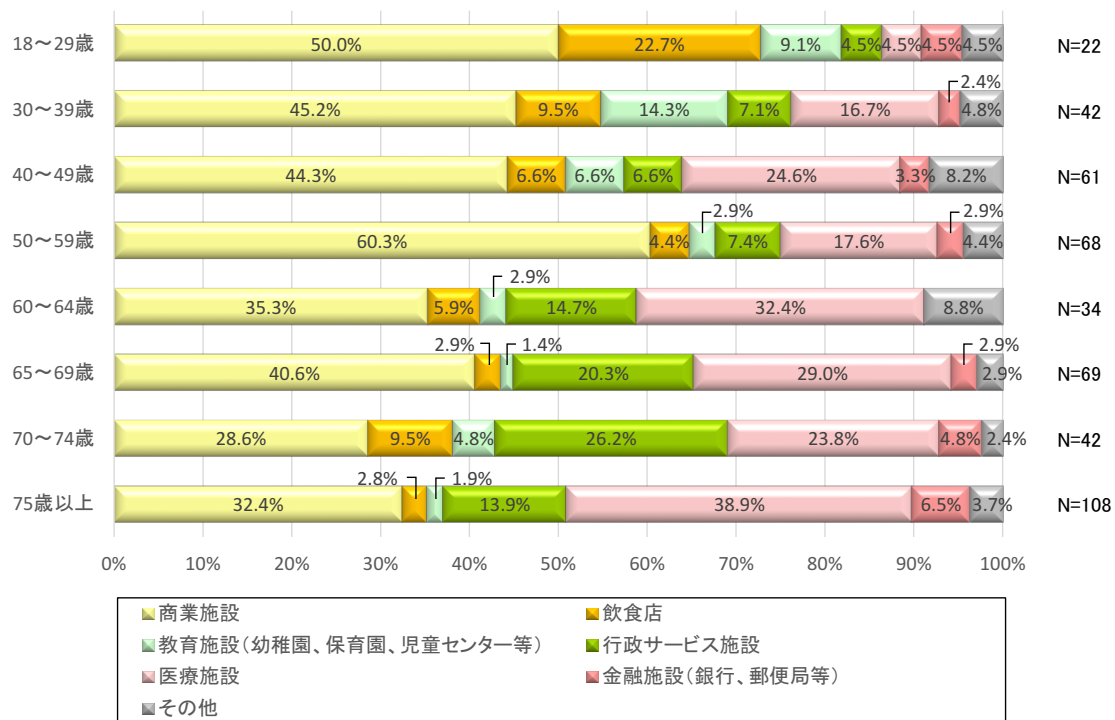


図 1-128 年齢別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

表 1-98 年齢別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

設 問	回答数								割合							
	商業施設	飲食店	教育施設 (幼稚園、保育園、児童センター等)	行政サービス施設	医療施設	金融施設 (銀行、郵便局等)	その他	合計	商業施設	飲食店	教育施設 (幼稚園、保育園、児童センター等)	行政サービス施設	医療施設	金融施設 (銀行、郵便局等)	その他	合計
18～29歳	11	5	2	1	1	1	1	22	50.0%	22.7%	9.1%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	100.0%
30～39歳	19	4	6	3	7	1	2	42	45.2%	9.5%	14.3%	7.1%	16.7%	2.4%	4.8%	100.0%
40～49歳	27	4	4	4	15	2	5	61	44.3%	6.6%	6.6%	6.6%	24.6%	3.3%	8.2%	100.0%
50～59歳	41	3	2	5	12	2	3	68	60.3%	4.4%	2.9%	7.4%	17.6%	2.9%	4.4%	100.0%
60～64歳	12	2	1	5	11	0	3	34	35.3%	5.9%	2.9%	14.7%	32.4%	0.0%	8.8%	100.0%
65～69歳	28	2	1	14	20	2	2	69	40.6%	2.9%	1.4%	20.3%	29.0%	2.9%	2.9%	100.0%
70～74歳	12	4	2	11	10	2	1	42	28.6%	9.5%	4.8%	26.2%	23.8%	4.8%	2.4%	100.0%
75歳以上	35	3	2	15	42	7	4	108	32.4%	2.8%	1.9%	13.9%	38.9%	6.5%	3.7%	100.0%
合計	185	27	20	58	118	17	21	446	41.5%	6.1%	4.5%	13.0%	26.5%	3.8%	4.7%	100.0%

【地区別クロス】

地区別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設は、「双葉・栄原地区」では50.0%が「医療施設」と最も多くなった。また、「長万部地区」、「静狩・共立地区」「双葉・栄原地区」で商業施設が4割以上となった。

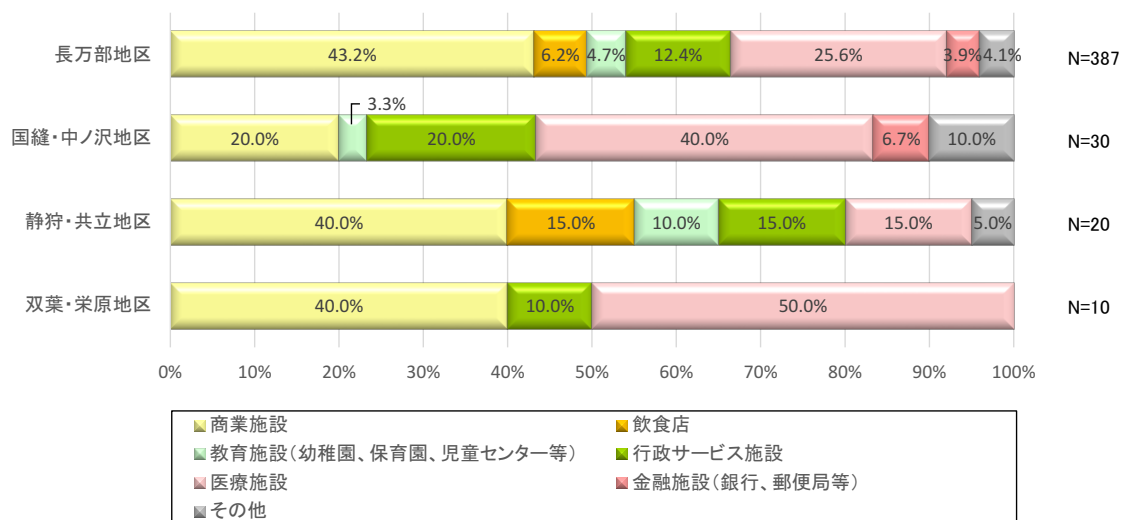


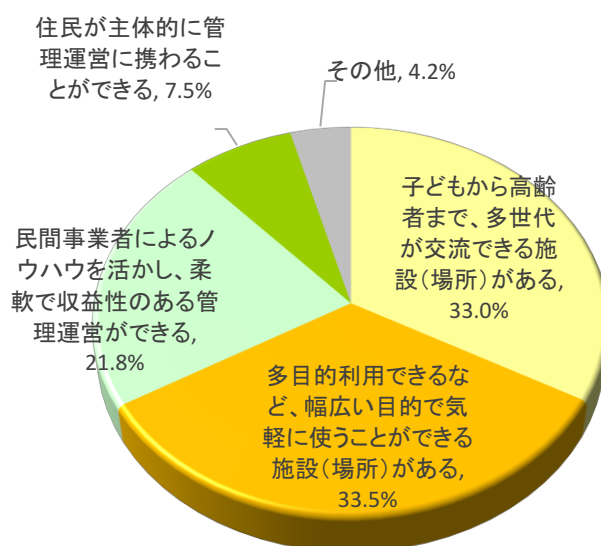
図 1-129 地区別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

表 1-99 地区別「生活利便機能を集積した拠点」を定める場合、そこに必要とあなたが考える施設

設 問	回答数								割合							
	商業施設	飲食店	教育施設 (幼稚園、保育園、児童センター等)	行政サービス施設	医療施設	金融施設 (銀行、郵便局等)	その他	合計	商業施設	飲食店	教育施設 (幼稚園、保育園、児童センター等)	行政サービス施設	医療施設	金融施設 (銀行、郵便局等)	その他	合計
長万部地区	167	24	18	48	99	15	16	387	43.2%	6.2%	4.7%	12.4%	25.6%	3.9%	4.1%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	6	0	1	6	12	2	3	30	20.0%	0.0%	3.3%	20.0%	40.0%	6.7%	10.0%	100.0%
静狩・共立地区	8	3	2	3	3	0	1	20	40.0%	15.0%	10.0%	15.0%	15.0%	0.0%	5.0%	100.0%
双葉・栄原地区	4	0	0	1	5	0	0	10	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	185	27	21	58	119	17	20	447	41.4%	6.0%	4.7%	13.0%	26.6%	3.8%	4.5%	100.0%

問 13 「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方として、どのようなことに関心がありますか。（最も関心のあるもの 1 つに○）

「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方として関心があることは、「多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある」が 33.5%、「子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある」が 33.0%、「民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる」が 21.8%となった。



N=454

図 1-130 「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

表 1-100 「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

設 問	回答数	割合
子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある	150	33.0%
多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある	152	33.5%
民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる	99	21.8%
住民が主体的に管理運営に携わることができる	34	7.5%
その他	19	4.2%
合計	454	100.0%

【その他の内容】

表 1-101 その他の「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

整理番号	その他の内容
34	わかりません
36	とくになし
320	思いつかない

※無回答 16 票

【年齢別クロス】

年齢別「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方として関心があることは、「多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある」が年齢が上がるにつれて割合が多くなっており、「60～64 歳」以上では 3 割以上となっている。「18～29 歳」から「50～59 歳」では、「民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる」の割合が多くなっており、特に「50～59 歳」では 40.3%となった。

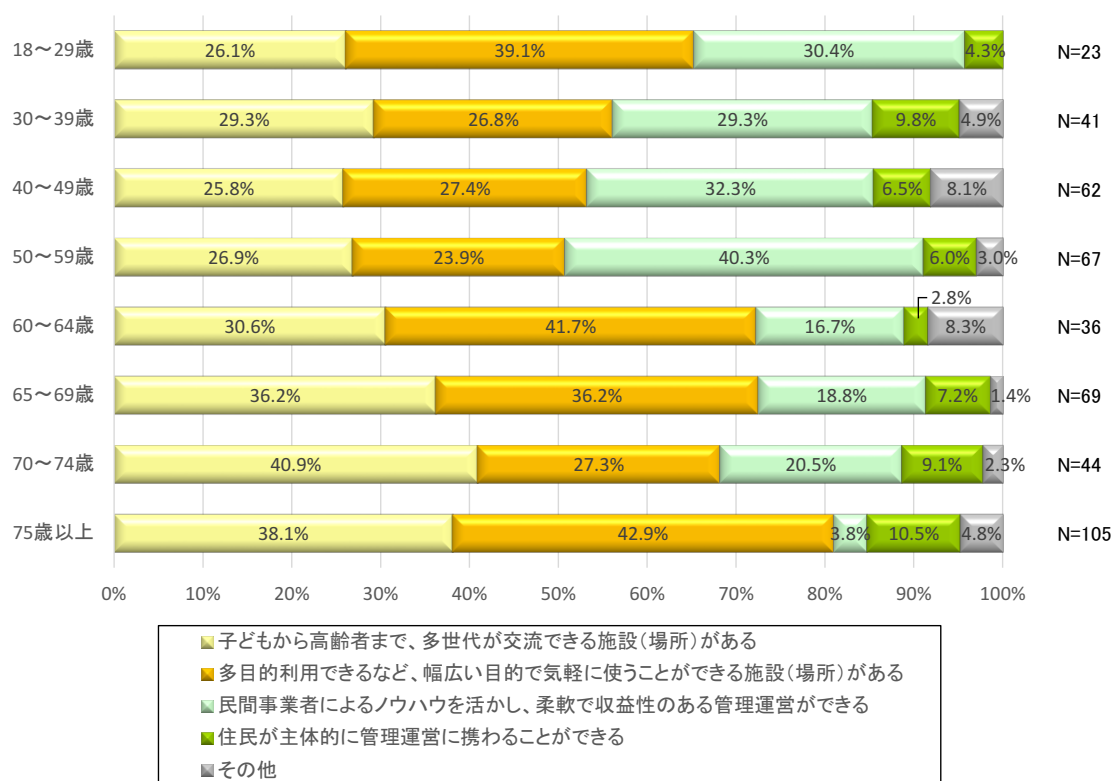


図 1-131 年齢別「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

表 1-102 年齢別「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

設 問	回答数						割合					
	子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある	多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある	民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる	住民が主体的に管理運営に携わることができる	その他	合計	子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある	多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある	民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる	住民が主体的に管理運営に携わることができる	その他	合計
18～29歳	6	9	7	1	0	23	26.1%	39.1%	30.4%	4.3%	0.0%	100.0%
30～39歳	12	11	12	4	2	41	29.3%	26.8%	29.3%	9.8%	4.9%	100.0%
40～49歳	16	17	20	4	5	62	25.8%	27.4%	32.3%	6.5%	8.1%	100.0%
50～59歳	18	16	27	4	2	67	26.9%	23.9%	40.3%	6.0%	3.0%	100.0%
60～64歳	11	15	6	1	3	36	30.6%	41.7%	16.7%	2.8%	8.3%	100.0%
65～69歳	25	25	13	5	1	69	36.2%	36.2%	18.8%	7.2%	1.4%	100.0%
70～74歳	18	12	9	4	1	44	40.9%	27.3%	20.5%	9.1%	2.3%	100.0%
75歳以上	40	45	4	11	5	105	38.1%	42.9%	3.8%	10.5%	4.8%	100.0%
合計	146	150	98	34	19	447	32.7%	33.6%	21.9%	7.6%	4.3%	100.0%

【地区別クロス】

地区別「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方として関心があることは、「静狩・共立地区」では60.0%が「多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある」が多くなった。「双葉・栄原地区」では、「子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある」が55.6%となった。

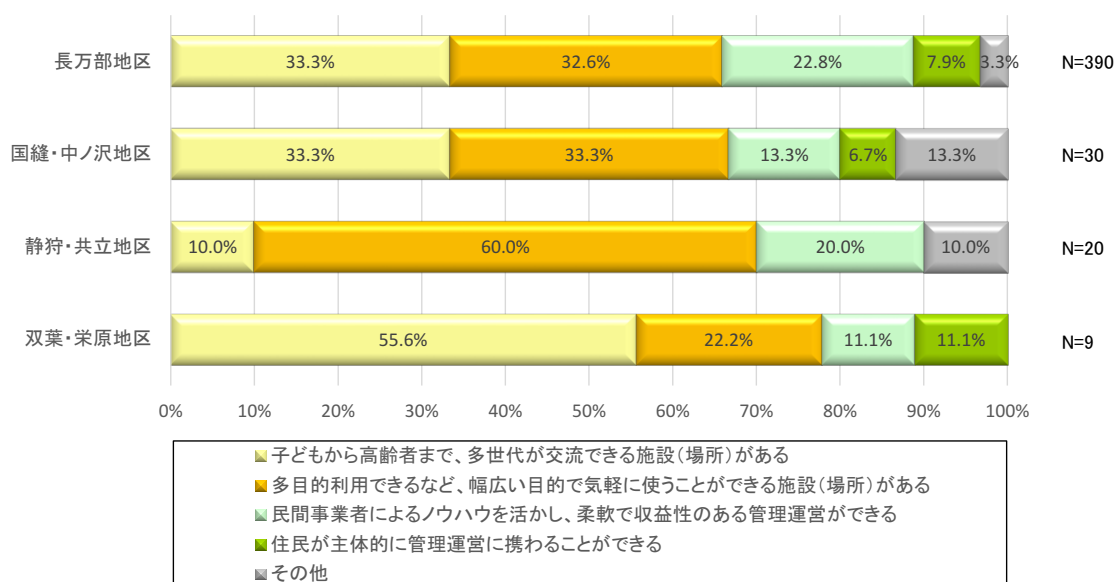


図 1-132 地区別「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

表 1-103 地区別「生活利便機能を集積した拠点」の使われ方

設 問	回答数						割合					
	子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある	多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある	民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる	住民が主体的に管理運営に携わることができる	その他	合計	子どもから高齢者まで、多世代が交流できる施設（場所）がある	多目的利用できるなど、幅広い目的で気軽に使うことができる施設（場所）がある	民間事業者によるノウハウを活かし、柔軟で収益性のある管理運営ができる	住民が主体的に管理運営に携わることができる	その他	合計
長万部地区	130	127	89	31	13	390	33.3%	32.6%	22.8%	7.9%	3.3%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	10	10	4	2	4	30	33.3%	33.3%	13.3%	6.7%	13.3%	100.0%
静狩・共立地区	2	12	4	0	2	20	10.0%	60.0%	20.0%	0.0%	10.0%	100.0%
双葉・栄原地区	5	2	1	1	0	9	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	100.0%
合計	147	151	98	34	19	449	32.7%	33.6%	21.8%	7.6%	4.2%	100.0%

問 14 新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて、あなたが重要だと考えるものを教えてください。（優先度の高いもの3つに○）

新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて、あなたが重要だと考えるものは、「中心市街地における商業機能の確保」が43.3%と最も多く、次いで、「長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上」が35.9%、「利便性の高い駅機能の確保」が29.5%となった。

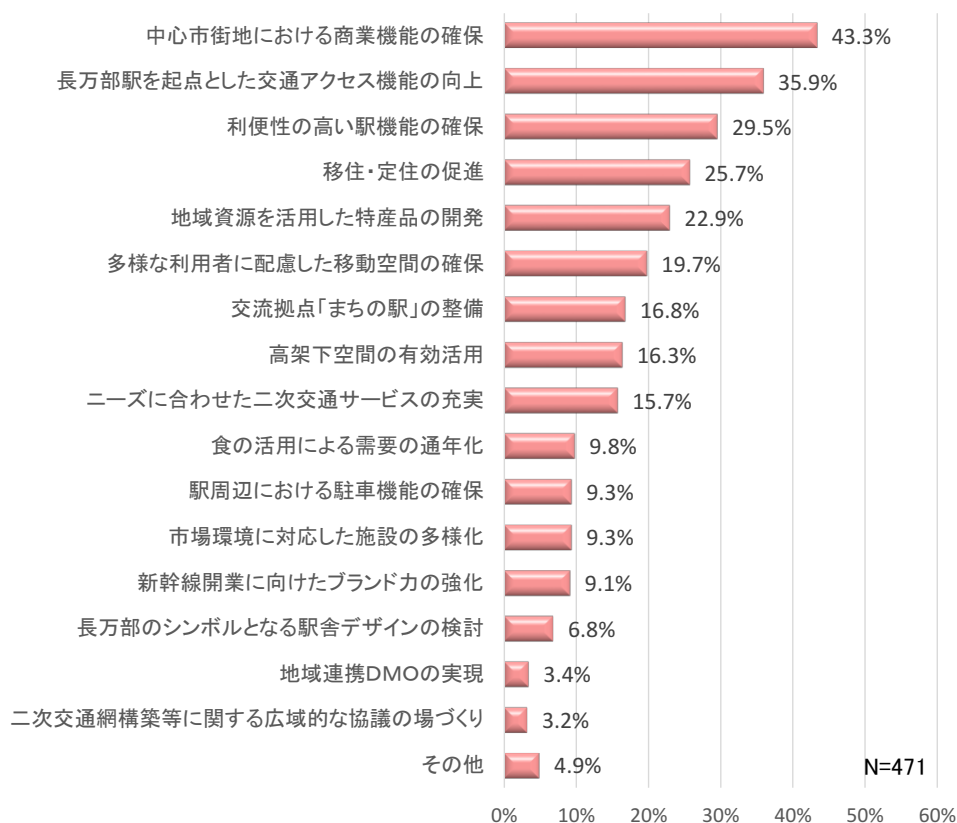


図 1-133 新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの

表 1-104 新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの

設 問	回答数	割合
中心市街地における商業機能の確保	204	43.3%
長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上	169	35.9%
利便性の高い駅機能の確保	139	29.5%
移住・定住の促進	121	25.7%
地域資源を活用した特産品の開発	108	22.9%
多様な利用者に配慮した移動空間の確保	93	19.7%
交流拠点「まちの駅」の整備	79	16.8%
高架下空間の有効活用	77	16.3%
ニーズに合わせた二次交通サービスの充実	74	15.7%
食の活用による需要の通年化	46	9.8%
駅周辺における駐車機能の確保	44	9.3%
市場環境に対応した施設の多様化	44	9.3%
新幹線開業に向けたブランド力の強化	43	9.1%
長万部のシンボルとなる駅舎デザインの検討	32	6.8%
地域連携DMOの実現	16	3.4%
二次交通網構築等に関する広域的な協議の場づくり	15	3.2%
その他	23	4.9%

【その他の内容】

表 1-105 その他の新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの

整理 番号	その他の内容
34	日本のその時の景色次第で物事は変わるし、50 年ほど前の新幹線は意味があったが今は空（飛行機）でしょう。
41	長万部町としての人件費削減のみ
52	住む場所を確保するためのアパートづくり
64	・他市との医療連携。・町の特色をはっきりさせて発信できるようにする。
67	住民の活躍の場づくり
89	上記すべて重要
115	温泉の公共利用
126	新幹線は必要ない
133	新幹線駅に特に町の活性化につながる要素はないと思う。
140	将来的に維持、管理費が安くなること
265	道の駅を作っって中に温泉施設を
266	海外からの旅行者への対応強化
278	高架駅に
293	駅中及び駅周辺の観光、商業施設の整備
301	高齢化社会に伴い、移動距離が増える。「まちの駅」は反対です。駅社本体に機能を集約し、駅社本体の利便性向上に注力すべきだと思います。
379	町民の意識の変革
385	駅前ビジネスホテル
422	大津波の時のため避難場所として駅ホームを中心にして、片サイドの片側に袖を出し、元町、本町、大町地区住人の避難場所になるように設計すること。
452	関係ない

※無回答 4 票

【年齢別クロス】

年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて、あなたが重要だと考えるものは、「70～74 歳」以外で「中心市街地における商業機能の確保」が最も多い割合となり、「18～29 歳」では 6 割以上となった。「70～74 歳」では、「長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上」が 47.8%と最も多くなった。

■18～29 歳

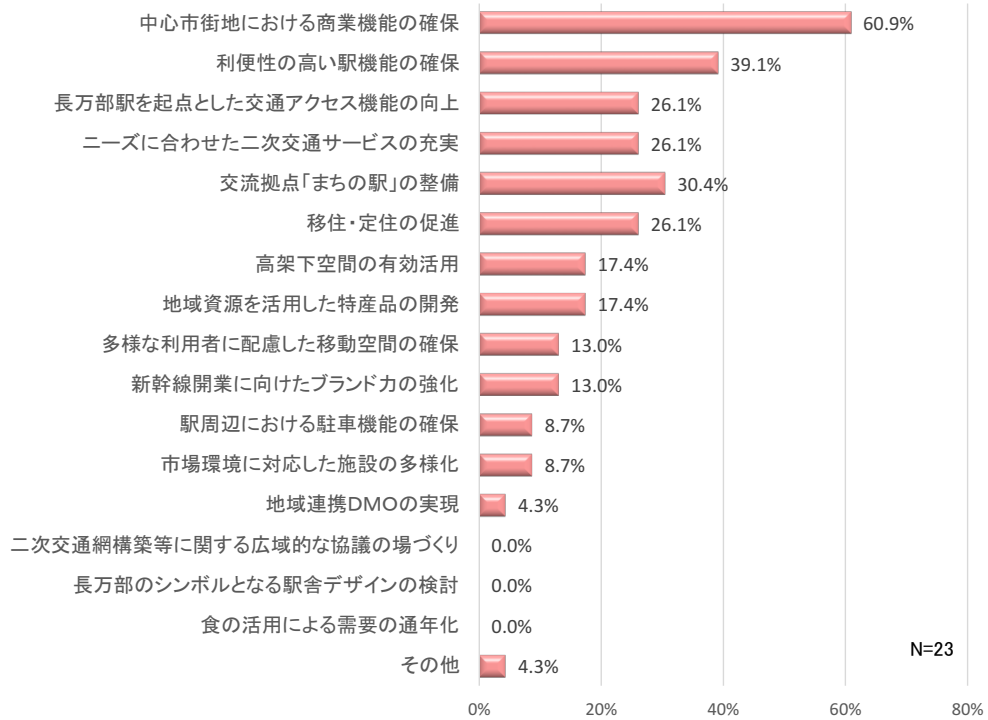


図 1-134 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「18～29 歳」

■30～39 歳

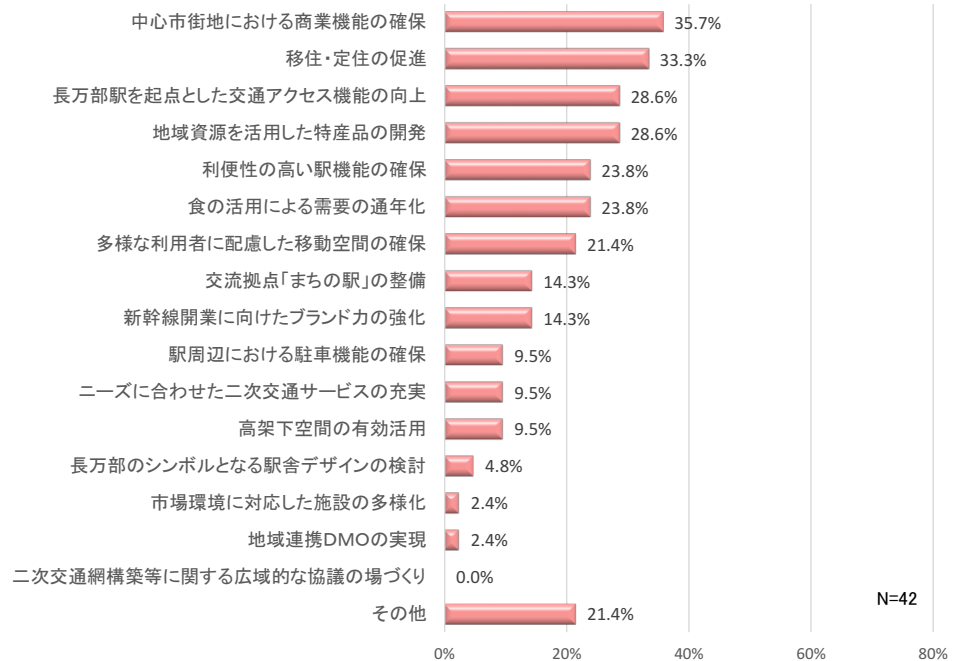


図 1-135 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「30～39 歳」

■40～49 歳

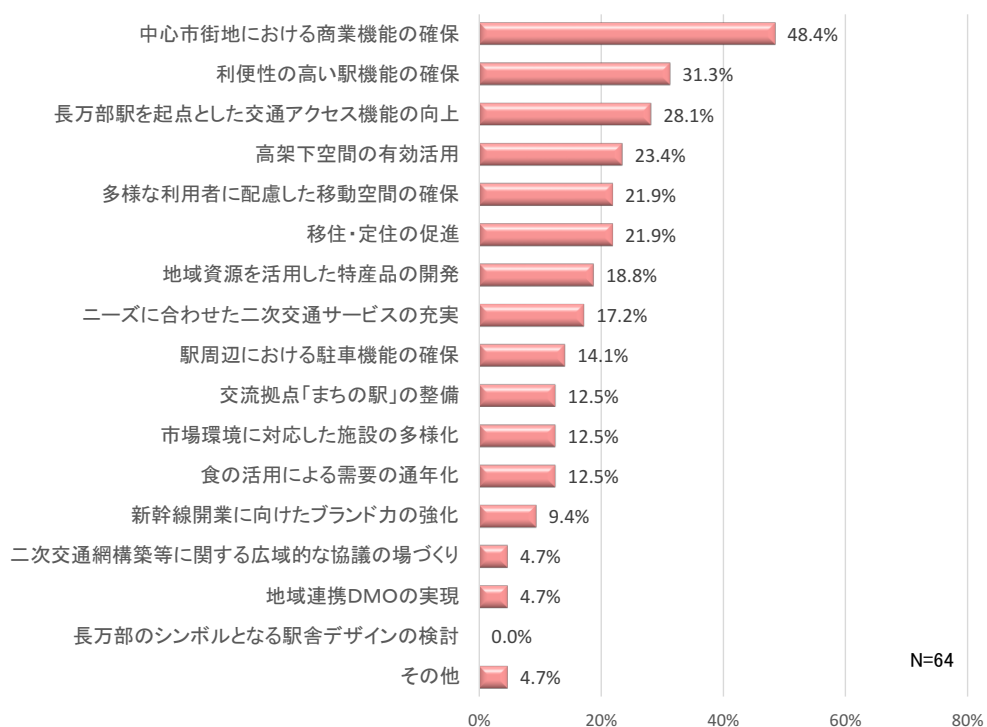


図 1-136 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「40～49 歳」

■50～59 歳

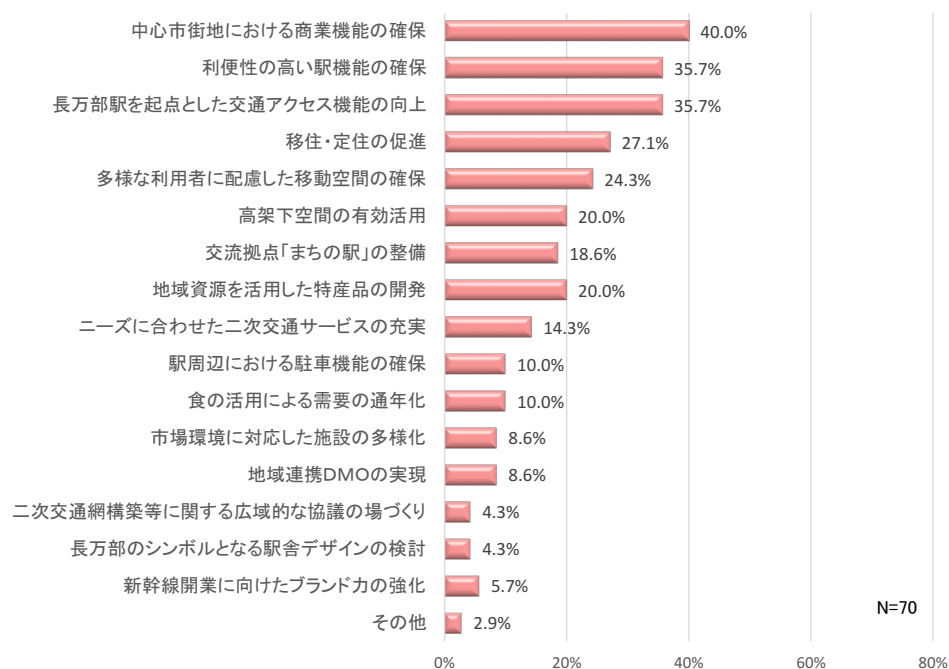


図 1-137 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「50～59 歳」

■60～64 歳

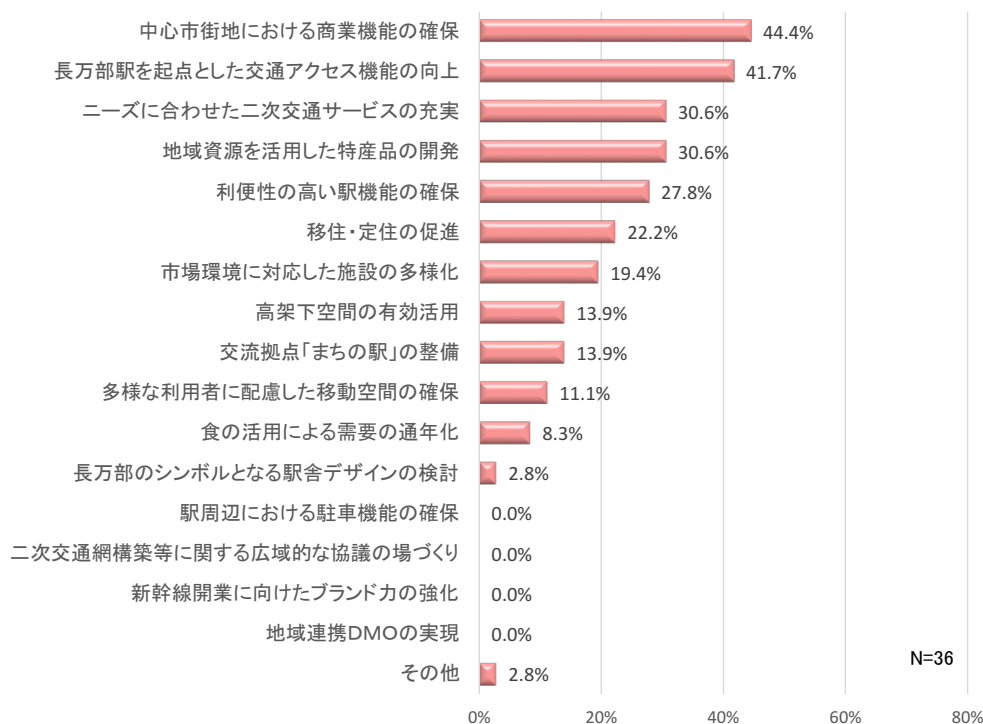


図 1-138 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「60～64 歳」

■65～69 歳

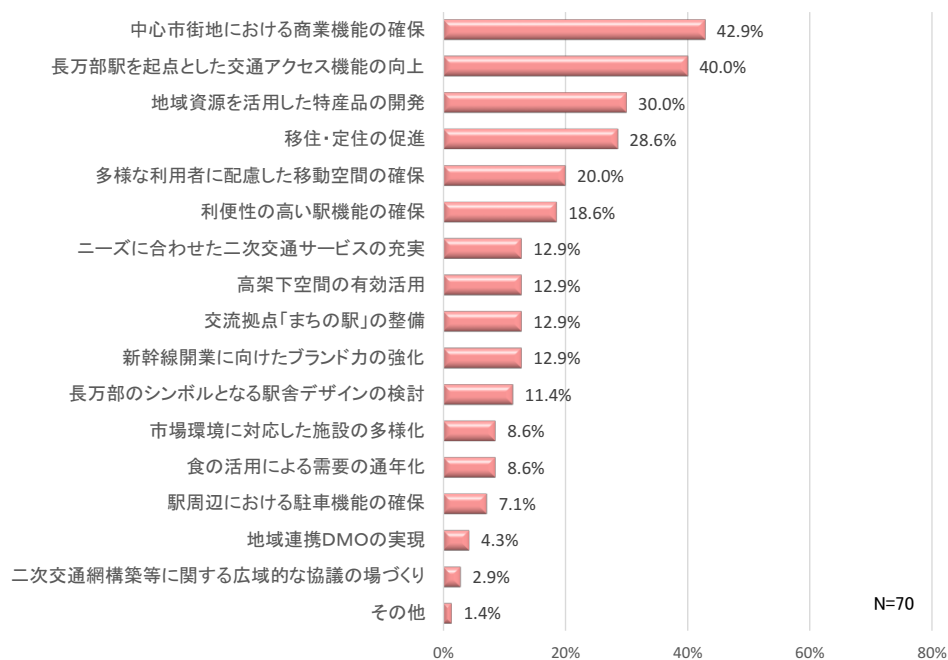


図 1-139 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「65～69 歳」

■70～74 歳

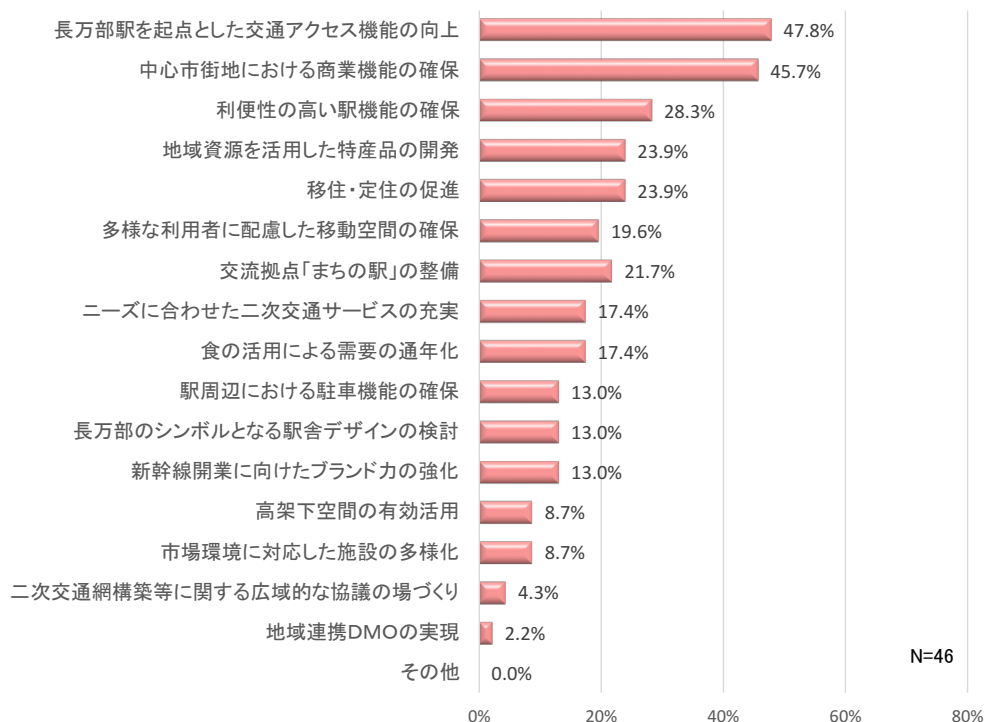


図 1-140 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「70～74 歳」

■75 歳以上

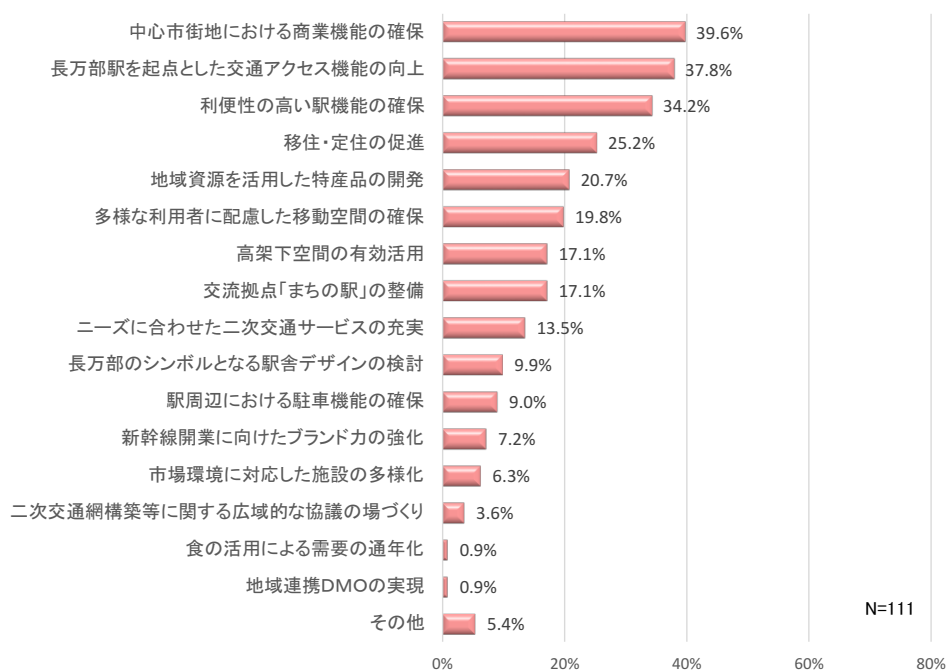


図 1-141 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「75 歳以上」

表 1-106 年齢別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの

設 問	回答数																
	利便性の高い駅機能の確保	長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上	駅周辺における駐車機能の確保	多様な利用者に対応した移動空間の確保	二次交通網構築等に関する広域的な協議の場づくり	ニーズに合わせた二次交通サービスの充実	高架下空間の有効活用	中心市街地における商業機能の確保	交流拠点「まちの駅」の整備	地域資源を活用した特産品の開発	長万部のシンボルとなる駅舎デザインの検討	市場環境に対応した施設の多様化	食の活用による需要の通年化	新幹線開業に向けたブランド力の強化	地域連携DMOの実現	移住・定住の促進	その他
18～29歳	9	6	2	3	0	6	4	14	7	4	0	2	0	3	1	6	1
30～39歳	10	12	4	9	0	4	4	15	6	12	2	1	10	6	1	14	9
40～49歳	20	18	9	14	3	11	15	31	8	12	0	8	8	6	3	14	3
50～59歳	25	25	7	17	3	10	14	28	13	14	3	6	7	4	6	19	2
60～64歳	10	15	0	4	0	11	5	16	5	11	1	7	3	0	0	8	1
65～69歳	13	28	5	14	2	9	9	30	9	21	8	6	6	9	3	20	1
70～74歳	13	22	6	9	2	8	4	21	10	11	6	4	8	6	1	11	0
75歳以上	38	42	10	22	4	15	19	44	19	23	11	7	1	8	1	28	6

設 問	割合																
	利便性の高い駅機能の確保	長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上	駅周辺における駐車機能の確保	多様な利用者に対応した移動空間の確保	二次交通網構築等に関する広域的な協議の場づくり	ニーズに合わせた二次交通サービスの充実	高架下空間の有効活用	中心市街地における商業機能の確保	交流拠点「まちの駅」の整備	地域資源を活用した特産品の開発	長万部のシンボルとなる駅舎デザインの検討	市場環境に対応した施設の多様化	食の活用による需要の通年化	新幹線開業に向けたブランド力の強化	地域連携DMOの実現	移住・定住の促進	その他
18～29歳	39.1%	26.1%	8.7%	13.0%	0.0%	26.1%	17.4%	60.9%	30.4%	17.4%	0.0%	8.7%	0.0%	13.0%	4.3%	26.1%	4.3%
30～39歳	23.8%	28.6%	9.5%	21.4%	0.0%	9.5%	9.5%	35.7%	14.3%	28.6%	4.8%	2.4%	23.8%	14.3%	2.4%	33.3%	21.4%
40～49歳	31.3%	28.1%	14.1%	21.9%	4.7%	17.2%	23.4%	48.4%	12.5%	18.8%	0.0%	12.5%	12.5%	9.4%	4.7%	21.9%	4.7%
50～59歳	35.7%	35.7%	10.0%	24.3%	4.3%	14.3%	20.0%	40.0%	18.6%	20.0%	4.3%	8.6%	10.0%	5.7%	8.6%	27.1%	2.9%
60～64歳	27.8%	41.7%	0.0%	11.1%	0.0%	30.6%	13.9%	44.4%	13.9%	30.6%	2.8%	19.4%	8.3%	0.0%	0.0%	22.2%	2.8%
65～69歳	18.6%	40.0%	7.1%	20.0%	2.9%	12.9%	12.9%	42.9%	12.9%	30.0%	11.4%	8.6%	8.6%	12.9%	4.3%	28.6%	1.4%
70～74歳	28.3%	47.8%	13.0%	19.6%	4.3%	17.4%	8.7%	45.7%	21.7%	23.9%	13.0%	8.7%	17.4%	13.0%	2.2%	23.9%	0.0%
75歳以上	34.2%	37.8%	9.0%	19.8%	3.6%	13.5%	17.1%	39.6%	17.1%	20.7%	9.9%	6.3%	0.9%	7.2%	0.9%	25.2%	5.4%

【地区別クロス】

地区別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて、あなたが重要だと考えるものは、「中心市街地における商業機能の確保」が「長万部地区」と「国縫・中ノ沢地区」で、多い割合となり、「国縫・中ノ沢地区」では「長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上」が、同率で多くなった。「静狩・共立地区」と「双葉・栄原地区」では、「長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上」が4割以上となった。

■長万部地区

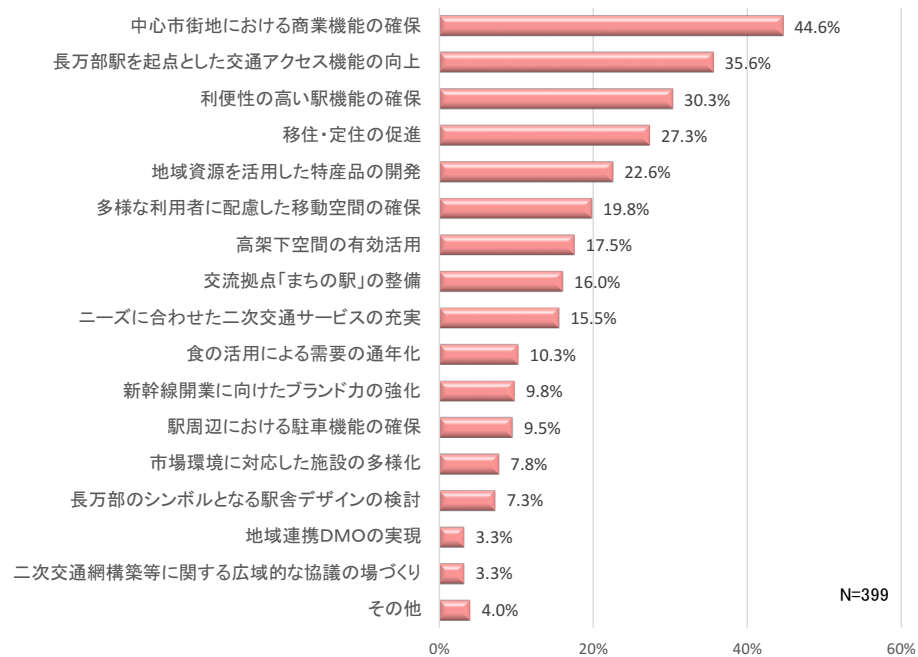


図 1-142 地区別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

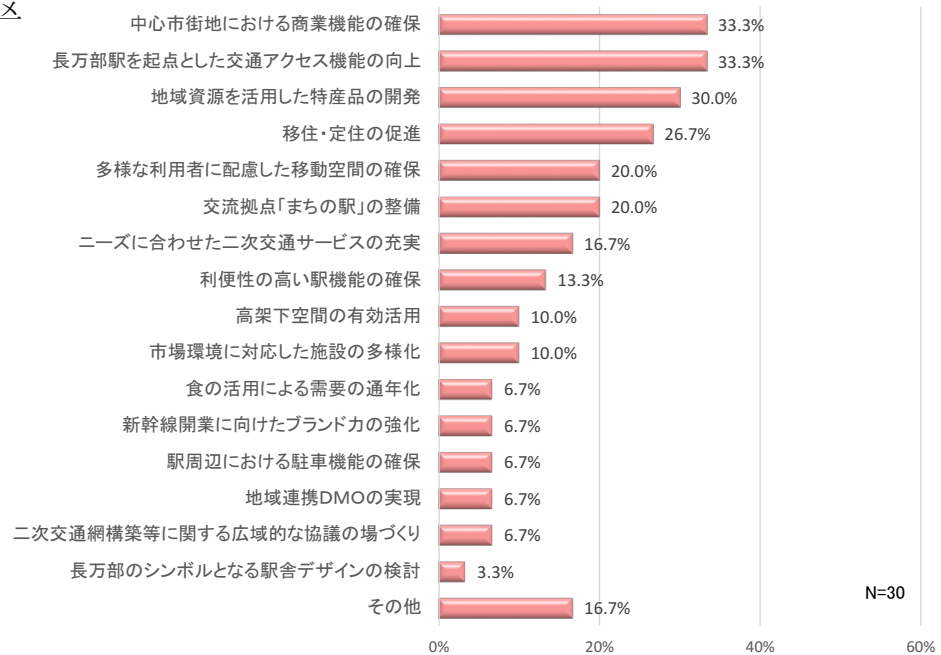


図 1-143 地区別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「国縫・中ノ沢地区」

■ 静狩・共立地区

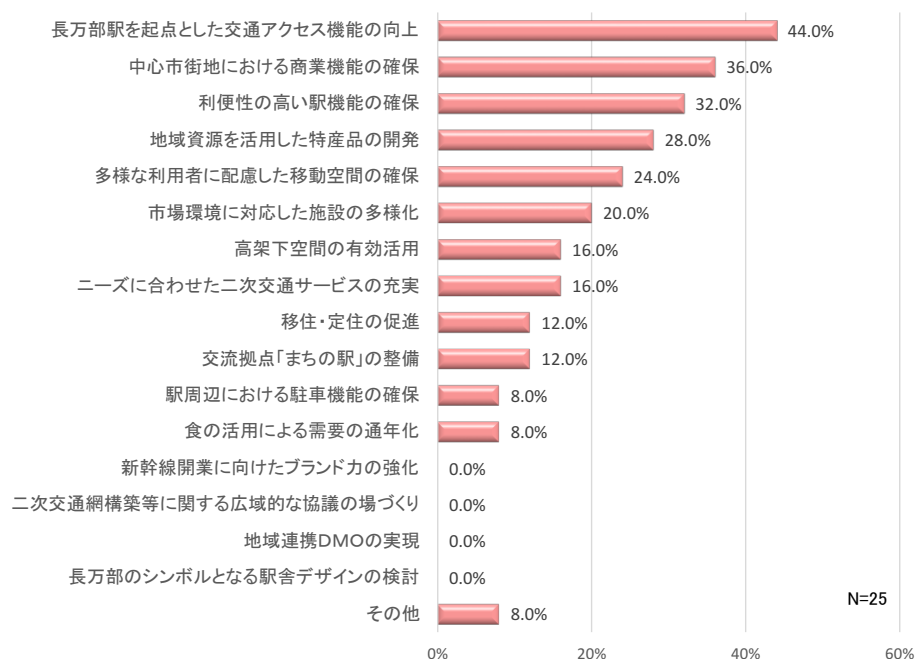


図 1-144 地区別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「静狩・共立地区」

■ 双葉・栄原地区

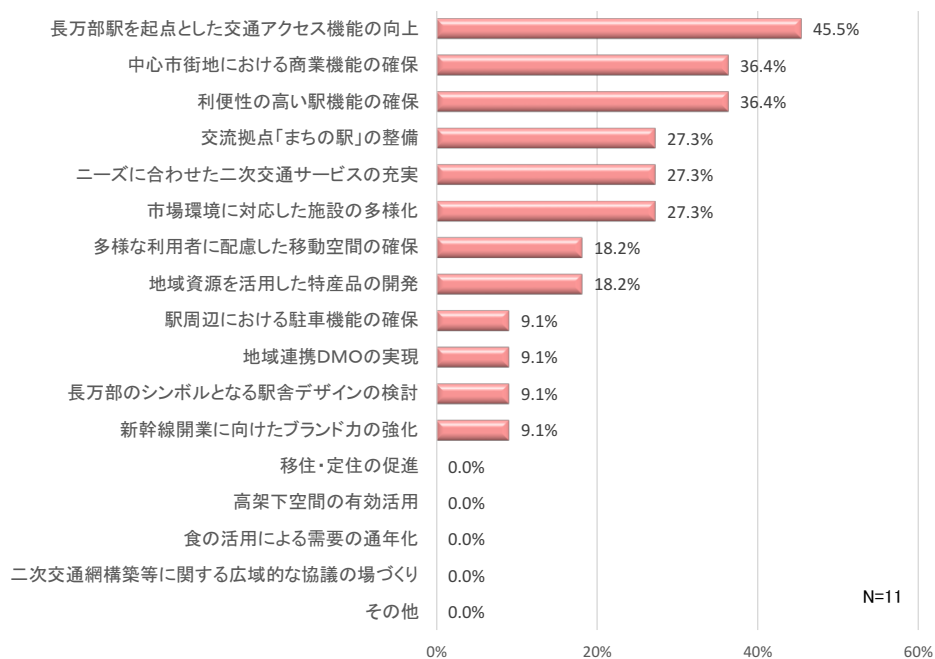


図 1-145 地区別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの「双葉・栄原地区」

表 1-107 地区別新幹線駅開業を見据えたプロジェクトについて重要だと考えるもの

設 問	回答数																
	利便性の高い駅機能の確保	長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上	駅周辺における駐車機能の確保	多様な利用者に配慮した移動空間の確保	二次交通網構築等に関する広域的な協議の場づくり	ニーズに合わせた二次交通サービスの充実	高架下空間の有効活用	中心市街地における商業機能の確保	交流拠点「まちの駅」の整備	地域資源を活用した特産品の開発	長万部のシンボルとなる駅舎デザインの検討	市場環境に対応した施設の多様化	食の活用による需要の通年化	新幹線開業に向けたブランド力の強化	地域連携DMOの実現	移住・定住の促進	その他
長万部地区	121	142	38	79	13	62	70	178	64	90	29	31	41	39	13	109	16
国縫・中ノ沢地区	4	10	2	6	2	5	3	10	6	9	1	3	2	2	2	8	5
静狩・共立地区	8	11	2	6	0	4	4	9	3	7	0	5	2	0	0	3	2
双葉・栄原地区	4	5	1	2	0	3	0	4	3	2	1	3	0	1	1	0	0

設 問	割合																
	利便性の高い駅機能の確保	長万部駅を起点とした交通アクセス機能の向上	駅周辺における駐車機能の確保	多様な利用者に配慮した移動空間の確保	二次交通網構築等に関する広域的な協議の場づくり	ニーズに合わせた二次交通サービスの充実	高架下空間の有効活用	中心市街地における商業機能の確保	交流拠点「まちの駅」の整備	地域資源を活用した特産品の開発	長万部のシンボルとなる駅舎デザインの検討	市場環境に対応した施設の多様化	食の活用による需要の通年化	新幹線開業に向けたブランド力の強化	地域連携DMOの実現	移住・定住の促進	その他
長万部地区	30.3%	35.6%	9.5%	19.8%	3.3%	15.5%	17.5%	44.6%	16.0%	22.6%	7.3%	7.8%	10.3%	9.8%	3.3%	27.3%	4.0%
国縫・中ノ沢地区	13.3%	33.3%	6.7%	20.0%	6.7%	16.7%	10.0%	33.3%	20.0%	30.0%	3.3%	10.0%	6.7%	6.7%	6.7%	26.7%	16.7%
静狩・共立地区	32.0%	44.0%	8.0%	24.0%	0.0%	16.0%	16.0%	36.0%	12.0%	28.0%	0.0%	20.0%	8.0%	0.0%	0.0%	12.0%	8.0%
双葉・栄原地区	36.4%	45.5%	9.1%	18.2%	0.0%	27.3%	0.0%	36.4%	27.3%	18.2%	9.1%	27.3%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%

問 15 あなたが今後のまちづくりに望むことについて、ご自由にお書きください。

整理 番号	自由意見
3	山の中に静かなカフェの店を作ってほしい。
4	新幹線駅開設と共に、駅周辺の道路及び商店街の整備と、駐車場と宿泊施設の整備。(いろいろな大会等が開催されても温泉街はあるものの、宿泊する場所がなく、八雲、洞爺湖へ人が流れているため、地元(開催地)への還元されるものがない。)
8	家の前の道路は砂利道です。まわり山の下のあまり通らない道でも舗装されています。土地所有者の問題があるとはいえ、今時雨の日は泥だらけ環境皆さんのところは家の前が舗装されているかも、でも車が何台も通る所なのにどんなもんでしょう。
11	町立病院の運営改善
14	統合された温泉。見晴らしの良い場所へのホテル建設。老人保健施設の設置。
15	活気ある農業漁業を支援する。商店(スーパー)を誘導支援する。
16	移住、定住の促進
19	働く場所が有りますように
21	人口減少ストップ
25	これから新幹線が来る町とは思えないほど町全体元気がないと思います。町の職員が率先して地区に溶け込み、元気を発信してほしいです。シャッター街と言わせない町づくりを！
27	大きな商業施設を増やして、町外からの人を呼び寄せて人口増加を計画する。
32	小売の商店街に助成金出して商品を安く売る(スーパーに負けないように)
33	外国人や観光客が気軽に立ち寄り楽しんでもらえることを望みます。
37	今後の長万部の町づくりには期待していません。期待よりなにより、長万部は余計なことにお金を掛け、肝心な所には一切お金を掛けず、また、今後、新幹線が通る通らないとは関係なく、町全体の在り方に目を向けるべきです。町長、議員はいったい何をしているのでしょうか。新幹線だの、理科大のエンリッチトマトもよいですが、肝心な所に目が、心が届いていないです。
39	・小さな子供達にかかっていると思います。・医療施設が少ないです。・ここの団地は町から離れてるので、買い物する送迎バスを1日1回出してもらいたいです。
41	水産、農産等の一次産業の支援・発展と飲食販売等への連携。遊んでいる役場職員の削減。1/2以上はカットできる。議員の削減。
46	商店街をシャッター街から活気ある街に。地元ですべての物がそろう明るい商店街。
47	新しい人が増えるためのアイデアより、昔から住んでいてこれからも住んでいく人が、安全に暮らせるためのアイデアが必要だと考えます。高齢者の方々が、買い物や通院するためのバスや、子育てサポート(おむつ回収袋は無料とか、チャイルドシートの再利用の仕組みなど)や、他の町ですで行っていることを実施してほしいです。
49	保育園の利便性をよくしてほしい。短時間保育しかないのは論外で、地元で親がいない人は働くことができなくなる。保育環境が改善しないと就労もできないため、雇用改善にもつながらず、移住者も増えないと思う。新幹線のような「夢」にばかり投資していないで、まず足元の住民、特に今後の未来を担う子育て世代の声を聞いてほしい。新幹線が通っても、働ける街でなければただの通過点で終わりますよ。
51	小児科が週に2回というのは少ない。インフルエンザ予防接種代金が周辺の町と比べて高い。高齢者は手厚くされていると思う。病院に皮膚科や眼科、脳外科などほしい。医療がしっかりしていないから、高齢者も都市部に出てしまう。町民が安心して医療を受けられるようにしたい。新幹線が開業しても、宿泊施設や飲食店が今のままだと乗り換えで終わってしまう。現在も駅から海に向かって歩いているだけの旅行者を見かけます。カフェが欲しいという旅行者の声も聞きます。不審者情報もあ

整理 番号	自由意見
	りますが、登下校時の見守りを行って欲しい。外国人旅行客のツアーなどはどうですか？町内にいろんな特技を持っている人はいます。
52	アパート数が少なすぎます。駅近くのシャッター街何とかありませんか。子供の衣服は車で隣町にいかねば買えません。新しい事業者の宣伝などのバックアップはしないのですか？空き家をもっとうまく使う方法あるはずです。これらの事について考えてもらうことが望むことです。
54	長万部町は住みにくい不便。知人にお勧めできる温泉も道の駅もない。役場の体制が古い。人数多い割に知恵がない。この町に住んでいても、今後住みやすくなると思えない。AI 導入。
55	町には立派な大学があります。若者の姿もちろほら見ることができます。これを守る手段を町民皆で考えて行けたらいいと思います。
57	人口を増やしてほしい
61	町をにぎやかにしたい
63	特になし
64	コンパクトシティ化、公的サービス、町民集いの場、交流の場などを可能な限りまとめる。町の中心地と言える場を作り、賑わいの場を作る。現在はどこに行っても寂しい感じ。何かをしようとしている人が目的は違う人とも会って交流ができる場にする。
66	海辺が近いのが心配です
67	駅を中心とした医療、介護、福祉、商業施設、体育館等、中心部に集め、コミュニティバスを運行させ遠方の方も利用しやすい工夫を。
69	・医療体制の改革。・12時のブザーを変更して欲しい（メロディーへ）。
72	商業施設がもう一つあると、ラルズで品切れの物をあきらめなくても済みます。子供の服や靴等を買える店があればとても助かります。
76	企業誘致、雇用確保、過疎化対策。せっかくの温泉街、観光客の目玉にならない。気軽に使える温泉施設があってもいい。組合なんていない。
77	地区史の学習
81	今後高齢化が加速していくと思うので、歩きやすい歩道への補修が大事だと思います。また「まちづくり」に関係するかどうかわかりませんが、JR長万部駅の階段はとても不便です。高齢者だけでなく、旅行者の荷物の持ち運びにとっても不便を感じていると思います。駅前通りのシャッターが閉まっている店の対応。町が買い取り改修するなりして貸し出しできると町中の活用化につながると思います。
82	新幹線駅開業後の長万部町はどうなるのか不安です。若者が安心して働ける町づくりも必要ではないか？
84	人口が増えること
88	JRの時間を増やしてほしい。家から高校を通わせたいけど、時間がないと子供が困る。
96	新幹線駅を活用した温泉、特産品などの集まった施設などで、観光客が興味を持つような、例えば静狩小幌など遊覧船、二股温泉の紅葉見学ツアーなど、長万部周遊ツアーなど作ったらよい。駅が通過点にならないように客が長万部に降りて見る、休む場所が必要。
99	人口減少を何とかしてほしい
106	空き家放置物件を何とかして欲しい。（防犯、防災のためにも）
108	医療過疎からの脱却
111	・医療がしっかりして欲しい。・子供を産み、育てやすい環境を。
113	国有地を利用し、高齢化が進んでいる現在、町から離れた場所ではなく行き来がしやすいところに施設を作ったら良いのでは？温泉を今の時代に合ったものにしたら良いのでは。
114	新幹線の駅近くに Café などの待ち時間を有効に使える場所が有るといいと思う。線路の東西の行き

整理 番号	自由意見
	来が高齢の方にとって移動しにくいと思う。
115	八雲のパノラマパークのような施設があるといいですね。長万部の場合は道の駅や公共温泉施設、遊具付きの公園などを 1 か所に集め、国道や高速道路に取り付け、道路を整備し、病院と遊歩道でつながり等、町民も途中下車も利用できるよう工夫。
116	子供から大人、老人までが気を遣わずコミュニティできる場所施設があると。
117	町はお金がなければ何もできないので、長万部町としてお金を産む事業促進。
122	見学する物、飲食店がない
124	商業施設の確保と活性化
128	この町に望むことはない（人口が減りつつあるので）
129	町の発展をよくしたい
130	人口の流出をどのようにして防ぐのか
131	駅周辺にコンビニがあればよい。役場、郵便局の出張所があればよい。
133	問 10 の備えに今から①町有地の綿密な調査とその活用法を考える。（除雪の体積など、他）、②町有地で開墾できるような地に殖産を啓蒙。トマトもいいが、ホップや漆など＝上杉鷹山に学べ。③人材育成や発掘、そしてシンクタンクの結成など。（町にはあらゆる分野の有識者がいそうだが活用されてないのでは）。④単なる自己のためだけの生涯学習ではなく現実に近いうちその技術や知識が必要となる、目的を持った学習の充実があれば。
135	町が地方再生事業でトマトを一生懸命やっているの町民も一緒に協力して行った方がよいと思います。すぐ足を引っ張る長万部町人が多いこと。
140	立派な建築物はいらない。雇用の場と医療の充実。
142	牛の糞尿のにおいがしないこと。日ハムの豚のにおいが流れてこないこと。この二つのにおいで体調が悪くなる。
147	「道の駅」の設置
155	若い人々が住めるための雇用環境を作ること。⇒人口減対策。
157	新幹線に頼らない町づくりを！新幹線は〇〇土台がなきゃ、例えば温泉効用での町づくり。アトピーに聞く温泉。町立病院を皮膚科専門にする。
159	・道路整備。・北海道新幹線はトンネル走行部分が大半を占める中、長万部通過は地上走行が多いので走行を眺める展望場所を整備して欲しい。掘削土を盛り上げる等、静狩トンネルに入る手前の在来線と並行する場所を望みます。合わせて小幌海岸、静狩湿原、二股ラジウム温泉、長万部温泉等
162	・新幹線駅開業を今後の長万部町発展のチャンスと捉え、長期を見据えた町づくり。・通過点ではなく、長万部を目的に観光客が訪れるまちづくり(町の駅・道の駅・温泉施設の新設など)
169	本通りを活気づけたい
172	学校を卒業すると大部分の方が他町に出てしまっていて、戻ってこない人がほとんどの状態です。長万部に就職ができる環境があると若い人が戻ってくるのでは…。そして子供も増えるのでは！
188	街灯がないので夜は足元が見えないです。交差点で車にひかれそうになったこともあります。夜でも安心して歩けるようにしてほしいです。若い人が買い物できるようなショップや 100 円ショップがあるといいです。
192	・商業施設の充実(中心市街地)。・移住者が長万部に来てもらいやすい対策。・地方の方に来てもらって立ち寄ってもらいやすい観光環境。
193	新幹線開業したところで、観光客が見込める「何か」が今のところないように思う。そうしたものの開発。交通の利便性を生かしてベッドタウンになるような住宅の確保や家賃相場の見直しで人口増加を狙う。
195	若者の働ける企業誘致

整理 番号	自由意見
199	町づくりは人口減少することを基本として考えるべきであります。将来に向けて何が問題であるかを洗い出して、解決策を講ずる必要があります、特に当町に於いては各施設の老朽化が進んでおり、建設・改修等に財源状況が悪化、財源確保に国、道に働きかけて努力すべきである。一方では、町政財政改革を推し進めて、規模の縮小、民営化を図り、自主財源の開拓に努め、次世代へ負担を少なくなるよう考えるべきである。
201	街路灯がまばらで、夜道を歩くときに暗く感じるので、本数を増やすか LED 等明るい光の物を採用して欲しい。
203	商業機能の確保
210	・駅周辺の整備、飲食店、商業施設の誘致。・地区会館を集約し、総合体育館的なものを建設して欲しい。(スポセン、プール等は廃止にする)。総合体育館には今の会館という集会室、和室などをいくつか作り町内会での使用をできるようにする。特産品を作る。道の駅を作る。
216	公共施設の更新にあたっては複合化を進めるべき。将来の世代に負担を押し付けないようにしてほしい。
222	ちょっとした時間(乗り換え時間等)を楽しめる場所が必要。(カフェ、フリースペース、足湯など)
224	もっと店を増やしてください
225	・行政に依存しないのでできるまちづくり。・イベントや事業を実施できる人材づくり。
229	駅、周辺がにぎやかになって欲しい
231	買い物に出かける、1 週間に一度でもよいから無料の車が出ると良いと思います。歳なので。
232	学習文化センター内に、町民センターと植木記念館と一緒にできると 1 年通してたくさんの人の目に触れるのではないかと思います。
234	人口減少をくい止め、住みやすい町にしてほしい。道の駅など周囲から多くの人に来て、収入を確保したり働く場所が必要だと思う。
241	新幹線駅ができて利用してもらえないと思います。長万部に何か目的になるものがないと、通過駅となります。長万部におり、目的となる町作りをしないと忘れられた過疎の駅になります。そうならないような町作りを望みます。
242	町営温泉施設の開業
253	新幹線が開通するまでに、駅直結の宿泊施設を建設。駅周辺が良質な温泉がある⇒利用。長万部温泉の各施設が一つの大きな宿泊施設⇒理解を得られるか。伊達・室蘭の新幹線利用客を有効利用⇔どれくらいの効果か？
255	施設がなかなか入れない。順番待ちと聞いています。空き家になった学校を利用して施設を作ってもらいたい。働く人も確保できると思う。
258	平凡な町であることを自覚した上で、変に特別感をアピールした町づくりはしないで欲しい。「田舎を知らない人」の目線で、田舎の町を見て考え、客観的に「田舎ならではのいいところ」を探してください。新鮮な食材が手に入る、歩いていける距離に温泉がある。それだけでも大都会の人には驚きに値することです。
260	活気ある町づくりを望む
263	温泉を活用した多目的施設
265	道の駅を作っている間に温泉施設を
277	人口増加。企業誘致。町立病院の質の向上、八雲や伊達に行かなくても手術等ができるようにする。入院時歩いてトイレに行ける患者とポータブルトイレを使う患者を同室にしない。
283	町中が汚い。・町民代表で視察に行くなら町の中のキレイを見てきて欲しい。(飾らなくてもよいので、玄関前の不要なものは片づける)
284	せっかくの温泉町なので、大きな(温泉全体が一つになって)イベントや体力づくりなど、(その大きな

整理 番号	自由意見
	温泉の中にある)施設があったらいいな。
285	近隣町村には道の駅があるが、長万部にはない。野菜類が作れないのは難点であるが、特産品を多く作り道の駅があればいいのでは？
287	病院の科が少ないので、病院が総合病院であってほしい
289	特になし、わからない
301	本州の事例を見ると、高速バスなど鉄道以外の交通網が充実している駅が利用度が高まって発展しています。現在の計画ですと自家用車の利用者の駐車場からの移動距離が 1 キロ近くあったり、利用者ファーストとなっていません。旅行者などの立場に立って計画を立てて頂きたいです。
302	空き家対策
304	長万部のシンボルとなる、新幹線の「新駅のデザイン」はとっても大切です。有名デザイナー、一般公募など「鉄骨と木材」新しい材料と日本古来の木材と合わせたモダンな駅舎、長万部観光の目玉として全国に注目される駅舎デザイン。
308	・若者が住み定着できる仕事の充実。・子供にとって魅力のある町作り。
318	病院と高齢者福祉施設の複合型施設
319	・長万部駅の階段があまりにも急で危険を感じます。新幹線開業に向けても早急に改修すべき問題だと思います。・温泉へのアクセスも悪く、長万部温泉が生かされていない、また利用しづらい。・中心市街地があまりにも寂しい。
324	駅周辺が暗いというか、商店街といえる場所がない。
329	道の駅をできるだけ駅の近くに設置して欲しい。飲食、休憩機能の充実、物販、観光案内は広域で連携して取り組んでほしい。町民も集まって楽しむ空間になって欲しい。
339	医療体制の充実と商工施設の誘致
340	今の長万部町、特に商店街はやめている商店が多く、さらに後を引き継ぐ人もいない状態のところがほとんどだと思います。それが、新幹線が来たとしても商店街は寂しくなると思います。そのことを考えてください。
342	若い人たちが働く工場があったらいいと思います。
358	高齢者が住みやすい環境を整備して欲しい。
361	若い人が仕事で町にいられるように
363	①町名は全国的にも有名ですが、駅前に立ったら何もないというのが現状です(煙草も買えない)なんとかならないものではないでしょうか。②もはや「毛ガニの町」ではなく、「ホタテの町」ですので、「かにめし」に代わるホタテの名産・特産品を出したいですね。
367	ミニトマトは早いうちに止めよ。何をしているのだ。他の町が笑っているぞ。
370	公共施設、インフラ整備の見直し(縮小化)。都市ガス資産の処理(売却、廃止等の検討)。コミュニティ活動の活性化支援行政。知識教育を高める取り組み。
372	・町中心部の空き家が多く、すごく目立つ。・特定の数人の人間が土地、建物を買収している事を心配。・定住、移住に力を入れては？
373	老いの問題に積極的に取り組んでいける町がこれから先生に残っていくでしょう。
375	コンパクトシティ化
377	駅前にビジネスホテルがあるといいと思う
379	・中、長期的な視点で誰のための、何のための町づくりかをはっきりさせるべきです。「まちづくり」という言葉が一人歩きして、みんなバラバラのアクションを起こすだけでは、只々、疲弊を促すだけだと思います。特にイベントの実施には注意が必要だと思います。
380	町に病院があるといいのではなく、病院の中身。良い先生に恵まれる事。
381	・学校(教育)の充実化が地区発展には労働者人口の維持が必要。(教育)が充実した町としていくこと

整理 番号	自由意見
	で一定の人口維持は可能と思います。幼稚園→小学校→中学→高校→大学の存在を活かすべき(推薦 枠)。「将来長万部の学校に通学する」子供が増えるなんてことも期待してしまいます。
386	・今現在、本庁および駅周辺の焦点が死んでます。コンビニやスーパー等で十分生活ができています。 また、商工会等の存在が感じられません。若い人達、学生等、一緒に考え実行していく行動力が必要 と考えます。
394	新幹線開業後の町のあり方
403	もっと活性のある街づくりをする。他からの産業が入りやすい街づくりをする（人口増に）
408	もう少し街灯を増やし、夕方の歩道を明るくしてほしい。
409	・長万部をよくするためのアイディアを町民からもらい、実現させようという姿勢を見せてほしい。・ 今ある空き家、空き店舗、土地を有効活用してほしい。・旅館の老朽化を直してほしい。・新幹線開通 に向け、どのような商業施設が建設されるか具体的にしてほしい。
412	観光をもっと充実させて他の地区の人が長万部で楽しめる環境づくり。
414	国道沿いの廃屋は取り壊したほうがいいと思う。
415	これから車が使えなくなった時の交通手段、お店、病院等
418	他町村と比較して駅前開発と本通り商店街の開発を望む。
419	信頼できる医療を充実してほしい。
422	災害（津波、洪水、火災、地震等）遭遇した場合の対応の見直し。従来の民間により災害保険に頼る 仕組みを前面に改める。①全町民の世帯を対象とする。②所有する固定資産を対象とする（ただし、山 林、原野等は除く）（借家、アパート等も含む）この2つの条件を基本とし、新しく災害特別税（目 的税）を科して役場にて積み立て等を行い災害時遭遇した人々は地区が全体で町民を守り続けるこ とできる。長万部を作り上げる。そうすることが長万部に安心して生き続ける町となることでしょ
423	理科大以外との官学連携。道内（札幌や函館）の大学でも十分な知見を有しているのだから、一校に 依存して足元を見られる状況を改善すべき。
424	歩行やシニアカーで買い物できるコンパクトな街づくり。
428	町民の間で話題になっている「アグリビジネスモデル事業」とやらに何千万も補助を出して（国、町） いるが、当初の計画通りではなく、また、採算性がどうなのか、町民にきちんと説明し、このような 事業に補助を出すよりも、まだまだ町としてやるべきことがたくさんあるのでは。
430	若い世代が働けて、子育てがしやすい街づくり。
438	人口が増えることを願っています。活気のある長万部になればと思いますが…。
443	空き家をできるだけなくしてごみのポイ捨てのないきれいな街づくりを…。
445	子育てのしやすい町
446	移住してくる人の受け入れ体制づくり
448	・新幹線開業に向けて、長万部の正面を高砂町に設置したほうがよい。・中山通りの交通量が多く、 商店の整備を進めて、役場庁舎と高砂町に設置を望む。また、温泉街に行く道路を設置すること。・ 高砂町中心に坊主山に通じる道路を設置し、坊主山の中心に展望台を設置し、雄大な海原の内浦湾を 見れるようにすれば最高である。
449	外からのものを拒むことをやめるべき。この町の力だけでは今後は衰退しかない。ずっとここにいる 町民ばかりではないし、企業でもない。新しいこと、人、ものを取り入れる姿勢が大事。
455	大きな温泉施設
457	スーパーを増やしてほしい
459	今後新しいイベントや行事を行う際は、イベント内容についてしっかりわかっている人に担当して ほしいです。ミュージックフェスはひどすぎる内容（主にスタッフ運営や進行など）で、長万部の評 判がものすごく悪くなりました。長万部駅が古すぎてエスカレーターもなくひどい目にあつたと、ツ

整理 番号	自由意見
	イッターで書かれていました。さくまあきら氏の 2 年ほど前の内容です。
460	駅周辺の整備、商店街の整備、開発
472	駅前周辺をノスタルジックにする。新しい建物を建てるより、見苦しい建物を撤去する方を優先する。企業（IT 系など）の保養施設を誘致する。鮮度の良い魚を安く買いたい。※中心市街地をもっと魅力あるものにする。※週 1 回くらいコミュニティバスを導入する。
476	町外から人を呼べるような施設が必要
477	既得権益にしがみつくと町は発展しない。町全体が発展する施策を提言すべき。施設より人づくりに目を向けるべき。
485	・老朽化している部分を継ぎ足して直すのではなく、一から最新状態に直す→高齢の方が歩き事故防止のために。・イベントをわかりやすく提示して、みんなで参加できる何かを考える。・子供のものを買う場所を作してほしい。
489	商業施設の充実
491	行政のスリム化→人口減少に対して町職員の人数が支ってない。人材育成、道の駅を新築し温泉施設の併設。
492	町民ファーストをモットーにし、町外からも人を呼び込める様な行政をして頂きたい。既成観念を捨て、新たなチャレンジをし、活気ある町作りができれば幸いです。
493	これから先の人口減少も考えた、しかし誰一人取り残さない地区づくりも考えた各地にも優しい町づくりのシステムがあると思います。スロープ、手すり、多目的トイレのついた各地区に小規模な集いスペース営業許可を意識したキッチン、（送迎の巡回バス）行きかえりの明確な時刻がわかり 1 日午前、午後 2 回以上は巡回するもの。
495	・子供と 1 日過ごせるような温泉レジャー施設。・子供服や赤ちゃんグッズの充実したお店。・海を楽しめるように駐車場や海水浴場の整備
498	未成年者の教育環境の改善。役場に民間人登用制度を導入する。上記は行政の考え方に染まっていない発想を取り入れることが目的です。

3. バリアフリーについておたずねします。

問 16 あなたがふだん外出する際に利用する交通手段について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

あなたがふだん外出する際に利用する交通手段は、「自家用車」が 81.7%と 8 割を超えた。
「徒歩」が 32.6%、「J R」が 20.0%、「自転車」が 17.7%となった。

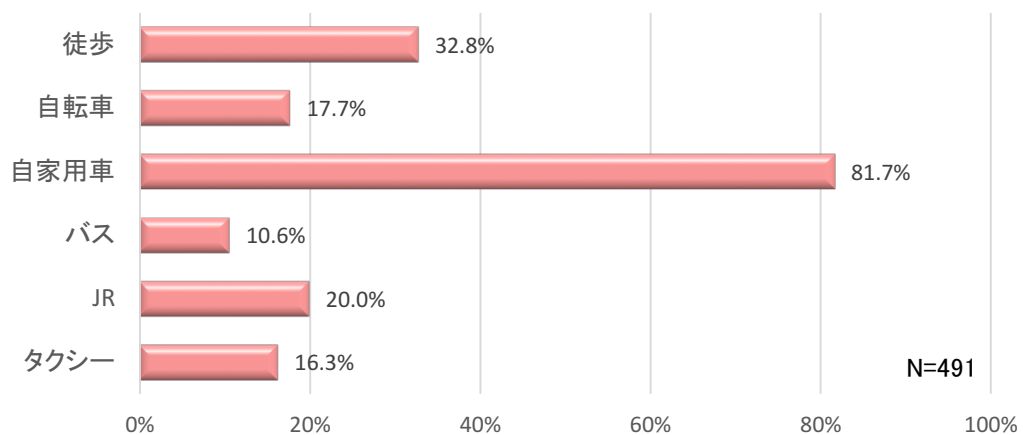


図 1-146 ふだん外出する際に利用する交通手段

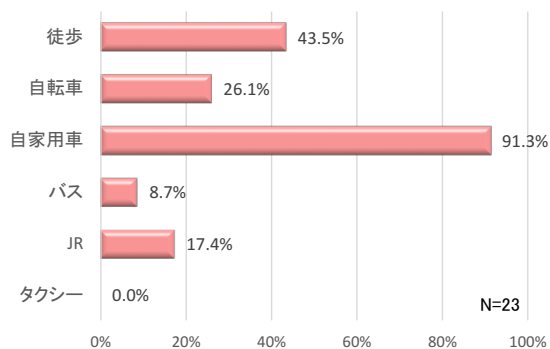
表 1-108 ふだん外出する際に利用する交通手段

設 問	回答数	割合
徒歩	161	32.8%
自転車	87	17.7%
自家用車	401	81.7%
バス	52	10.6%
JR	98	20.0%
タクシー	80	16.3%

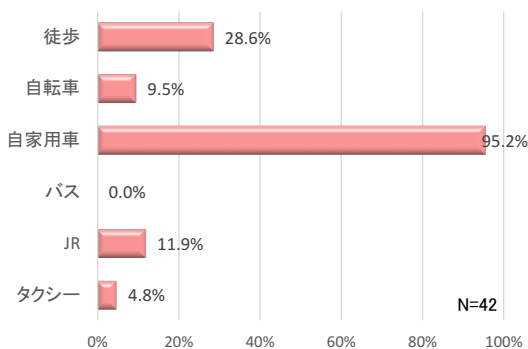
【年齢別クロス】

年齢別あなたがふだん外出する際に利用する交通手段は、どの年齢でも「自家用車」が最も多い割合となり、「18～29 歳」から「40～49 歳」では 9 割を超えた。「75 歳以上」では「タクシー」の利用が多く 42.5%となった。

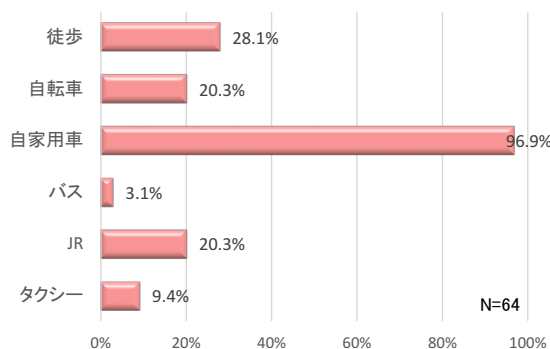
■18～29 歳



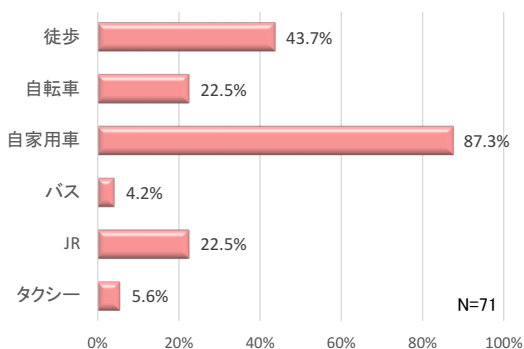
■30～39 歳



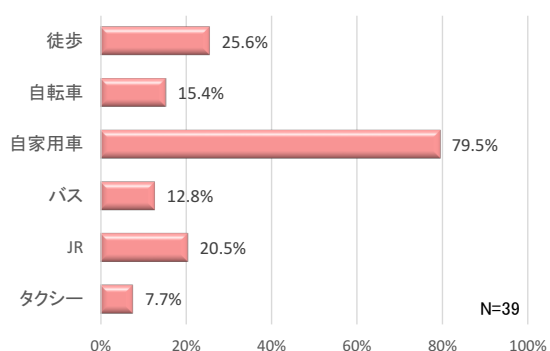
■40～49 歳



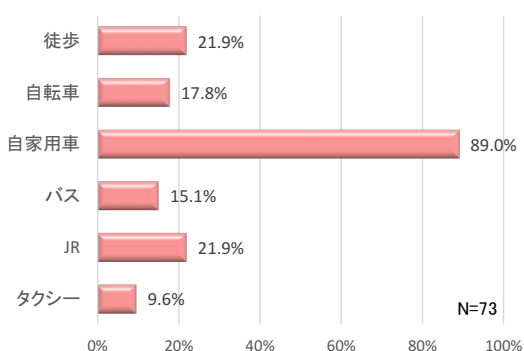
■50～59 歳



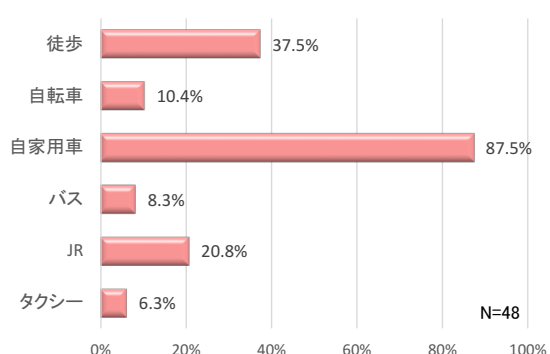
■60～64 歳



■65～69 歳



■70～74 歳



■75 歳以上

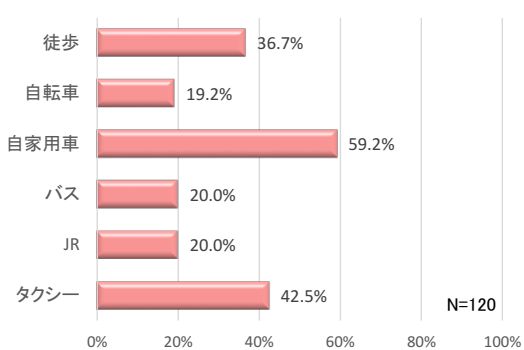


図 1-147 年齢別ふだん外出する際に利用する交通手段

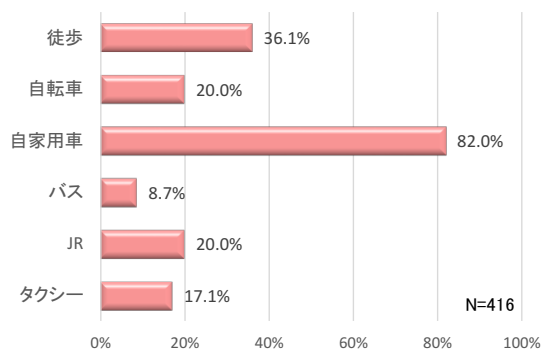
表 1-109 年齢別ふだん外出する際に利用する交通手段

設 問	回答数						割合					
	徒歩	自転車	自家用車	バス	JR	タクシー	徒歩	自転車	自家用車	バス	JR	タクシー
18～29歳	10	6	21	2	4	0	43.5%	26.1%	91.3%	8.7%	17.4%	0.0%
30～39歳	12	4	40	0	5	2	28.6%	9.5%	95.2%	0.0%	11.9%	4.8%
40～49歳	18	13	62	2	13	6	28.1%	20.3%	96.9%	3.1%	20.3%	9.4%
50～59歳	31	16	62	3	16	4	43.7%	22.5%	87.3%	4.2%	22.5%	5.6%
60～64歳	10	6	31	5	8	3	25.6%	15.4%	79.5%	12.8%	20.5%	7.7%
65～69歳	16	13	65	11	16	7	21.9%	17.8%	89.0%	15.1%	21.9%	9.6%
70～74歳	18	5	42	4	10	3	37.5%	10.4%	87.5%	8.3%	20.8%	6.3%
75歳以上	44	23	71	24	24	51	36.7%	19.2%	59.2%	20.0%	20.0%	42.5%

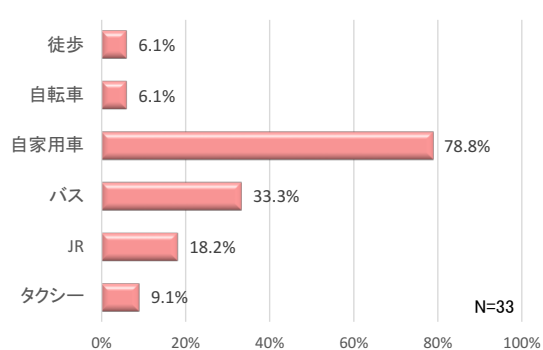
【地区別クロス】

地区別あなたがふだん外出する際に利用する交通手段は、どの地区でも「自家用車」が最も多い割合となり、約 8 割となっている。「長万部地区」では、「徒歩」が 36.1%と多くなっており、「国縫・中ノ沢地区」と「双葉・栄原地区」ではバスの利用が多くなっている。

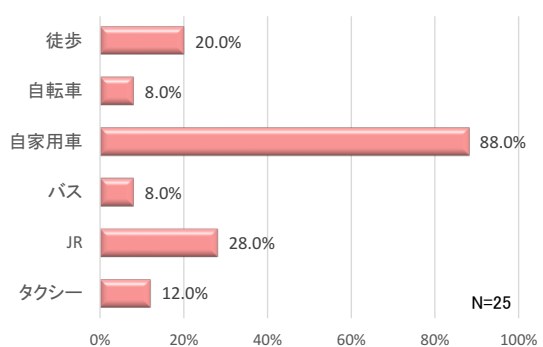
■長万部地区



■国縫・中ノ沢地区



■静狩・共立地区



■双葉・栄原地区

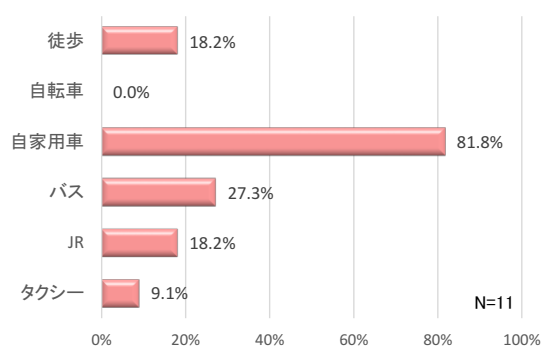


図 1-148 地区別ふだん外出する際に利用する交通手段

表 1-110 地区別ふだん外出する際に利用する交通手段

設 問	回答数						割合					
	徒歩	自転車	自家用車	バス	JR	タクシー	徒歩	自転車	自家用車	バス	JR	タクシー
長万部地区	150	83	341	36	83	71	36.1%	20.0%	82.0%	8.7%	20.0%	17.1%
国縫・中ノ沢地区	2	2	26	11	6	3	6.1%	6.1%	78.8%	33.3%	18.2%	9.1%
静狩・共立地区	5	2	22	2	7	3	20.0%	8.0%	88.0%	8.0%	28.0%	12.0%
双葉・栄原地区	2	0	9	3	2	1	18.2%	0.0%	81.8%	27.3%	18.2%	9.1%

**問 17 あなたはふだん外出する際に、杖や手押し車、車いす等の用具を必要としますか。
(あてはまるもの 1 つに○)**

あなたがふだん外出する際に、杖や手押し車、車いす等の用具を必要とするかは、「必要としない」が 88.9%と最も多くなり、「必要」が 7.2%、「時々必要」が 3.9%となった。

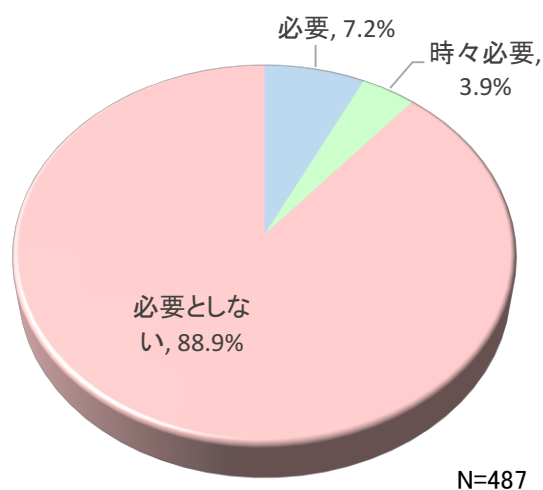


図 1-149 ふだん外出する際、杖や手押し車、車いす等の用具が必要

表 1-111 ふだん外出する際、杖や手押し車、車いす等の用具が必要

設 問	回答数	割合
必要	35	7.2%
時々必要	19	3.9%
必要としない	433	88.9%
合計	487	100.0%

【年齢別クロス】

年齢別あなたがふだん外出する際に、杖や手押し車、車いす等の用具を必要とするかは、「75歳以上」以外では、9割以上が「必要としない」となった。「75歳以上」では、63.9%が「必要としない」、24.4%が「必要」、%と最も多くなり、「必要」が7.2%となった。

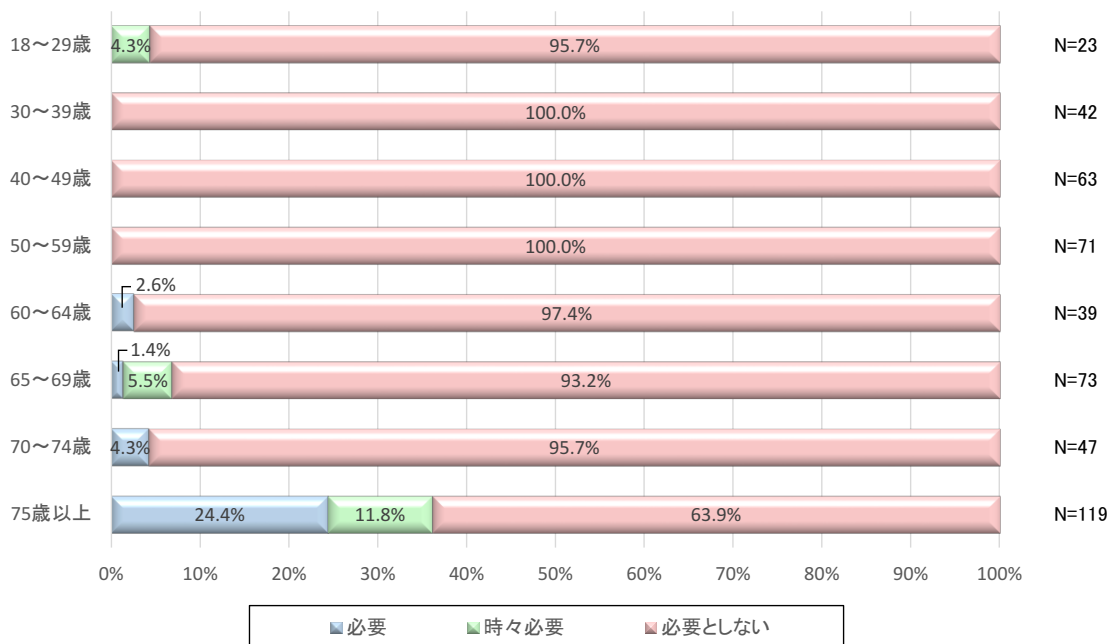


図 1-150 年齢別ふだん外出する際、杖や手押し車、車いす等の用具が必要

表 1-112 年齢別ふだん外出する際、杖や手押し車、車いす等の用具が必要

設 問	回答数				割合			
	必要	時々必要	必要としない	合計	必要	時々必要	必要としない	合計
18～29歳	0	1	22	23	0.0%	4.3%	95.7%	100.0%
30～39歳	0	0	42	42	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
40～49歳	0	0	63	63	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
50～59歳	0	0	71	71	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
60～64歳	1	0	38	39	2.6%	0.0%	97.4%	100.0%
65～69歳	1	4	68	73	1.4%	5.5%	93.2%	100.0%
70～74歳	2	0	45	47	4.3%	0.0%	95.7%	100.0%
75歳以上	29	14	76	119	24.4%	11.8%	63.9%	100.0%
合計	33	19	425	477	6.9%	4.0%	89.1%	100.0%

【地区別クロス】

地区別あなたがふだん外出する際に、杖や手押し車、車いす等の用具を必要とするかは、「国縫・中ノ沢地区」では、15.6%、「双葉・栄原地区」が 9.1%、「静狩・共立地区」は 8.0%、「長万部地区」は 6.3%が「必要」となった。

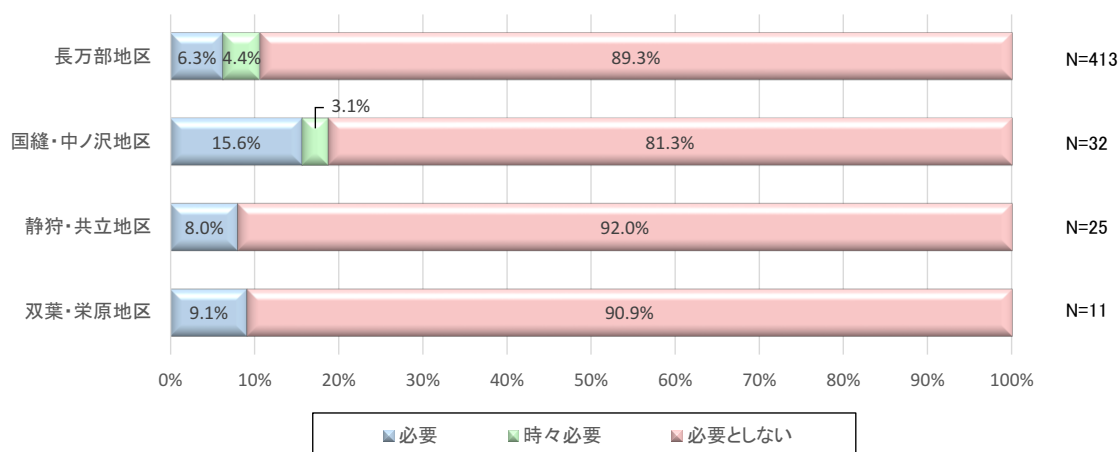


図 1-151 地区別ふだん外出する際、杖や手押し車、車いす等の用具が必要

表 1-113 地区別ふだん外出する際、杖や手押し車、車いす等の用具が必要

設 問	回答数				割合			
	必要	時々必要	必要としない	合計	必要	時々必要	必要としない	合計
長万部地区	26	18	369	413	6.3%	4.4%	89.3%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	5	1	26	32	15.6%	3.1%	81.3%	100.0%
静狩・共立地区	2	0	23	25	8.0%	0.0%	92.0%	100.0%
双葉・栄原地区	1	0	10	11	9.1%	0.0%	90.9%	100.0%
合計	34	19	428	481	7.1%	4.0%	89.0%	100.0%

**問 18 あなたがふだん外出する際に、よく行く場所について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)**

あなたがふだん外出する際に、よく行く場所は、「小売店（スーパー、コンビニ含む）」が 86.4%と最も多くなり、次いで、「銀行・郵便局」が 66.3%、「病院・医院」が 41.5%となった。

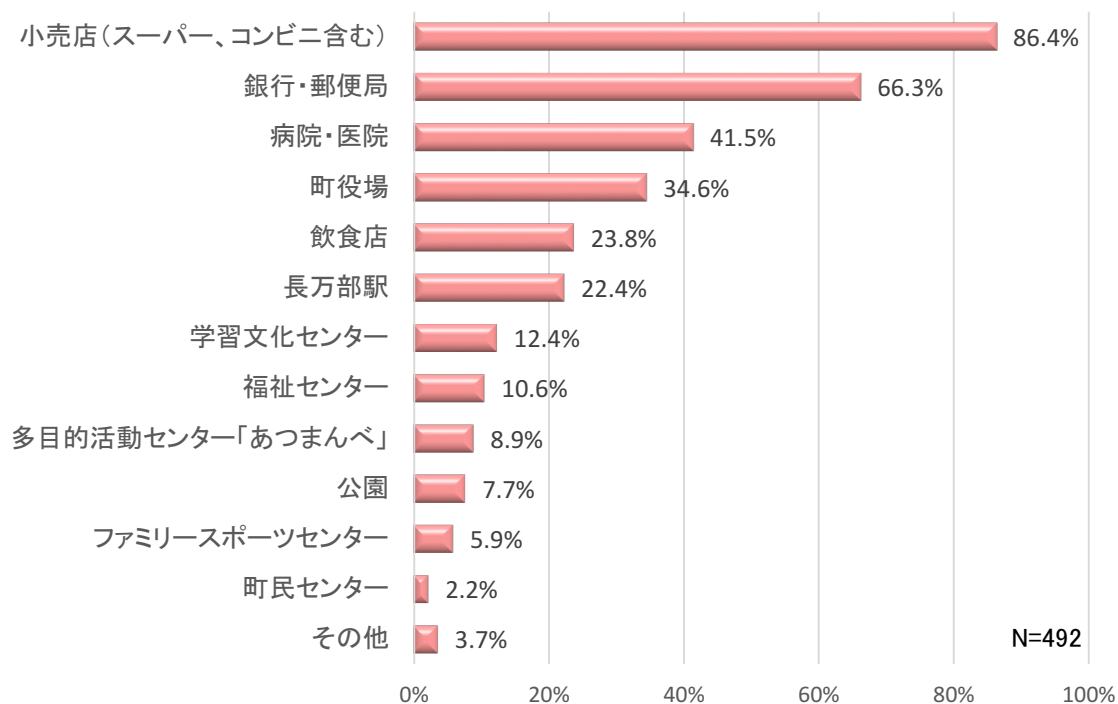


図 1-152 ふだん外出する際によく行く場所

表 1-114 ふだん外出する際によく行く場所

設 問	回答数	割合
小売店(スーパー、コンビニ含む)	425	86.4%
銀行・郵便局	326	66.3%
病院・医院	204	41.5%
町役場	170	34.6%
飲食店	117	23.8%
長万部駅	110	22.4%
学習文化センター	61	12.4%
福祉センター	52	10.6%
多目的活動センター「あつまんべ」	44	8.9%
公園	38	7.7%
ファミリースポーツセンター	29	5.9%
町民センター	11	2.2%
その他	18	3.7%

【その他の内容】

表 1-115 その他のふだん外出する際によく行く場所

整理 番号	その他の内容
13	温泉
33	海
115	町外の公共温泉施設
133	必要があれば⑩以外は全部行く。問の意味不明。
140	すべて八雲町
167	静狩駅
172	振興会館
195	スーパーマーケット、コンビニ
253	ガソリンスタンド
265	八雲・伊達
266	ガソリンスタンド
284	温泉
359	老人福祉センター入浴

※無回答 5 票

【年齢別クロス】

年齢別あなたがふだん外出する際に、よく行く場所は、すべての年齢で「小売店（スーパー、コンビニ含む）」が最も多く「60～64 歳」以下では 9 割以上となった。また、「70～74 歳」以下では「銀行、郵便局」の割合も多くなっているが、「75 歳以上」では「病院・医院」の割合が 76.2%と多くなった。

■18～29 歳

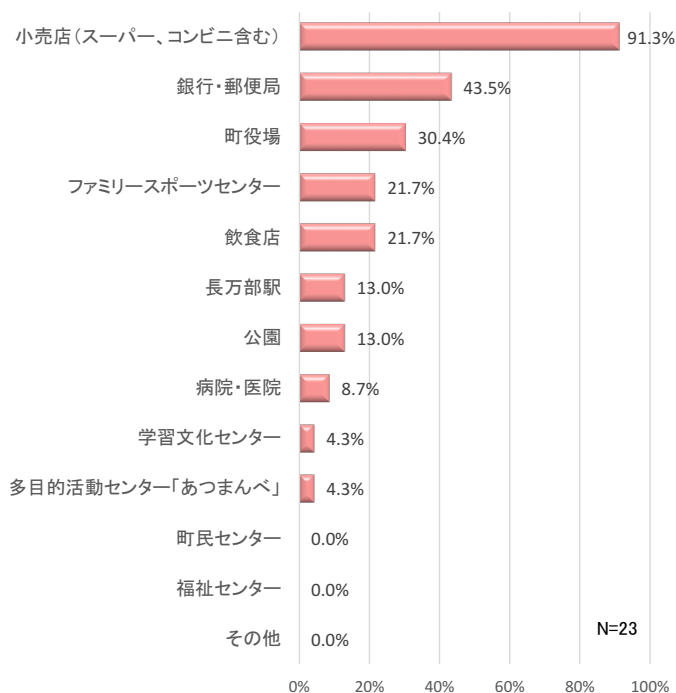
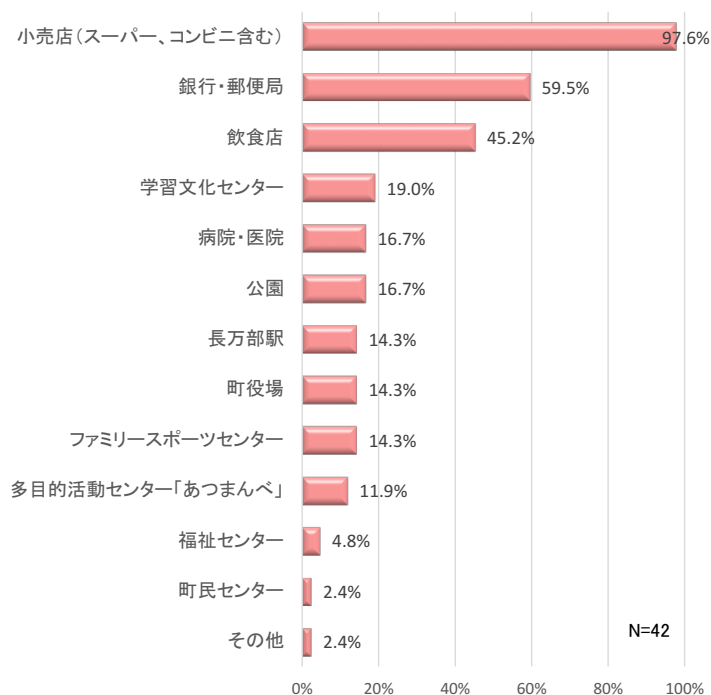


図 1-153 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「18～29 歳」

■30～39 歳



1-154 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「30～39 歳」

■40～49 歳

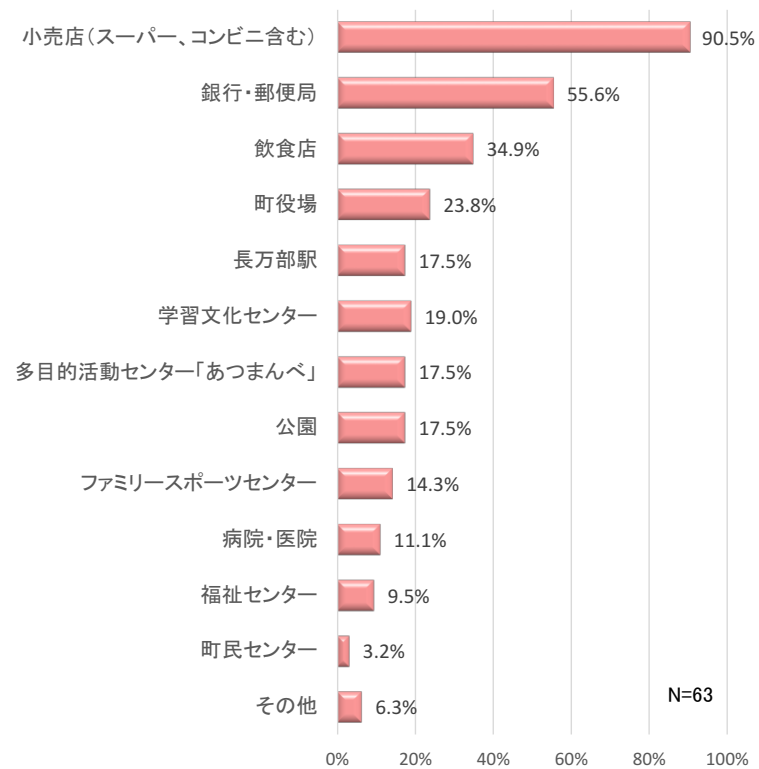


図 1-155 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「40～49 歳」

■50～59 歳

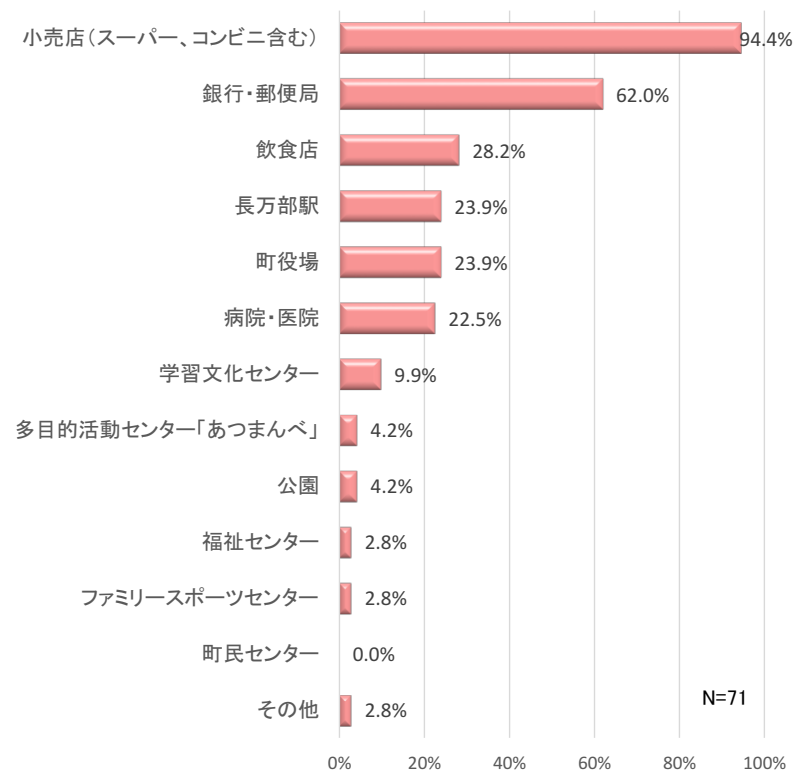


図 1-156 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「50～59 歳」

■60～64 歳

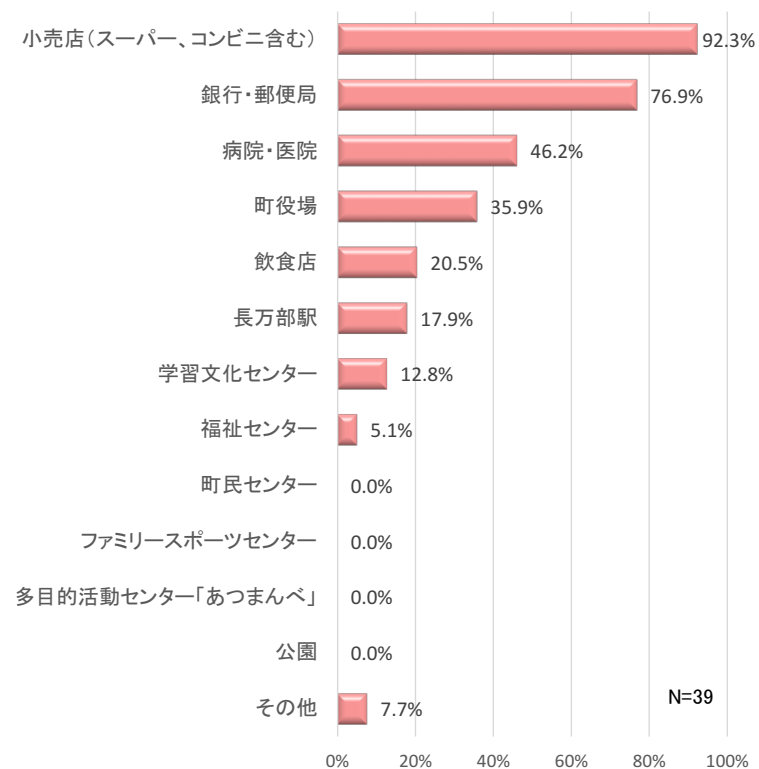


図 1-157 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「60～64 歳」

■65～69 歳

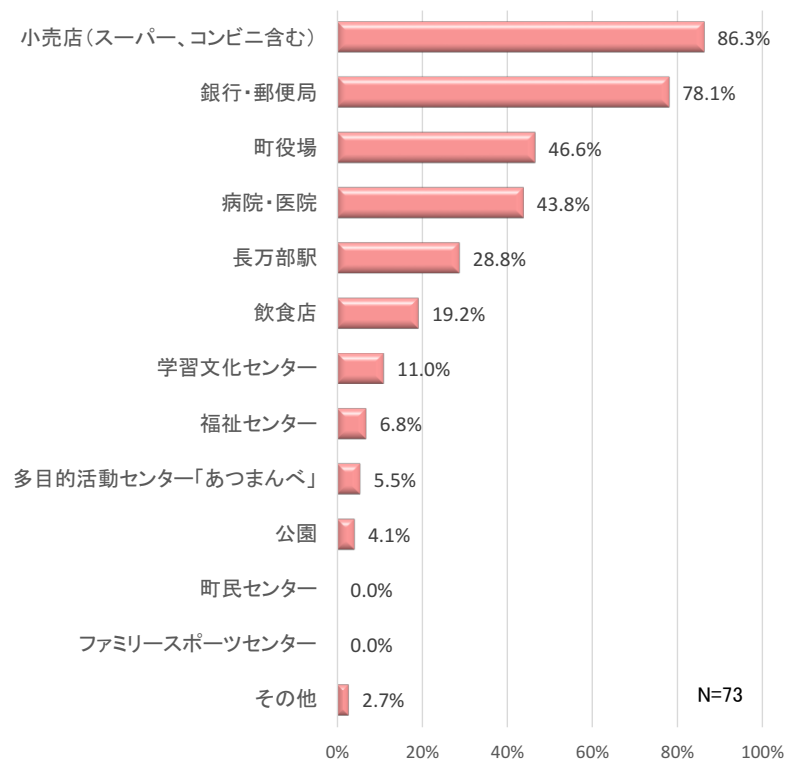


図 1-158 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「65～69 歳」

■ 70～74 歳

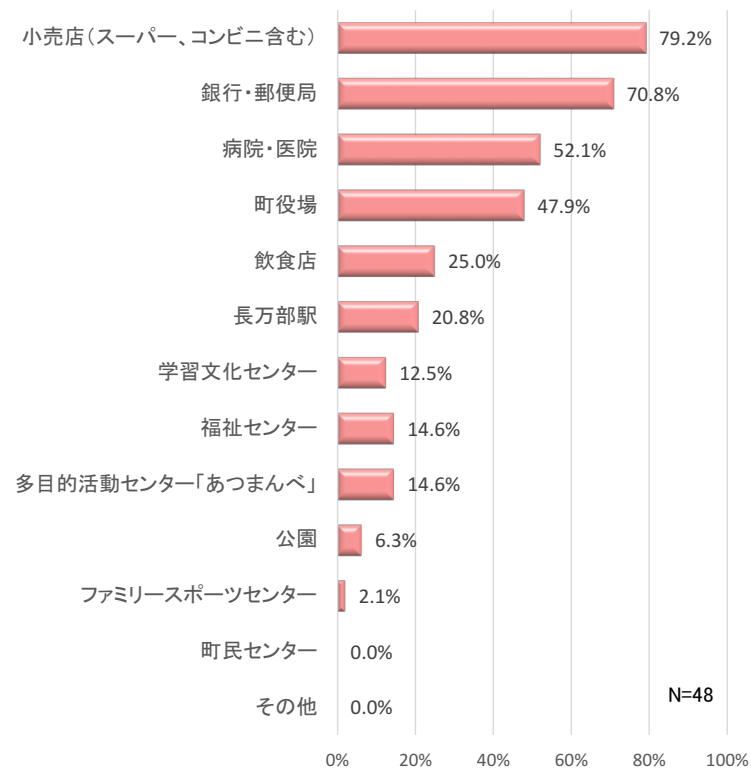


図 1-159 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「70～74 歳」

■ 75 歳以上

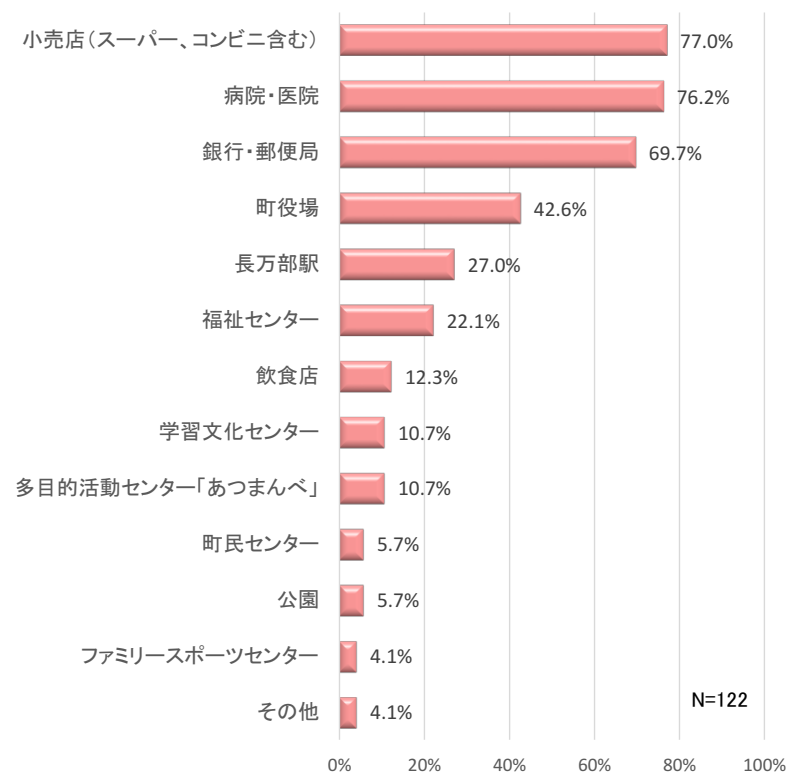


図 1-160 年齢別ふだん外出する際によく行く場所「75 歳以上」

表 1-116 年齢別ふだん外出する際によく行く場所

設 問	回答数												
	長万部 駅	町役場	学習文 化セン ター	町民セン ター	福祉セン ター	ファミ リース ポーツセ ンター	多目的 活動セン ター「あ つまん べ」	銀行・郵 便局	病院・医 院	公園	小売店 (スー パー、コ ンビニ含 む)	飲食店	その他
18～29歳	3	7	1	0	0	5	1	10	2	3	21	5	0
30～39歳	6	6	8	1	2	6	5	25	7	7	41	19	1
40～49歳	11	15	12	2	6	9	11	35	7	11	57	22	4
50～59歳	17	17	7	0	2	2	3	44	16	3	67	20	2
60～64歳	7	14	5	0	2	0	0	30	18	0	36	8	3
65～69歳	21	34	8	0	5	0	4	57	32	3	63	14	2
70～74歳	10	23	6	0	7	1	7	34	25	3	38	12	0
75歳以上	33	52	13	7	27	5	13	85	93	7	94	15	5

設 問	割合												
	長万部 駅	町役場	学習文 化セン ター	町民セン ター	福祉セン ター	ファミ リース ポーツセ ンター	多目的 活動セン ター「あ つまん べ」	銀行・郵 便局	病院・医 院	公園	小売店 (スー パー、コ ンビニ含 む)	飲食店	その他
18～29歳	13.0%	30.4%	4.3%	0.0%	0.0%	21.7%	4.3%	43.5%	8.7%	13.0%	91.3%	21.7%	0.0%
30～39歳	14.3%	14.3%	19.0%	2.4%	4.8%	14.3%	11.9%	59.5%	16.7%	16.7%	97.6%	45.2%	2.4%
40～49歳	17.5%	23.8%	19.0%	3.2%	9.5%	14.3%	17.5%	55.6%	11.1%	17.5%	90.5%	34.9%	6.3%
50～59歳	23.9%	23.9%	9.9%	0.0%	2.8%	2.8%	4.2%	62.0%	22.5%	4.2%	94.4%	28.2%	2.8%
60～64歳	17.9%	35.9%	12.8%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	76.9%	46.2%	0.0%	92.3%	20.5%	7.7%
65～69歳	28.8%	46.6%	11.0%	0.0%	6.8%	0.0%	5.5%	78.1%	43.8%	4.1%	86.3%	19.2%	2.7%
70～74歳	20.8%	47.9%	12.5%	0.0%	14.6%	2.1%	14.6%	70.8%	52.1%	6.3%	79.2%	25.0%	0.0%
75歳以上	27.0%	42.6%	10.7%	5.7%	22.1%	4.1%	10.7%	69.7%	76.2%	5.7%	77.0%	12.3%	4.1%

【地区別クロス】

地区別あなたがふだん外出する際に、よく行く場所は、すべての地区で「小売店（スーパー、コンビニ含む）」が最も多く、次いで、「銀行・郵便局」、「病院・医院」の順になった。

■長万部地区

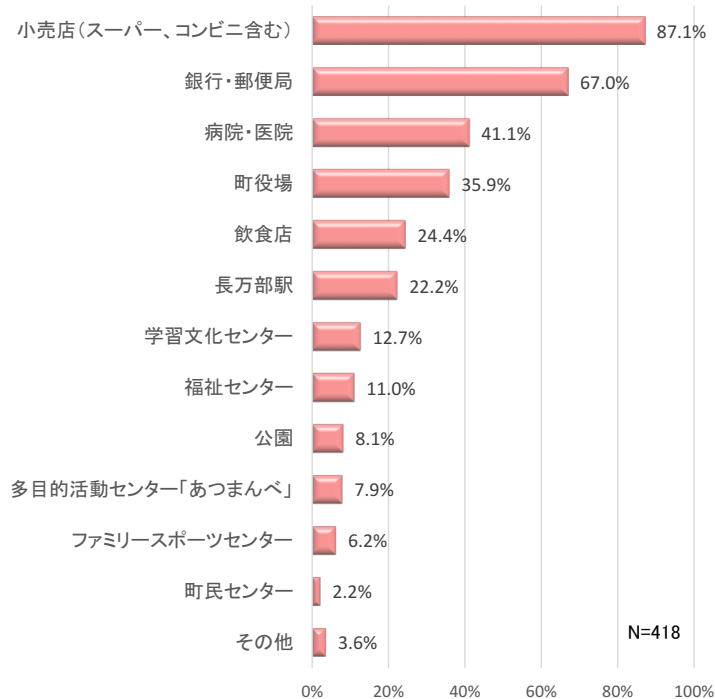


図 1-161 地区別ふだん外出する際によく行く場所「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

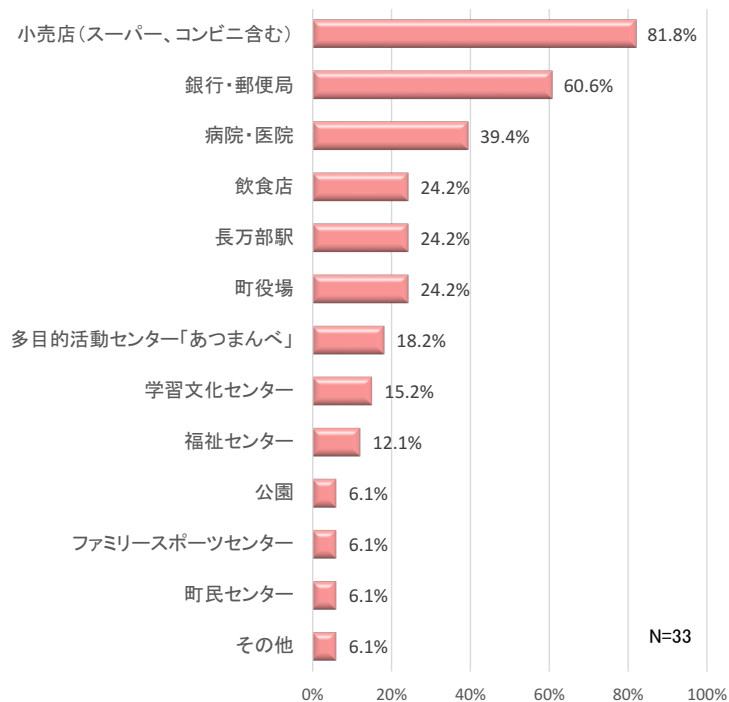


図 1-162 地区別ふだん外出する際によく行く場所「国縫・中ノ沢地区」

■ 静狩・共立地区

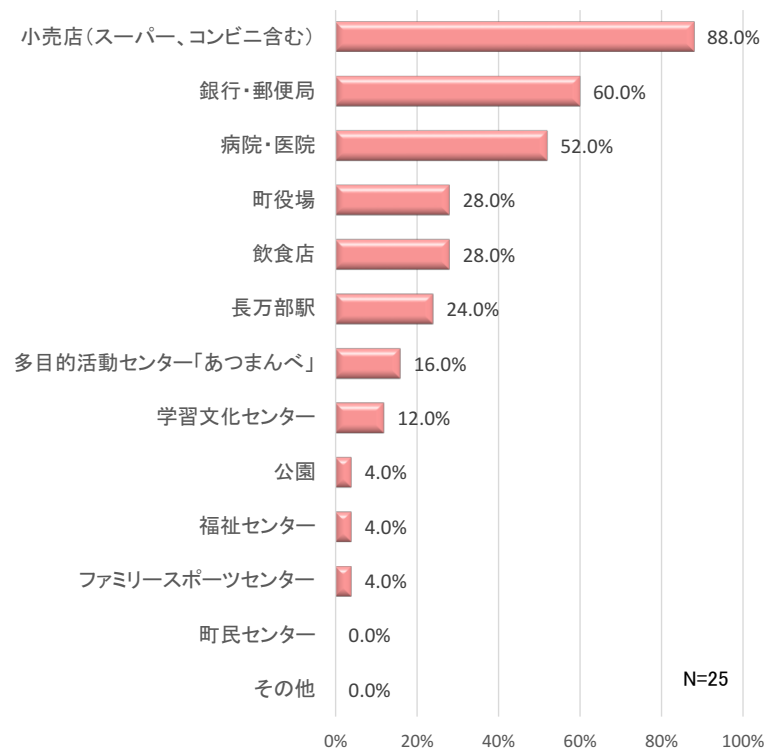


図 1-163 地区別ふだん外出する際によく行く場所「静狩・共立地区」

■ 双葉・栄原地区

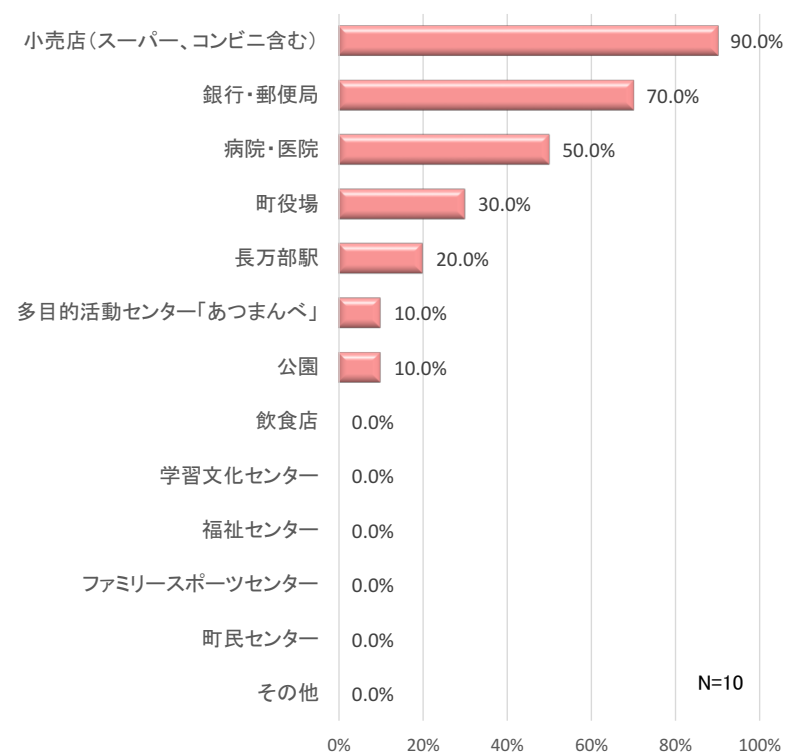


図 1-164 地区別ふだん外出する際によく行く場所「双葉・栄原地区」

表 1-117 地区別ふだん外出する際によく行く場所

設 問	回答数												
	長万部 駅	町役場	学習文 化セン ター	町民セン ター	福祉セン ター	ファミ リース ポーツセ ンター	多目的 活動セン ター「あ つまん べ」	銀行・郵 便局	病院・医 院	公園	小売店 (スー パー、コ ンビニ含 む)	飲食店	その他
長万部地区	93	150	53	9	46	26	33	280	172	34	364	102	15
国縫・中ノ沢地区	8	8	5	2	4	2	6	20	13	2	27	8	2
静狩・共立地区	6	7	3	0	1	1	4	15	13	1	22	7	0
双葉・栄原地区	2	3	0	0	0	0	1	7	5	1	9	0	0

設 問	割合												
	長万部 駅	町役場	学習文 化セン ター	町民セン ター	福祉セン ター	ファミ リース ポーツセ ンター	多目的 活動セン ター「あ つまん べ」	銀行・郵 便局	病院・医 院	公園	小売店 (スー パー、コ ンビニ含 む)	飲食店	その他
長万部地区	22.2%	35.9%	12.7%	2.2%	11.0%	6.2%	7.9%	67.0%	41.1%	8.1%	87.1%	24.4%	3.6%
国縫・中ノ沢地区	24.2%	24.2%	15.2%	6.1%	12.1%	6.1%	18.2%	60.6%	39.4%	6.1%	81.8%	24.2%	6.1%
静狩・共立地区	24.0%	28.0%	12.0%	0.0%	4.0%	4.0%	16.0%	60.0%	52.0%	4.0%	88.0%	28.0%	0.0%
双葉・栄原地区	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	70.0%	50.0%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%

**問 19 あなたがよく利用する施設の問題点について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)**

あなたがよく利用する施設の問題点は、「ベンチ等の休憩スペースがない・少ない」が 29.4%、次いで、「エレベーターやエスカレーターがない・使いにくい」が 28.8%、「段差があり、移動しにくい」が 28.6%、「トイレが使いにくい」「階段が使いにくい」が同率の 27.2%となった。これらの項目は、割合が僅差になっており、どれも問題点としての意識が高くなっている。

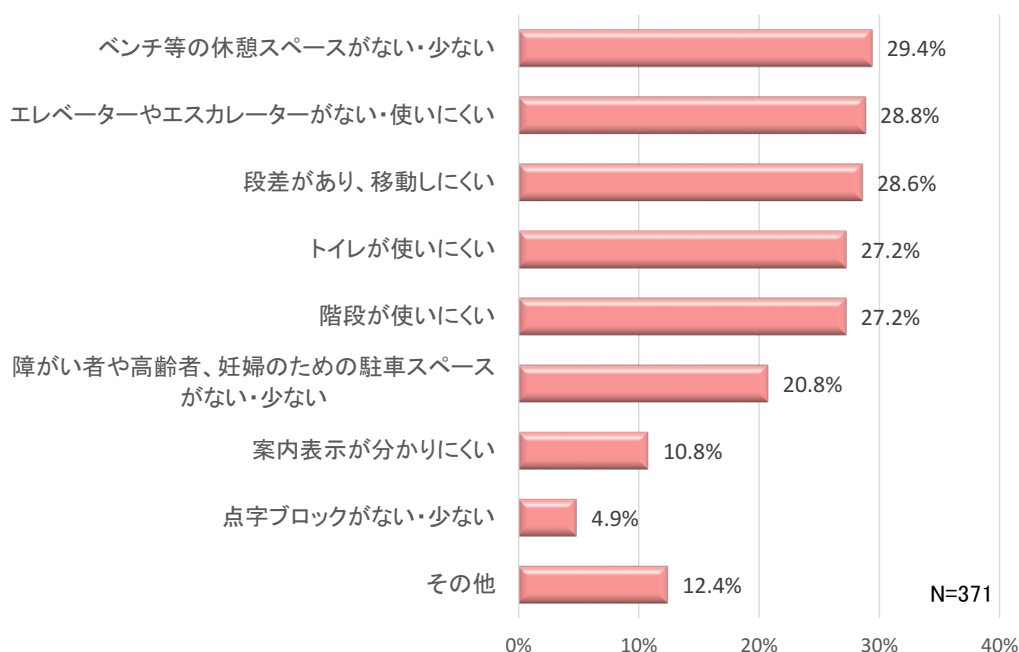


図 1-165 よく利用する施設の問題点

表 1-118 よく利用する施設の問題点

設 問	回答数	割合
ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	109	29.4%
エレベーターやエスカレーターがない・使いにくい	107	28.8%
段差があり、移動しにくい	106	28.6%
トイレが使いにくい	101	27.2%
階段が使いにくい	101	27.2%
障がい者や高齢者、妊婦のための駐車スペースがない・少ない	77	20.8%
案内表示が分かりにくい	40	10.8%
点字ブロックがない・少ない	18	4.9%
その他	46	12.4%

【その他の内容】

表 1-119 その他のよく利用する施設の問題点

整理 番号	その他の内容
13	長万部の駅が階段が大変です
24	ない
33	公園に砂場があるとよいと思う。
49	高い
51	駅が寒く、カフェもない
54	Wi-Fi がない
57	特に考えてことがない。気にならない。
68	なし
71	トイレが小さい、狭いです。
86	なし
111	図書館、蔵書数少ない
117	店が少ない
131	コピー機を使いたい
133	なし
134	距離
193	なし
201	なし
217	利用施設がないためわからない
241	特になし
271	特になし
293	通路が狭い
301	特にないです
305	歩道が波になっていて歩きにくい
317	どこも遠くて大変
320	階段すべて同じ色だと段差が分からず踏み外す時がある
362	道路の舗装が不十分な所があり、ベビーカーが引かかる
364	問題なし
392	なし
409	駅の階段が急勾配、老朽化、部分的な補修をやめてほしい
418	長万部駅の階段が大変
437	規模が小さい
449	ラルズは品物が少ないのに高い。店員の質も最悪です。
495	おむつを替える場所がない

※無回答 13 票

【年齢別クロス】

年齢別あなたがよく利用する施設の問題点は、「18～29 歳」では「トイレが使いにくい」が 47.1%、「障がい者や高齢者、妊婦のための駐車スペースがない・少ない」が 41.2%となった。

「75 歳以上」になると、「段差があり、移動しにくい」が 60.3%と 6 割を超え、「階段が使いにくい」「ベンチ等の休憩スペースがない・少ない」が同率の 46.2%となった。

■18～29 歳

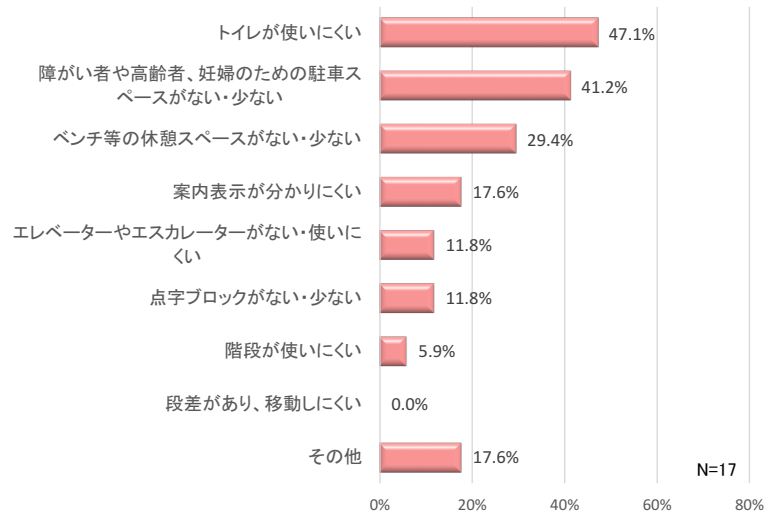


図 1-166 年齢別よく利用する施設の問題点「18～29 歳」

■30～39 歳

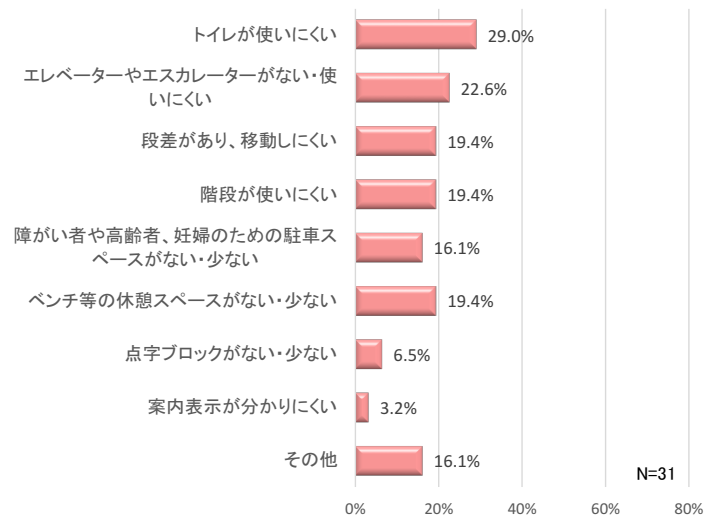


図 1-167 年齢別よく利用する施設の問題点「30～39 歳」

■40～49 歳

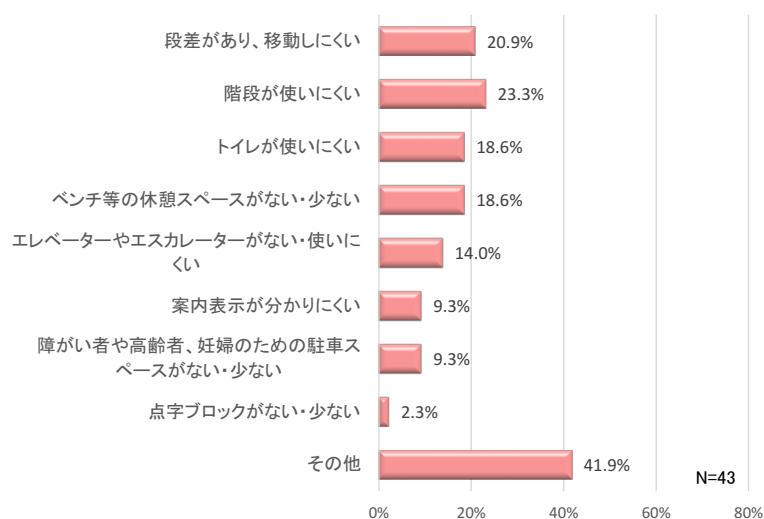


図 1-168 年齢別よく利用する施設の問題点「40～49 歳」

■50～59 歳

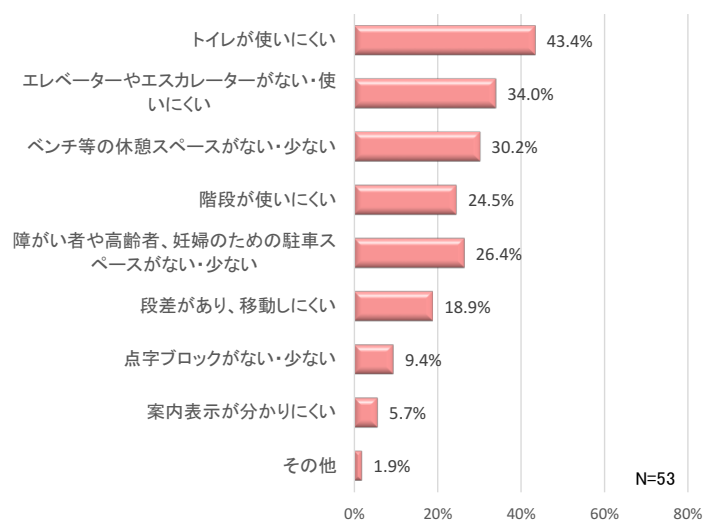


図 1-169 年齢別よく利用する施設の問題点「50～59 歳」

■60～64 歳

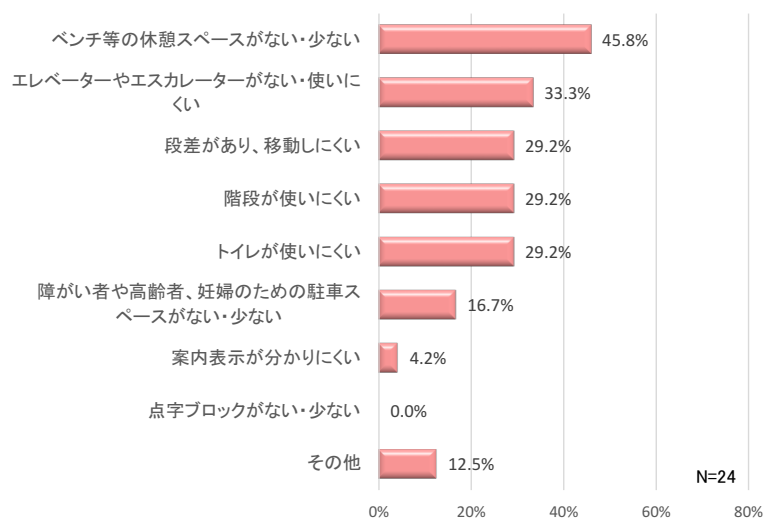


図 1-170 年齢別よく利用する施設の問題点「60～64 歳」

■ 65～69 歳

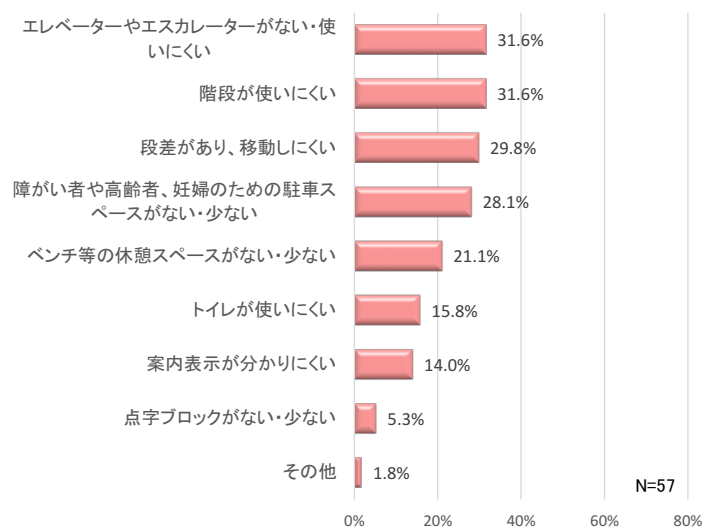


図 1-171 年齢別よく利用する施設の問題点「65～69 歳」

■ 70～74 歳

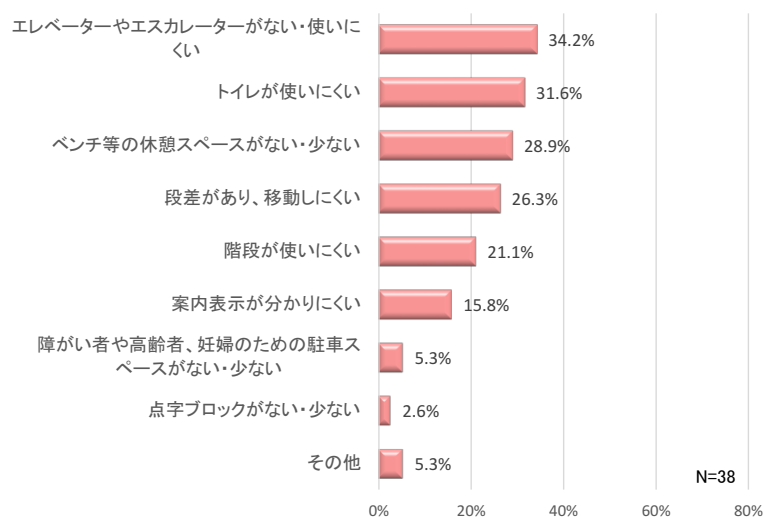


図 1-172 年齢別よく利用する施設の問題点「70～74 歳」

■ 75 歳以上

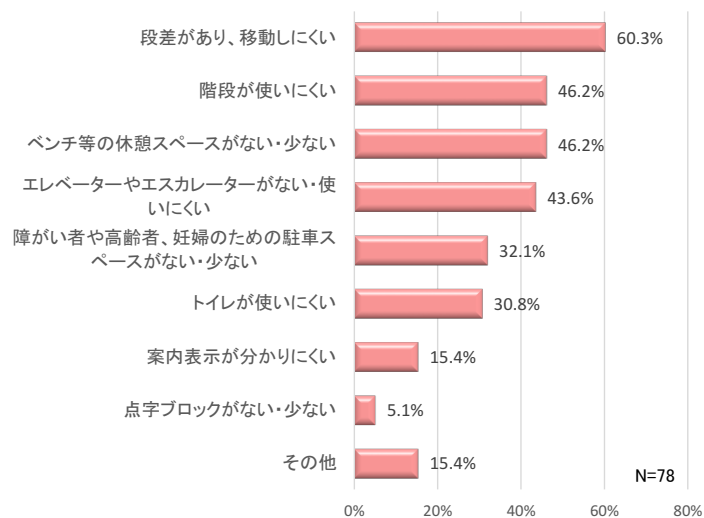


図 1-173 年齢別よく利用する施設の問題点「75 歳以上」

表 1-120 年齢別よく利用する施設の問題点

設 問	回答数								
	段差が あり、移 動しにく い	エレベ ーターやエ スカレー ターがな い・使い にくい	階段が 使いにく い	トイレが 使いにく い	案内表 示が分 かりにく い	点字ブ ロックが ない・少 ない	障がい 者や高 齢者、妊 婦のため の駐車ス ペースが ない・少 ない	ベンチ等 の休憩ス ペースが ない・少 ない	その他
18～29歳	0	2	1	8	3	2	7	5	3
30～39歳	6	7	6	9	1	2	5	6	5
40～49歳	9	6	10	8	4	1	4	8	18
50～59歳	10	18	13	23	3	5	14	16	1
60～64歳	7	8	7	7	1	0	4	11	3
65～69歳	17	18	18	9	8	3	16	12	1
70～74歳	10	13	8	12	6	1	2	11	2
75歳以上	47	34	36	24	12	4	25	36	12

設 問	割合								
	段差が あり、移 動しにく い	エレベ ーターやエ スカレー ターがな い・使い にくい	階段が 使いにく い	トイレが 使いにく い	案内表 示が分 かりにく い	点字ブ ロックが ない・少 ない	障がい 者や高 齢者、妊 婦のため の駐車ス ペースが ない・少 ない	ベンチ等 の休憩ス ペースが ない・少 ない	その他
18～29歳	0.0%	11.8%	5.9%	47.1%	17.6%	11.8%	41.2%	29.4%	17.6%
30～39歳	19.4%	22.6%	19.4%	29.0%	3.2%	6.5%	16.1%	19.4%	16.1%
40～49歳	20.9%	14.0%	23.3%	18.6%	9.3%	2.3%	9.3%	18.6%	41.9%
50～59歳	18.9%	34.0%	24.5%	43.4%	5.7%	9.4%	26.4%	30.2%	1.9%
60～64歳	29.2%	33.3%	29.2%	29.2%	4.2%	0.0%	16.7%	45.8%	12.5%
65～69歳	29.8%	31.6%	31.6%	15.8%	14.0%	5.3%	28.1%	21.1%	1.8%
70～74歳	26.3%	34.2%	21.1%	31.6%	15.8%	2.6%	5.3%	28.9%	5.3%
75歳以上	60.3%	43.6%	46.2%	30.8%	15.4%	5.1%	32.1%	46.2%	15.4%

【地区別クロス】

地区別あなたがよく利用する施設の問題点は、「長万部地区」では「段差があり、移動しにくい」と「ベンチ等の休憩スペースがない・少ない」が29.0%と同率になった。「静狩・共立地区」では「エレベーターやエスカレーターがない・使いにくい」が55.6%と多くなった。

■長万部地区

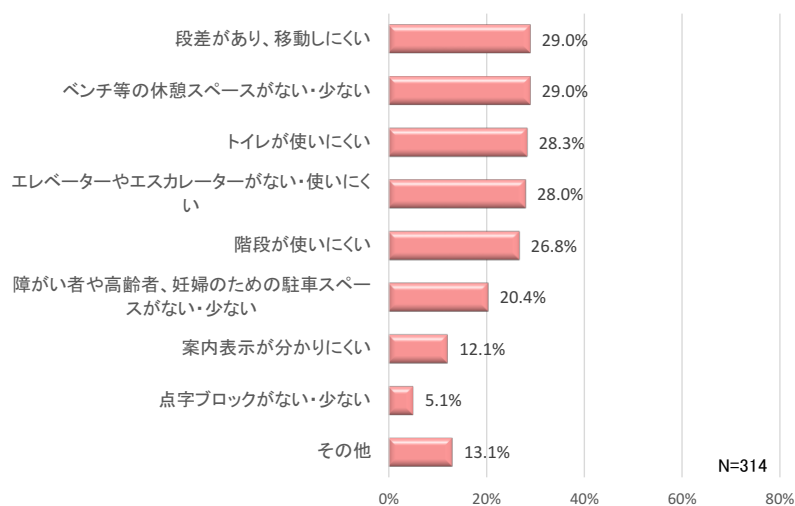


図 1-174 地区別よく利用する施設の問題点「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

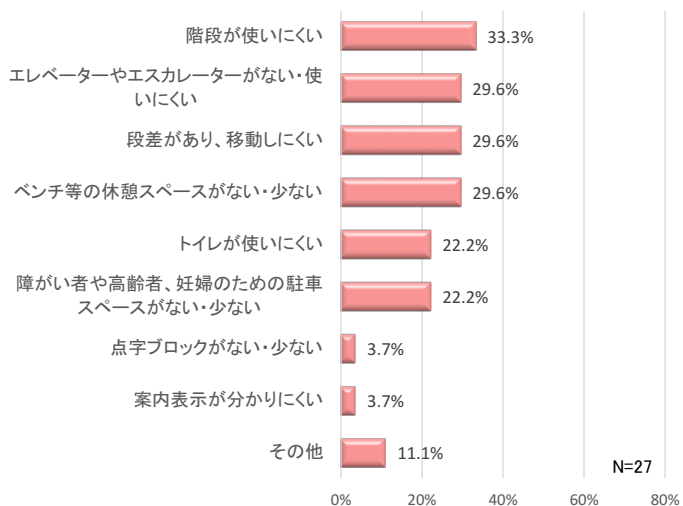


図 1-175 地区別よく利用する施設の問題点「国縫・中ノ沢地区」

■ 静狩・共立地区

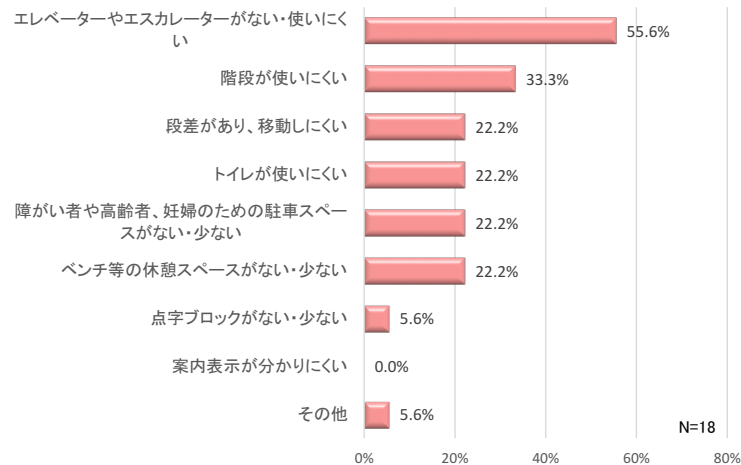


図 1-176 地区別よく利用する施設の問題点「静狩・共立地区」

■ 双葉・栄原地区

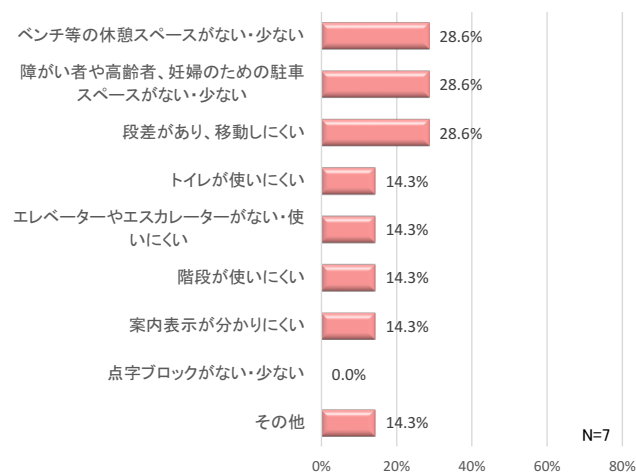


図 1-177 地区別よく利用する施設の問題点「双葉・栄原地区」

表 1-121 地区別よく利用する施設の問題点

設 問	回答数								
	段差があり、移動しにくい	エレベーターやエスカレーターがない・使いにくい	階段が使いにくい	トイレが使いにくい	案内表示が分かりにくい	点字ブロックがない・少ない	障がい者や高齢者、妊婦のための駐車スペースがない・少ない	ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	その他
長万部地区	91	88	84	89	38	16	64	91	41
国縫・中ノ沢地区	8	8	9	6	1	1	6	8	3
静狩・共立地区	4	10	6	4	0	1	4	4	1
双葉・栄原地区	2	1	1	1	1	0	2	2	1

設 問	割合								
	段差があり、移動しにくい	エレベーターやエスカレーターがない・使いにくい	階段が使いにくい	トイレが使いにくい	案内表示が分かりにくい	点字ブロックがない・少ない	障がい者や高齢者、妊婦のための駐車スペースがない・少ない	ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	その他
長万部地区	29.0%	28.0%	26.8%	28.3%	12.1%	5.1%	20.4%	29.0%	13.1%
国縫・中ノ沢地区	29.6%	29.6%	33.3%	22.2%	3.7%	3.7%	22.2%	29.6%	11.1%
静狩・共立地区	22.2%	55.6%	33.3%	22.2%	0.0%	5.6%	22.2%	22.2%	5.6%
双葉・栄原地区	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	28.6%	28.6%	14.3%

**問 20 徒歩や自転車で移動する際の問題点について、あなたのお考えを教えてください。
(あてはまるものすべてに○)**

徒歩や自転車で移動する際の問題点は、「道路に段差や凹凸がある」が 51.8%、次いで、「街灯がない・少ない」が 48.2%、「段差があり、移動しにくい」が 33.0%となった。

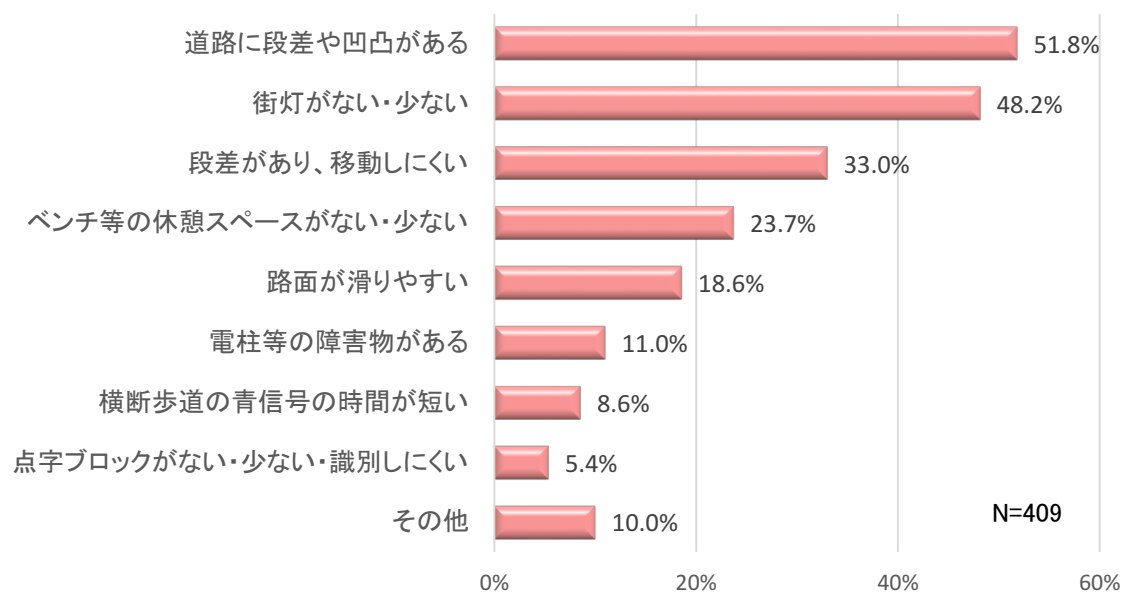


図 1-178 徒歩や自転車で移動する際の問題点

表 1-122 徒歩や自転車で移動する際の問題点

設 問	回答数	割合
道路に段差や凹凸がある	212	51.8%
街灯がない・少ない	197	48.2%
段差があり、移動しにくい	135	33.0%
ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	97	23.7%
路面が滑りやすい	76	18.6%
電柱等の障害物がある	45	11.0%
横断歩道の青信号の時間が短い	35	8.6%
点字ブロックがない・少ない・識別しにくい	22	5.4%
その他	41	10.0%

【その他の内容】

表 1-123 その他の徒歩や自転車で移動する際の問題点

整理 番号	その他の内容
13	冬になるとトイレがなくなる
19	歩道が斜めのところ
24	ない
33	歩道の道幅が狭い。
39	歩道、自転車用の道路が狭い
49	歩道が狭い
51	歩道が狭いところがある
67	歩道がなく信号が遠いため、国道を移動するのが怖い
93	町が2分され不便
108	なし
111	なし
113	冬、除雪車の後、路面が滑りやすい
133	条丁目の標識がない
134	距離
192	温泉街の線路陸橋が古くて危ない
208	線路による分断
222	ふれあい大橋の自転車の通交が危険
231	夕方は出ていかないから
234	歩道が狭く危険な所がたまにある
241	特になし
301	特にないです
304	町墓所付近から公園までの道路、街灯が少し暗い
339	ふれあい大橋の階段の老朽化
362	道路の舗装が不十分な所があり、ベビーカーが引っかかる
364	問題なし
374	なし
379	ブロック塀や倒壊しそうな家屋
381	線路横断しにくい
392	なし
409	駐輪スペースが少ない
415	自転車で跨線橋がつらいです
449	狭い、歩道がないところがある
457	自然が多すぎて歩く気になれない。動物などが出てきそう。雑草が多い。歩道がないので車が通るたび怖い。
459	メインストリートの車幅が狭すぎる

※無回答 7 票

【年齢別クロス】

年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点は、「40～49 歳」以下では、「街灯がない・少ない」が 6 割を超えて多くなっている。「50～59 歳」以上では、「道路に段差や凹凸がある」の割合が高く、「70～74 歳」以上になると「段差があり、移動しにくい」が 4 割以上となった。

■ 18～29 歳

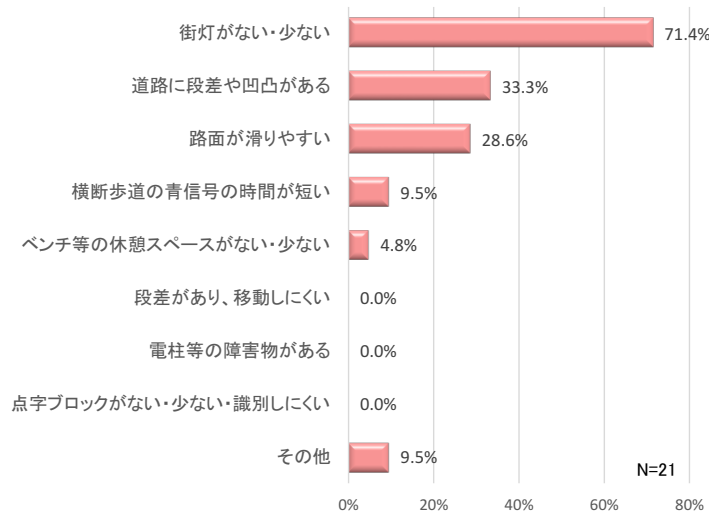


図 1-179 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「18～29 歳」

■ 30～39 歳

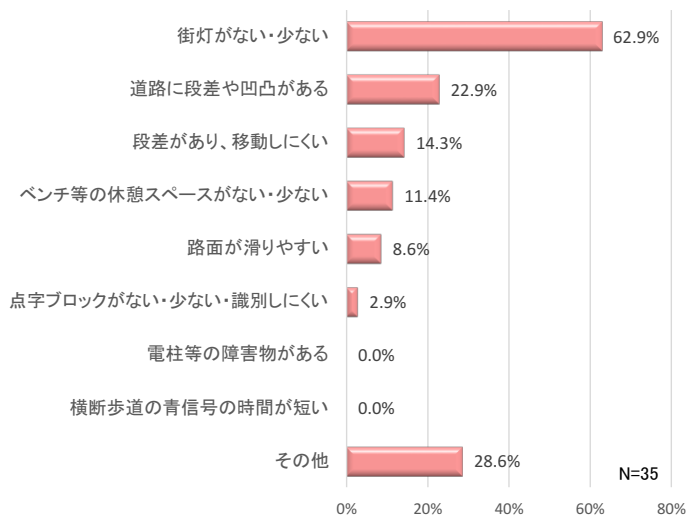


図 1-180 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「30～39 歳」

■40～49 歳

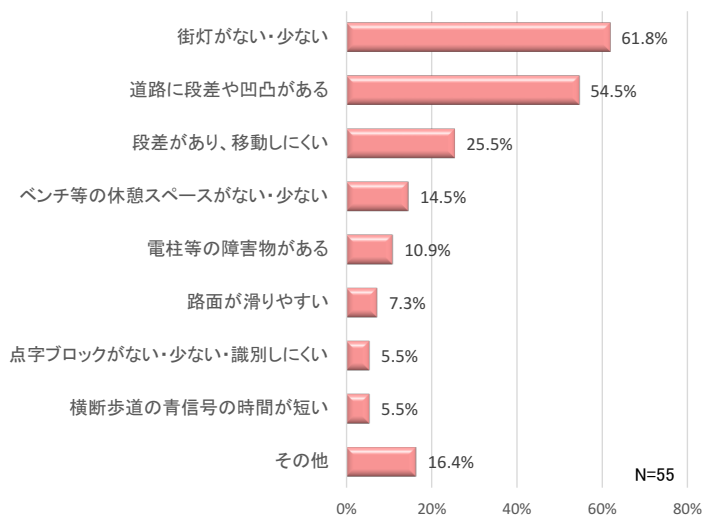


図 1-181 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「40～49 歳」

■50～59 歳

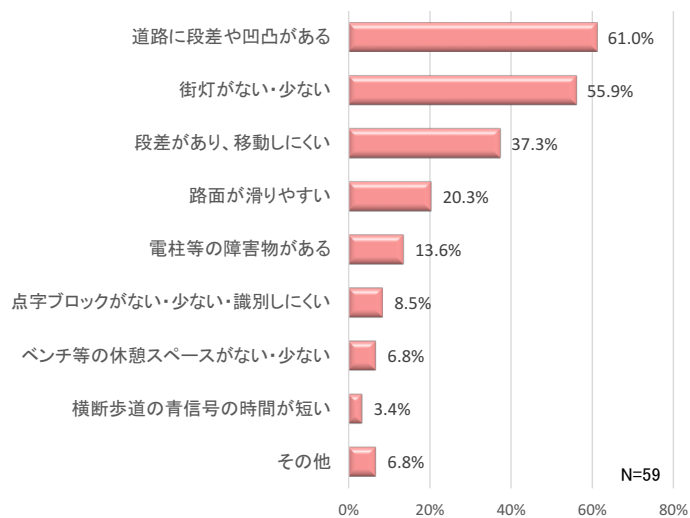


図 1-182 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「50～59 歳」

■60～64 歳

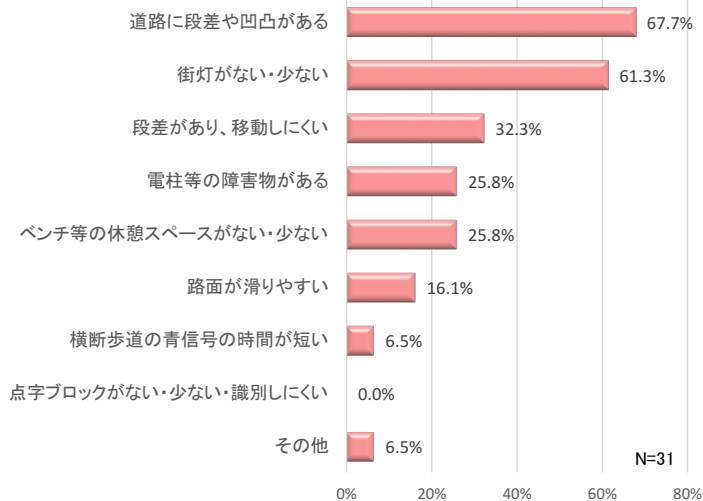


図 1-183 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「60～64 歳」

■65～69 歳

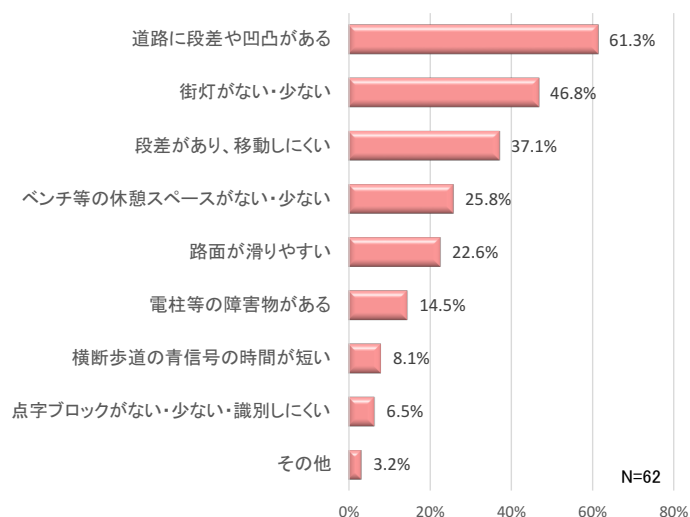


図 1-184 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「65～69 歳」

■70～74 歳

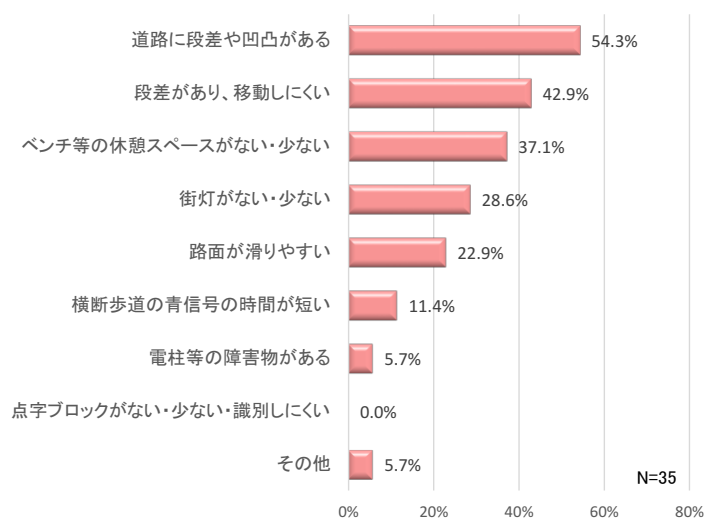


図 1-185 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「70～74 歳」

■75 歳以上

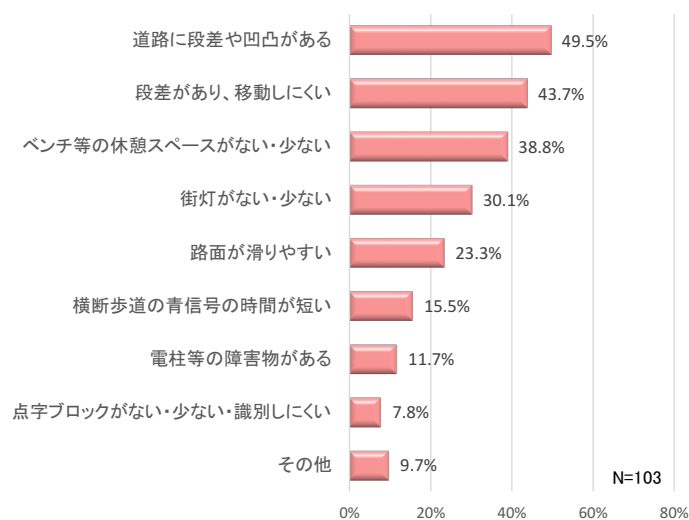


図 1-186 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点「75 歳以上」

表 1-124 年齢別徒歩や自転車で移動する際の問題点

設 問	回答数								
	段差があり、移動しにくい	道路に段差や凹凸がある	路面が滑りやすい	電柱等の障害物がある	点字ブロックがない・少ない・識別しにくい	街灯がない・少ない	横断歩道の青信号の時間が短い	ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	その他
18～29歳	0	7	6	0	0	15	2	1	2
30～39歳	5	8	3	0	1	22	0	4	10
40～49歳	14	30	4	6	3	34	3	8	9
50～59歳	22	36	12	8	5	33	2	4	4
60～64歳	10	21	5	8	0	19	2	8	2
65～69歳	23	38	14	9	4	29	5	16	2
70～74歳	15	19	8	2	0	10	4	13	2
75歳以上	45	51	24	12	8	31	16	40	10

設 問	割合								
	段差があり、移動しにくい	道路に段差や凹凸がある	路面が滑りやすい	電柱等の障害物がある	点字ブロックがない・少ない・識別しにくい	街灯がない・少ない	横断歩道の青信号の時間が短い	ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	その他
18～29歳	0.0%	33.3%	28.6%	0.0%	0.0%	71.4%	9.5%	4.8%	9.5%
30～39歳	14.3%	22.9%	8.6%	0.0%	2.9%	62.9%	0.0%	11.4%	28.6%
40～49歳	25.5%	54.5%	7.3%	10.9%	5.5%	61.8%	5.5%	14.5%	16.4%
50～59歳	37.3%	61.0%	20.3%	13.6%	8.5%	55.9%	3.4%	6.8%	6.8%
60～64歳	32.3%	67.7%	16.1%	25.8%	0.0%	61.3%	6.5%	25.8%	6.5%
65～69歳	37.1%	61.3%	22.6%	14.5%	6.5%	46.8%	8.1%	25.8%	3.2%
70～74歳	42.9%	54.3%	22.9%	5.7%	0.0%	28.6%	11.4%	37.1%	5.7%
75歳以上	43.7%	49.5%	23.3%	11.7%	7.8%	30.1%	15.5%	38.8%	9.7%

【地区別クロス】

地区別徒歩や自転車で移動する際の問題点は、「長万部地区」では、「道路に段差や凹凸がある」が 54.4%、「国縫・中ノ沢地区」では、「ベンチ等の休憩スペースがない・少ない」が 42.9%、「双葉・栄原地区」では、「街灯がない・少ない」が 75.0%と最も多くなった。

■長万部地区

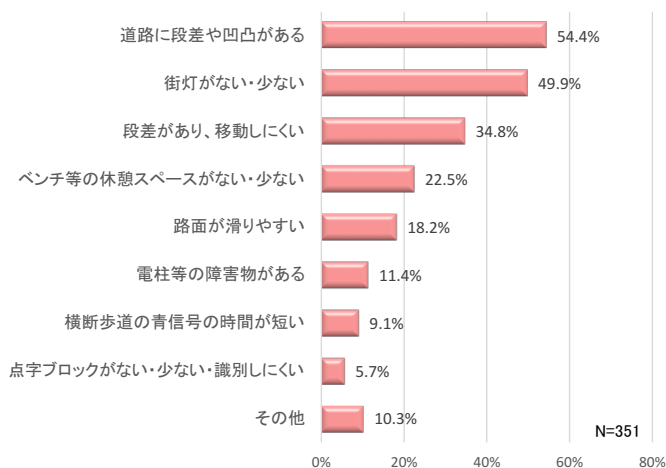


図 1-187 地区別徒歩や自転車で移動する際の問題点「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

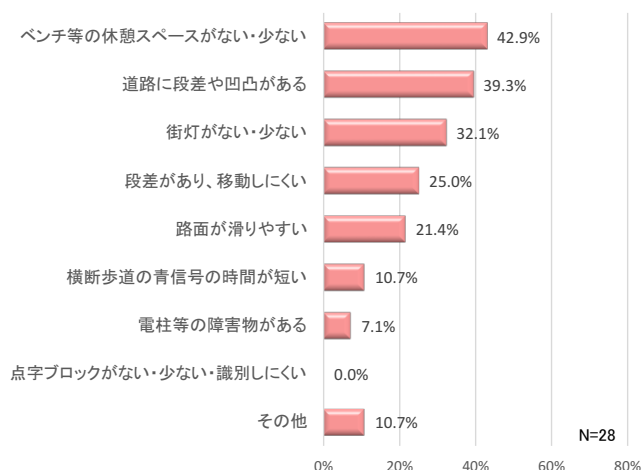


図 1-188 地区別徒歩や自転車で移動する際の問題点「国縫・中ノ沢地区」

■静狩・共立地区

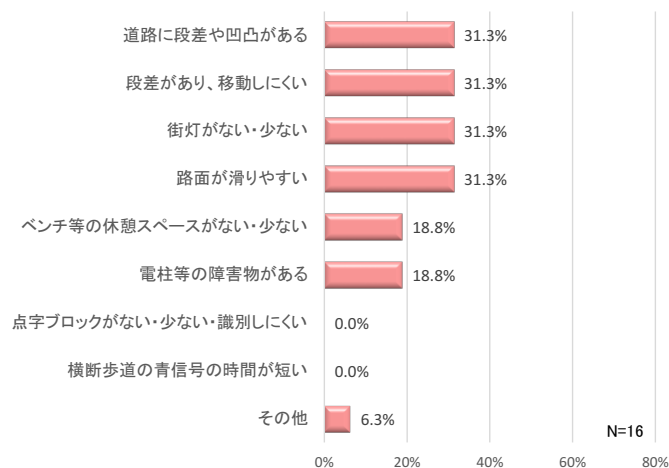


図 1-189 地区別徒歩や自転車で移動する際の問題点「静狩・共立地区」

■ 双葉・栄原地区

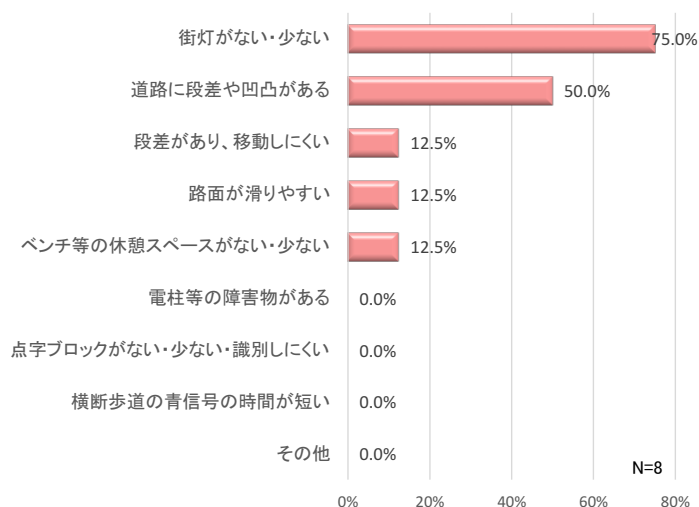


図 1-190 地区別徒歩や自転車で移動する際の問題点「双葉・栄原地区」

表 1-125 地区別徒歩や自転車で移動する際の問題点

設 問	回答数								
	段差があり、移動しにくい	道路に段差や凹凸がある	路面が滑りやすい	電柱等の障害物がある	点字ブロックがない・少ない・識別しにくい	街灯がない・少ない	横断歩道の青信号の時間が短い	ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	その他
長万部地区	122	191	64	40	20	175	32	79	36
国縫・中ノ沢地区	7	11	6	2	0	9	3	12	3
静狩・共立地区	5	5	5	3	0	5	0	3	1
双葉・栄原地区	1	4	1	0	0	6	0	1	0

設 問	割合								
	段差があり、移動しにくい	道路に段差や凹凸がある	路面が滑りやすい	電柱等の障害物がある	点字ブロックがない・少ない・識別しにくい	街灯がない・少ない	横断歩道の青信号の時間が短い	ベンチ等の休憩スペースがない・少ない	その他
長万部地区	34.8%	54.4%	18.2%	11.4%	5.7%	49.9%	9.1%	22.5%	10.3%
国縫・中ノ沢地区	25.0%	39.3%	21.4%	7.1%	0.0%	32.1%	10.7%	42.9%	10.7%
静狩・共立地区	31.3%	31.3%	31.3%	18.8%	0.0%	31.3%	0.0%	18.8%	6.3%
双葉・栄原地区	12.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	12.5%	0.0%

**問 21 あなたが今後のバリアフリー化に重要と考えることを教えてください。
(あてはまるものすべてに○)**

今後のバリアフリー化に重要と考えることは、「道路や建物の段差や凹凸の解消」が 70.9%、次いで、「コミュニティバスなどの導入」が 49.0%、「障がいのある方を理解するための啓発活動」が 33.0%となった。

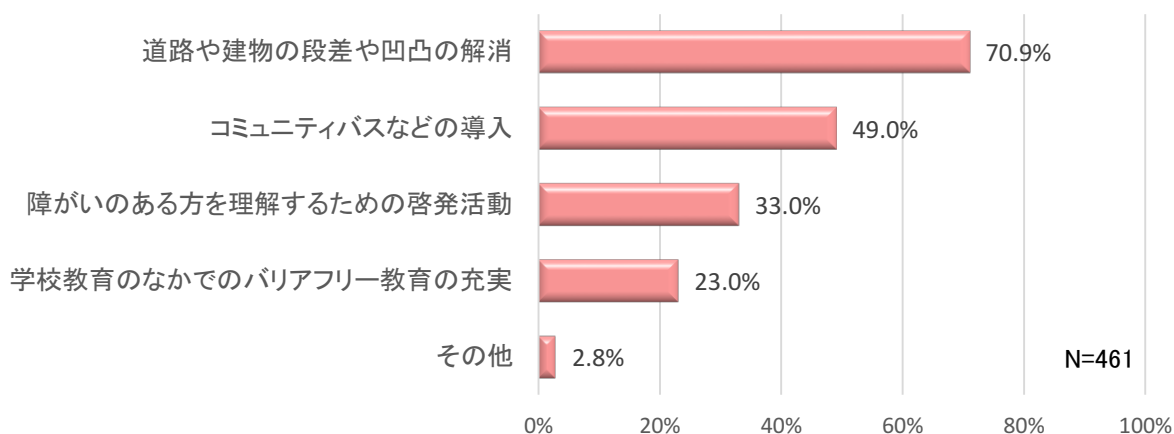


図 1-191 今後のバリアフリー化に重要と考えること

表 1-126 今後のバリアフリー化に重要と考えること

設 問	回答数	割合
道路や建物の段差や凹凸の解消	327	70.9%
コミュニティバスなどの導入	226	49.0%
障がいのある方を理解するための啓発活動	152	33.0%
学校教育のなかでのバリアフリー教育の充実	106	23.0%
その他	13	2.8%

【その他の内容】

表 1-127 その他の今後のバリアフリー化に重要と考えること

整理番号	その他の内容
49	冬でも自転車に乗る高齢者が多くて危険すぎる。町として高齢者への啓発をすべき。
53	ノーマライゼーションの理念に基づくユニバーサルデザイン
67	手すりの設置、道にベンチを設置、実際に障害や足に不自由さのある人と一緒に町内モニターツアー。
71	なるべく段差を少なくしてほしい
115	必要としている人からの声を集めるところから
136	自分はあまり出て歩かないので、不便さは感じません
193	バリアフリー化も大切だが、そうでないところでも活動できるような人材の育成、確保。
449	障害者の偏見をなくす。一人一人の問題でもある。

※無回答 5 票

【年齢別クロス】

年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えることは、「18～29 歳」では、「学校教育のなかでのバリアフリー教育の充実」が 47.8%となり、学びや理解を深めることが重要となった。それ以外の年齢では、「道路や建物の段差や凹凸の解消」が半数以上となり、現状の改善、復旧が重要となった。

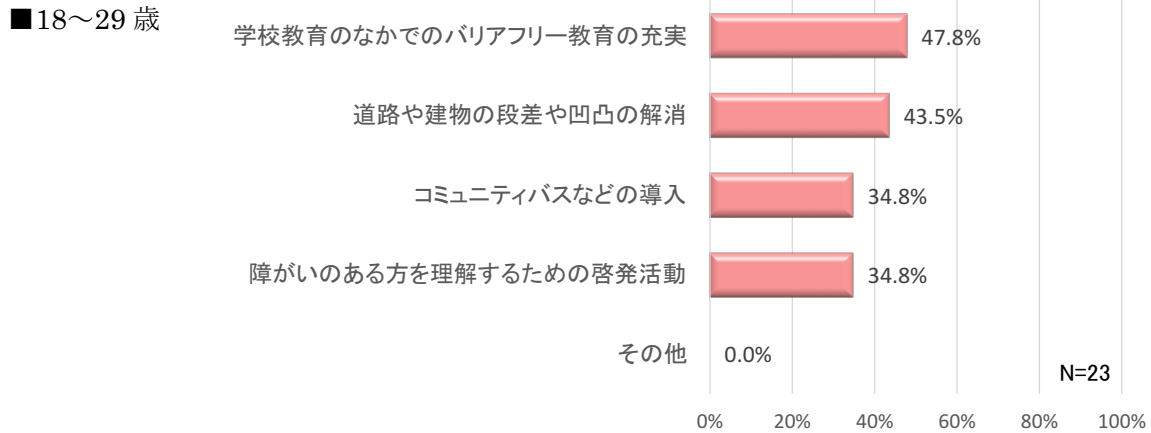


図 1-192 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「18～29 歳」

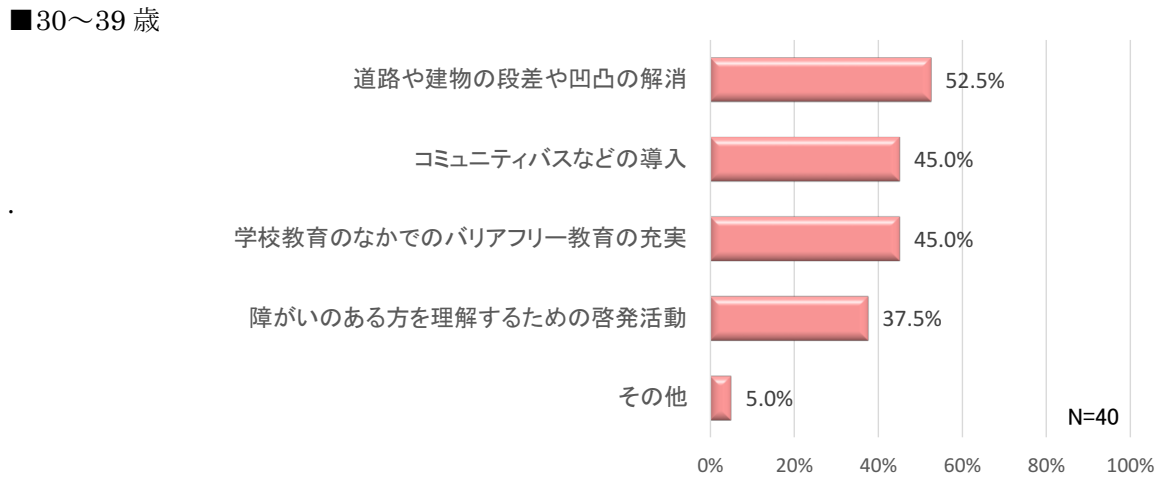


図 1-193 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「30～39 歳」

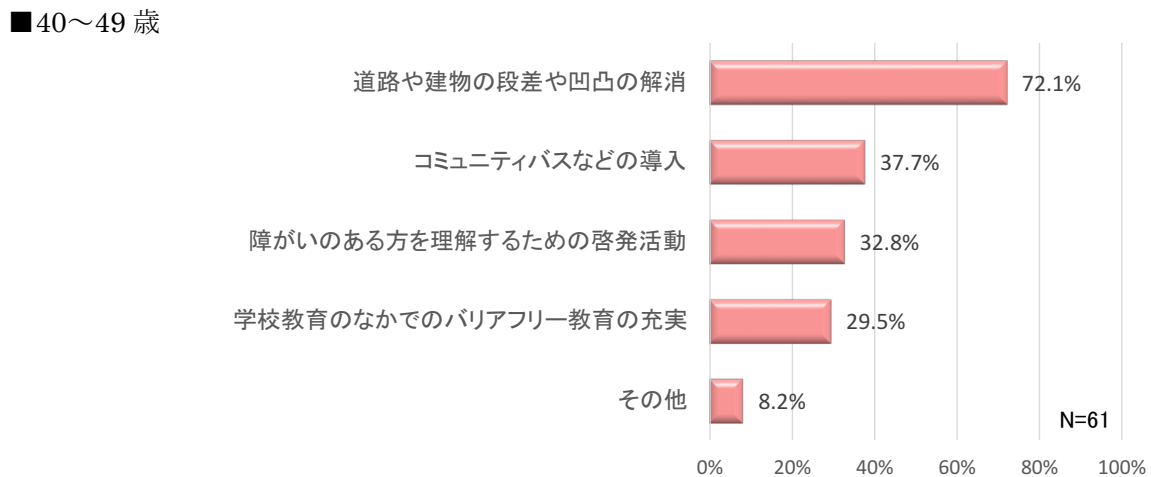


図 1-194 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「40～49 歳」

■ 50～59 歳

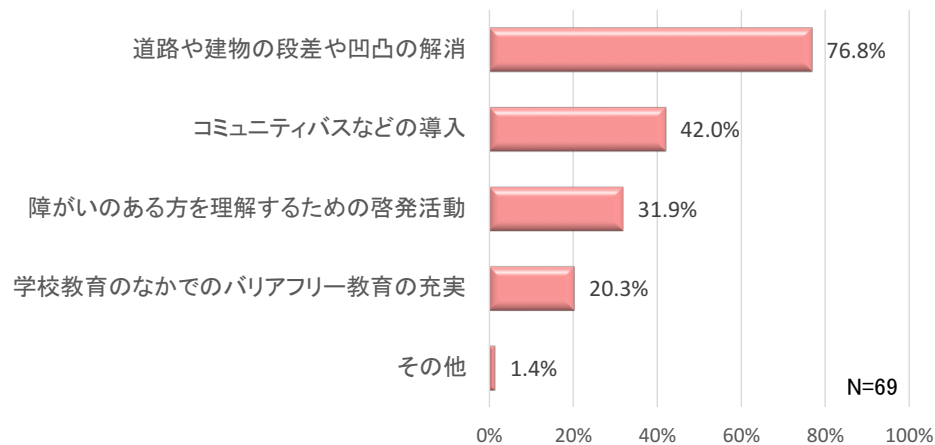


図 1-195 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「50～59 歳」

■ 60～64 歳

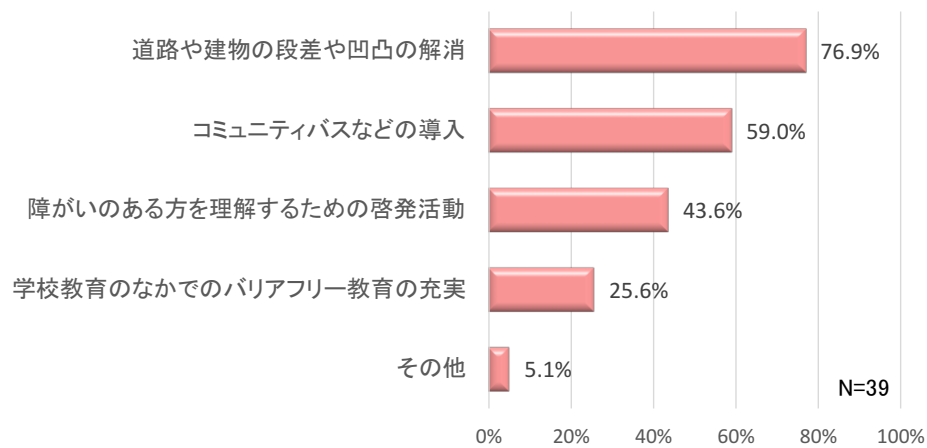


図 1-196 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「60～64 歳」

■ 65～69 歳

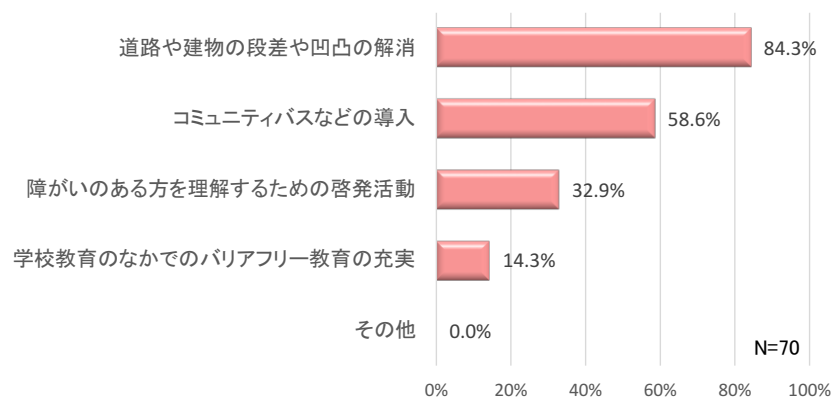


図 1-197 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「65～69 歳」

■ 70～74 歳

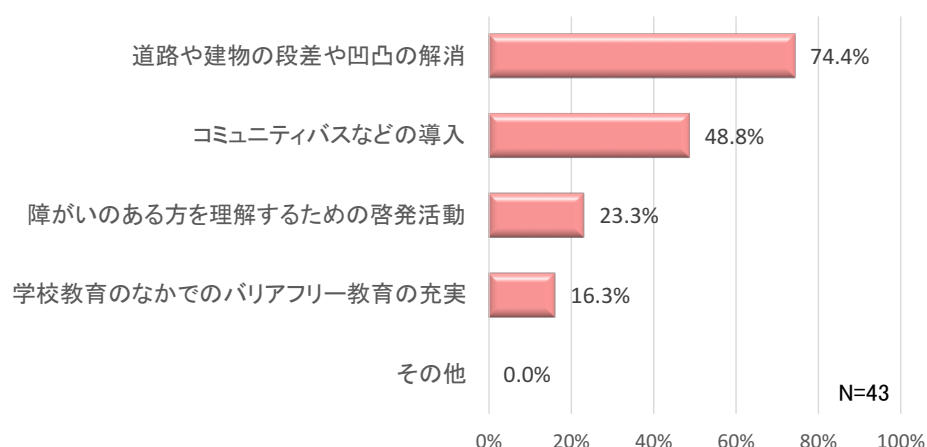


図 1-198 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「70～74 歳」

■ 75 歳以上

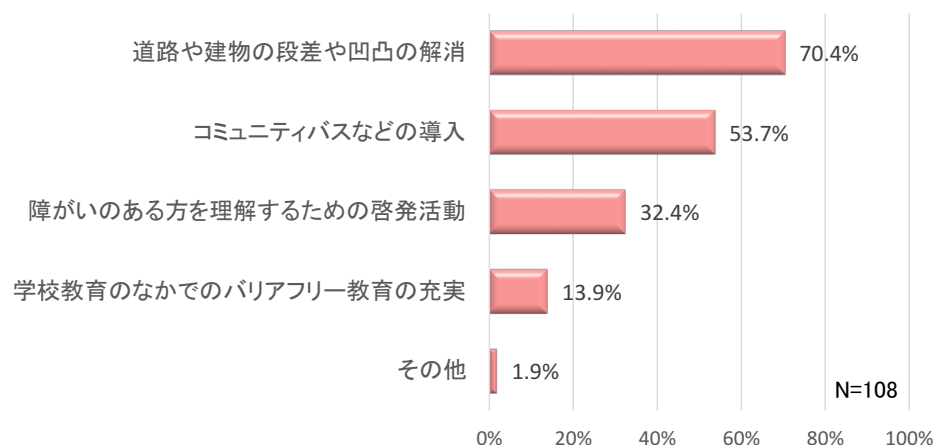


図 1-199 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること「75 歳以上」

表 1-128 年齢別今後のバリアフリー化に重要と考えること

設 問	回答数					割合				
	道路や建物の段差や凹凸の解消	コミュニティバスなどの導入	障がいのある方を理解するための啓発活動	学校教育のなかでのバリアフリー教育の充実	その他	道路や建物の段差や凹凸の解消	コミュニティバスなどの導入	障がいのある方を理解するための啓発活動	学校教育のなかでのバリアフリー教育の充実	その他
18～29歳	10	8	8	11	0	43.5%	34.8%	34.8%	47.8%	0.0%
30～39歳	21	18	15	18	2	52.5%	45.0%	37.5%	45.0%	5.0%
40～49歳	44	23	20	18	5	72.1%	37.7%	32.8%	29.5%	8.2%
50～59歳	53	29	22	14	1	76.8%	42.0%	31.9%	20.3%	1.4%
60～64歳	30	23	17	10	2	76.9%	59.0%	43.6%	25.6%	5.1%
65～69歳	59	41	23	10	0	84.3%	58.6%	32.9%	14.3%	0.0%
70～74歳	32	21	10	7	0	74.4%	48.8%	23.3%	16.3%	0.0%
75歳以上	76	58	35	15	2	70.4%	53.7%	32.4%	13.9%	1.9%

【地区別クロス】

地区別今後のバリアフリー化に重要と考えることは、全地区で「道路や建物の段差や凹凸の解消」が約7割を占めている。また、「コミュニティバスなどの導入」についても、「国縫・中ノ沢地区」では66.7%と高くなっている。

■長万部地区

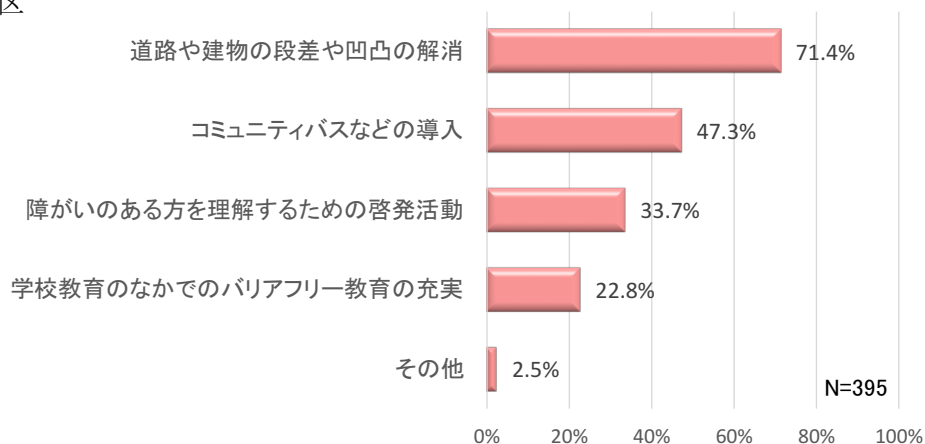


図 1-200 地区別今後のバリアフリー化に重要と考えること「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

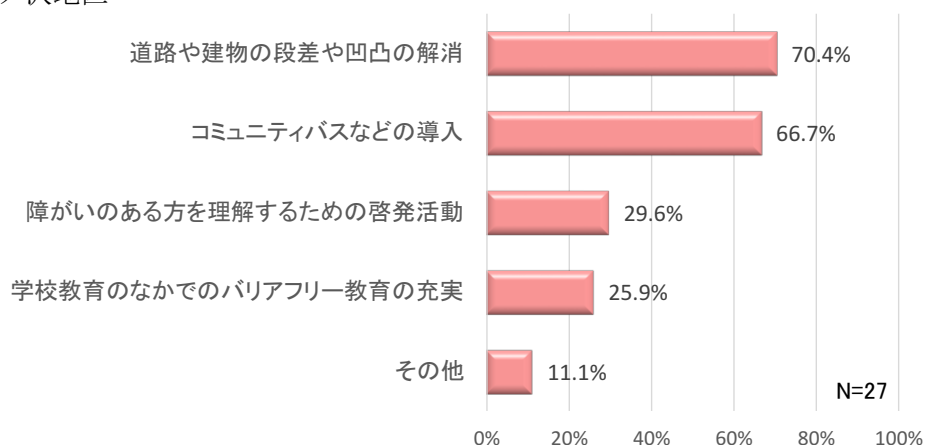


図 1-201 地区別今後のバリアフリー化に重要と考えること「国縫・中ノ沢地区」

■静狩・共立地区

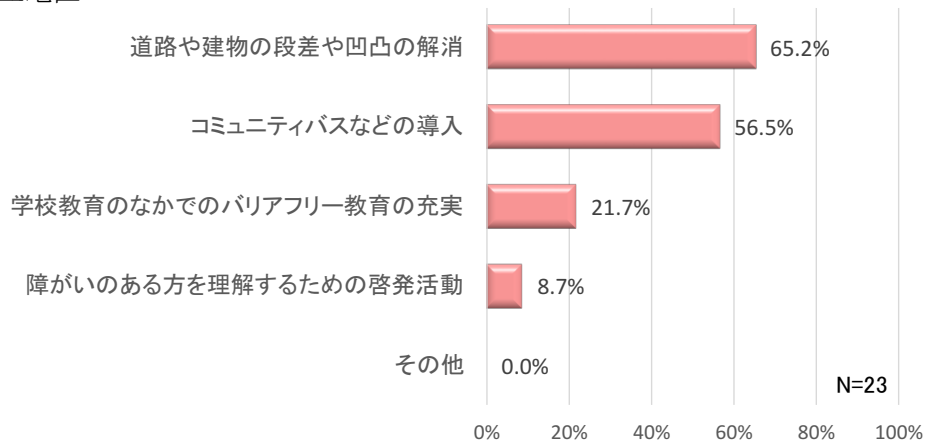


図 1-202 地区別今後のバリアフリー化に重要と考えること「静狩・共立地区」

■双葉・栄原地区

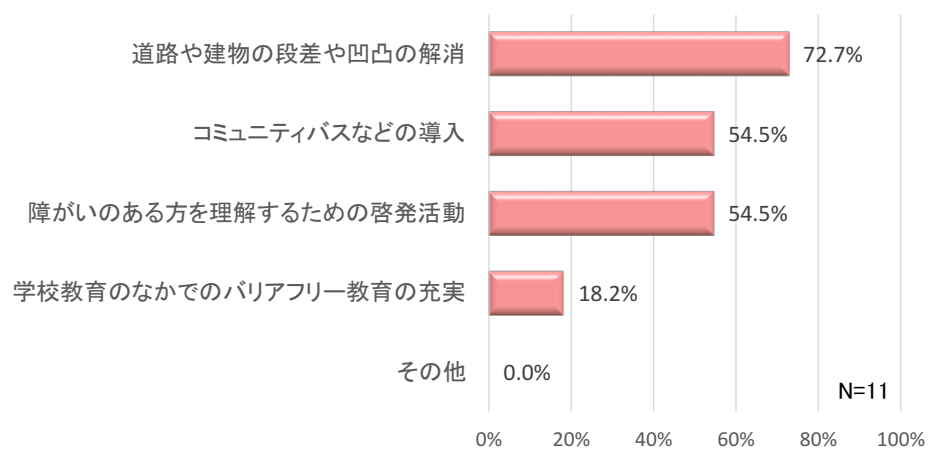


図 1-203 地区別今後のバリアフリー化に重要と考えること「双葉・栄原地区」

表 1-129 地区別今後のバリアフリー化に重要と考えること

設 問	回答数					割合				
	道路や建物の段差や凹凸の解消	コミュニティバスなどの導入	障がいのある方を理解するための啓発活動	学校教育のなかでのバリアフリー教育の充実	その他	道路や建物の段差や凹凸の解消	コミュニティバスなどの導入	障がいのある方を理解するための啓発活動	学校教育のなかでのバリアフリー教育の充実	その他
長万部地区	282	187	133	90	10	71.4%	47.3%	33.7%	22.8%	2.5%
国縫・中ノ沢地区	19	18	8	7	3	70.4%	66.7%	29.6%	25.9%	11.1%
静狩・共立地区	15	13	2	5	0	65.2%	56.5%	8.7%	21.7%	0.0%
双葉・栄原地区	8	6	6	2	0	72.7%	54.5%	54.5%	18.2%	0.0%

4. 住宅及び住環境に関する取り組みについておたずねします。

問22 あなたがお住いの住宅について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

①住宅の形態

あなたがお住いの住宅の形態は、「持ち家（戸建て・集合住宅）」が 75.8%、次いで、「賃貸（戸建て・集合住宅）」が 14.3%、「公営住宅」が 7.6%となった。

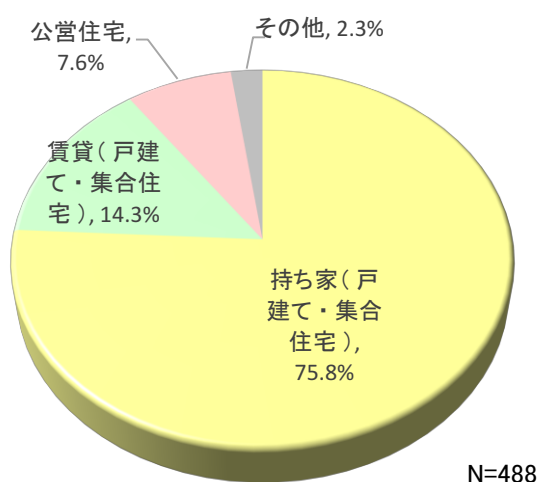


図 1-204 住宅の形態

表 1-130 住宅の形態

設 問	回答数	割合
持ち家(戸建て・集合住宅)	370	75.8%
賃貸(戸建て・集合住宅)	70	14.3%
公営住宅	37	7.6%
その他	11	2.3%
合計	488	100.0%

【その他の内容】

表 1-131 その他の住宅の形態

整理番号	その他の内容
115	道公宅
493	親の持ち物

※無回答 9 票

【年齢別クロス】

年齢別あなたがお住いの住宅の形態は、「18～29 歳」では「賃貸（戸建て・集合住宅）」が 73.9%と多くなっているが、「30～39 歳」からは「持ち家（戸建て・集合住宅）」が多くなり、「60～64 歳」からは 8 割以上が持ち家と回答している。

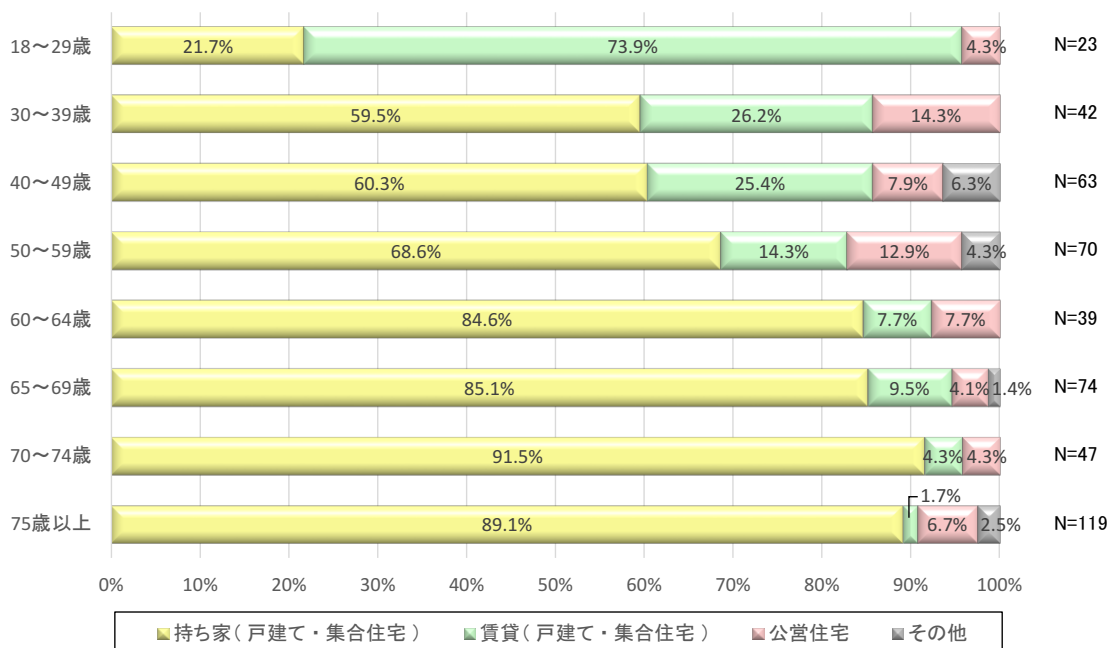


図 1-205 年齢別住宅の形態

表 1-132 年齢別住宅の形態

設 問	回答数					割合				
	持ち家(戸建て・集合住宅)	賃貸(戸建て・集合住宅)	公営住宅	その他	合計	持ち家(戸建て・集合住宅)	賃貸(戸建て・集合住宅)	公営住宅	その他	合計
18～29歳	5	17	1	0	23	21.7%	73.9%	4.3%	0.0%	100.0%
30～39歳	25	11	6	0	42	59.5%	26.2%	14.3%	0.0%	100.0%
40～49歳	38	16	5	4	63	60.3%	25.4%	7.9%	6.3%	100.0%
50～59歳	48	10	9	3	70	68.6%	14.3%	12.9%	4.3%	100.0%
60～64歳	33	3	3	0	39	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%	100.0%
65～69歳	63	7	3	1	74	85.1%	9.5%	4.1%	1.4%	100.0%
70～74歳	43	2	2	0	47	91.5%	4.3%	4.3%	0.0%	100.0%
75歳以上	106	2	8	3	119	89.1%	1.7%	6.7%	2.5%	100.0%
合計	361	68	37	11	477	75.7%	14.3%	7.8%	2.3%	100.0%

【地区別クロス】

地区別あなたがお住いの住宅の形態は、全地区で「持ち家（戸建て・集合住宅）」が7割以上と多くなっているが、「国縫・中ノ沢地区」では93.8%と9割を超えている。「長万部地区」では、「賃貸（戸建て・集合住宅）」が15.7%となった。

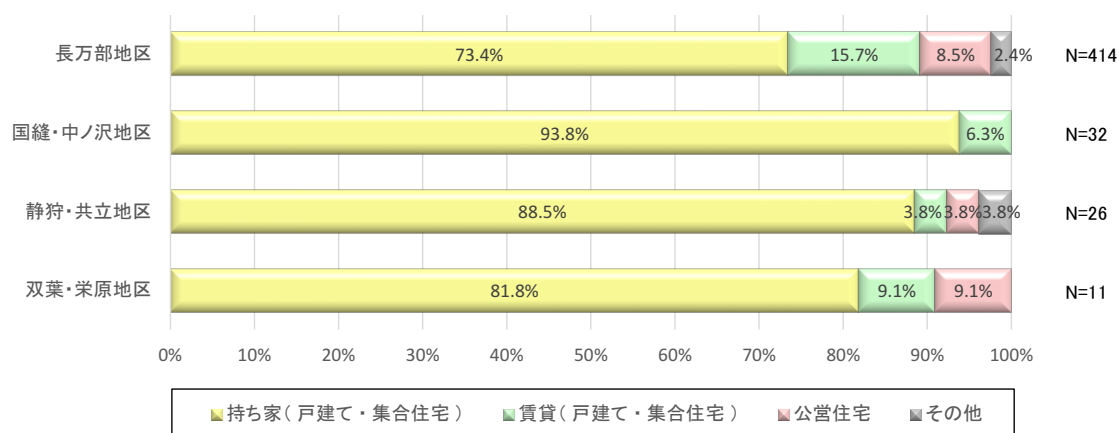


図 1-206 地区別住宅の形態

表 1-133 地区別住宅の形態

設 問	回答数					割合				
	持ち家(戸建て・集合住宅)	賃貸(戸建て・集合住宅)	公営住宅	その他	合計	持ち家(戸建て・集合住宅)	賃貸(戸建て・集合住宅)	公営住宅	その他	合計
長万部地区	304	65	35	10	414	73.4%	15.7%	8.5%	2.4%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	30	2	0	0	32	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
静狩・共立地区	23	1	1	1	26	88.5%	3.8%	3.8%	3.8%	100.0%
双葉・栄原地区	9	1	1	0	11	81.8%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
合計	366	69	37	11	483	75.8%	14.3%	7.7%	2.3%	100.0%

②建築年

あなたがお住いの住宅の建築年は、「昭和 46 年～昭和 55 年」が 20.0%、「平成 3 年～平成 12 年」が 19.2%、「昭和 56 年～平成 2 年」が 18.8%と横並びになっている。「昭和 45 年以前」の住宅も 16.5%となった。

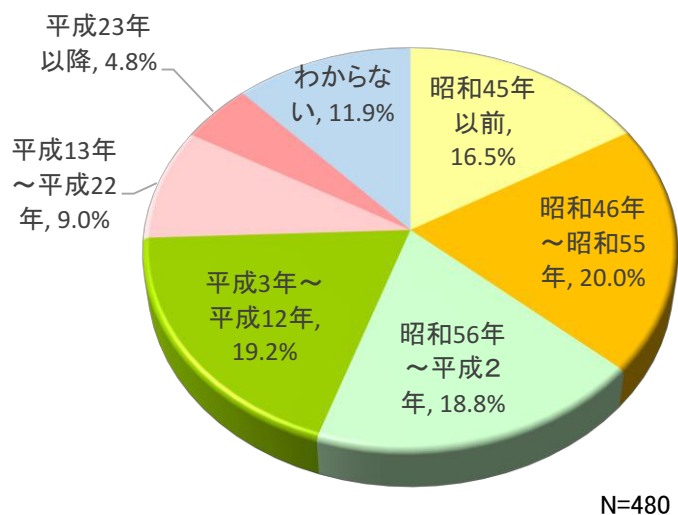


図 1-207 建築年

表 1-134 建築年

設 問	回答数	割合
昭和45年以前	79	16.5%
昭和46年～昭和55年	96	20.0%
昭和56年～平成2年	90	18.8%
平成3年～平成12年	92	19.2%
平成13年～平成22年	43	9.0%
平成23年以降	23	4.8%
わからない	57	11.9%
合計	480	100.0%

【年齢別クロス】

年齢別あなたがお住いの住宅の建築年は、「60～64 歳」以上で「昭和 45 年以前」と「昭和 46 年～昭和 55 年」の住宅の割合が多く、4 割を超えている。「40～49 歳」「50～59 歳」では「平成 3 年～平成 12 年」の住宅が多く、それよりも若い年齢になると「平成 23 年以降」の住宅が多くなっている。

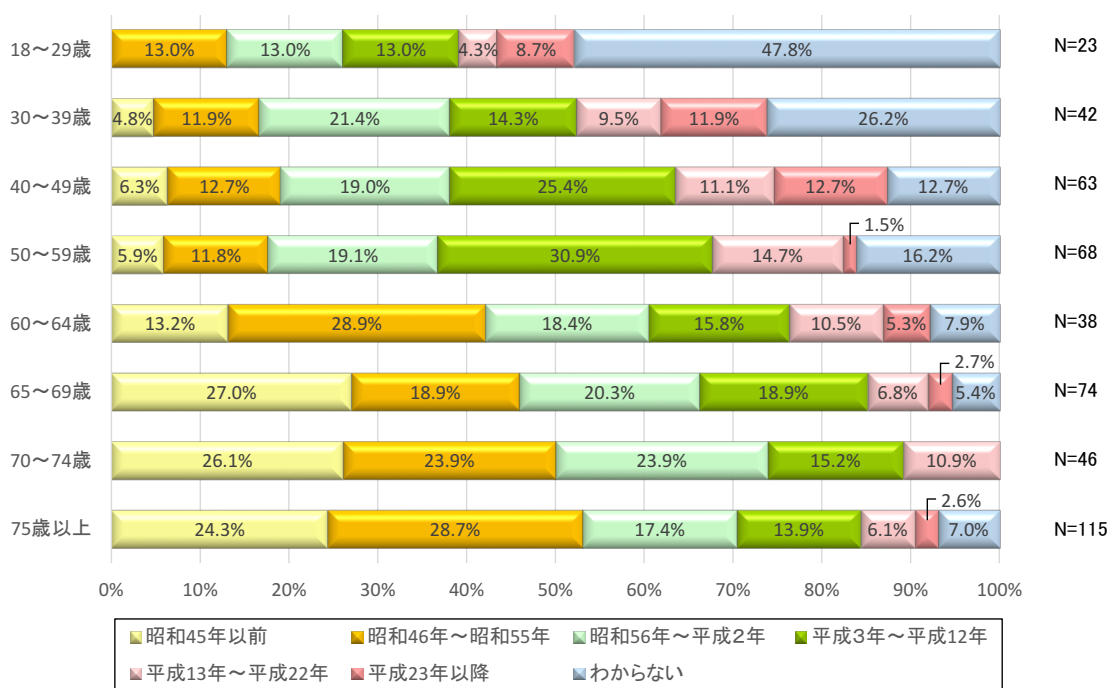


図 1-208 年齢別建築年

表 1-135 年齢別建築年

設 問	回答数								割合							
	昭和45年以前	昭和46年～昭和55年	昭和56年～平成2年	平成3年～平成12年	平成13年～平成22年	平成23年以降	わからない	合計	昭和45年以前	昭和46年～昭和55年	昭和56年～平成2年	平成3年～平成12年	平成13年～平成22年	平成23年以降	わからない	合計
18～29歳	0	3	3	3	1	2	11	23	0.0%	13.0%	13.0%	13.0%	4.3%	8.7%	47.8%	100.0%
30～39歳	2	5	9	6	4	5	11	42	4.8%	11.9%	21.4%	14.3%	9.5%	11.9%	26.2%	100.0%
40～49歳	4	8	12	16	7	8	8	63	6.3%	12.7%	19.0%	25.4%	11.1%	12.7%	12.7%	100.0%
50～59歳	4	8	13	21	10	1	11	68	5.9%	11.8%	19.1%	30.9%	14.7%	1.5%	16.2%	100.0%
60～64歳	5	11	7	6	4	2	3	38	13.2%	28.9%	18.4%	15.8%	10.5%	5.3%	7.9%	100.0%
65～69歳	20	14	15	14	5	2	4	74	27.0%	18.9%	20.3%	18.9%	6.8%	2.7%	5.4%	100.0%
70～74歳	12	11	11	7	5	0	0	46	26.1%	23.9%	23.9%	15.2%	10.9%	0.0%	0.0%	100.0%
75歳以上	28	33	20	16	7	3	8	115	24.3%	28.7%	17.4%	13.9%	6.1%	2.6%	7.0%	100.0%
合計	75	93	90	89	43	23	56	469	16.0%	19.8%	19.2%	19.0%	9.2%	4.9%	11.9%	100.0%

【地区別クロス】

地区別あなたがお住いの住宅の建築年は、「国縫・中ノ沢地区」では、「昭和46年～昭和55年」の住宅の割合が多く41.9%となった。「長万部地区」では「平成3年～平成12年」の住宅が20.9%と多く、「静狩・共立地区」では、「平成13年～平成22年」「平成23年以降」の住宅が多くなっている。

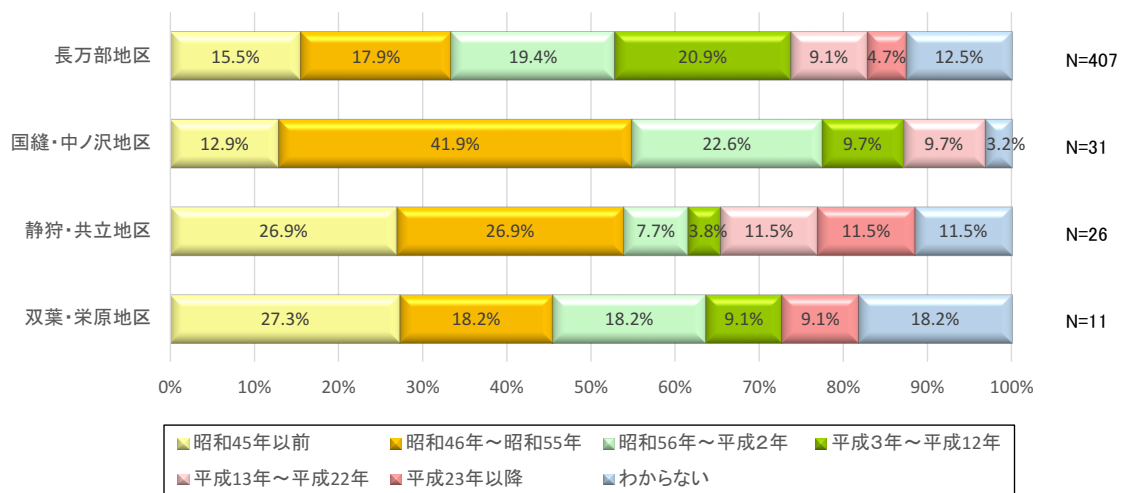


図 1-209 地区別建築年

表 1-136 地区別建築年

設 問	回答数								割合							
	昭和45年以前	昭和46年～昭和55年	昭和56年～平成2年	平成3年～平成12年	平成13年～平成22年	平成23年以降	わからない	合計	昭和45年以前	昭和46年～昭和55年	昭和56年～平成2年	平成3年～平成12年	平成13年～平成22年	平成23年以降	わからない	合計
長万部地区	63	73	79	85	37	19	51	407	15.5%	17.9%	19.4%	20.9%	9.1%	4.7%	12.5%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	4	13	7	3	3	0	1	31	12.9%	41.9%	22.6%	9.7%	9.7%	0.0%	3.2%	100.0%
静狩・共立地区	7	7	2	1	3	3	3	26	26.9%	26.9%	7.7%	3.8%	11.5%	11.5%	11.5%	100.0%
双葉・栄原地区	3	2	2	1	0	1	2	11	27.3%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	18.2%	100.0%
合計	77	95	90	90	43	23	57	475	16.2%	20.0%	18.9%	18.9%	9.1%	4.8%	12.0%	100.0%

③建物の構造

あなたがお住いの建物の構造は、「木造」が 82.3%、「鉄筋コンクリート造」が 9.6%、「鉄骨造」が 5.1%となった。

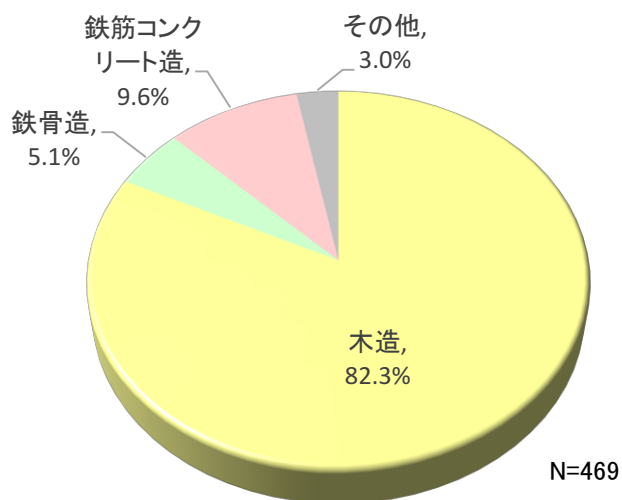


図 1-210 建物の構造

表 1-137 建物の構造

設 問	回答数	割合
木造	386	82.3%
鉄骨造	24	5.1%
鉄筋コンクリート造	45	9.6%
その他	14	3.0%
合計	469	100.0%

【その他の内容】

表 1-138 その他の建物の構造

整理番号	その他の内容
3	わかりません
39	わかりません
124	モルタル
153	木造とコンクリート
217	わからない
320	ヘーベルライト
373	ブロック
418	コンクリートブロック
456	1 と 3 と一緒

※無回答 5 票

【年齢別クロス】

年齢別あなたがお住いの建物の構造は、「30～39 歳」以上は「木造」が 7 割以上を占めている。「18～29 歳」では「鉄筋コンクリート造」が多いが、賃貸住宅の割合が多いと思われる。

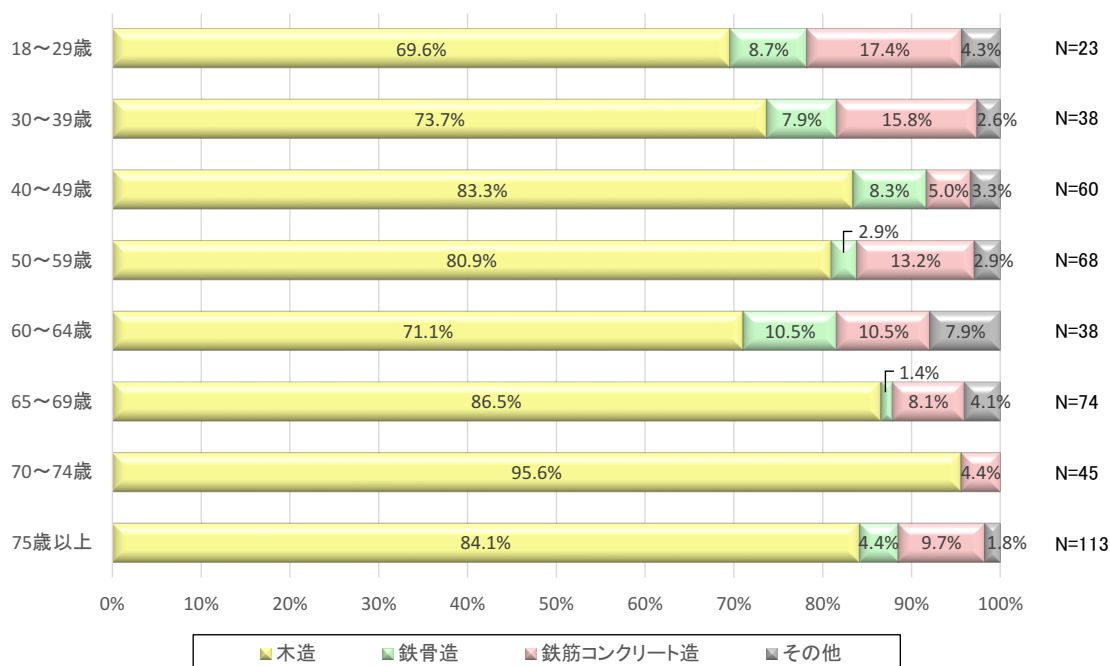


図 1-211 年齢別建物の構造

表 1-139 年齢別建物の構造

設 問	回答数					割合				
	木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	その他	合計	木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	その他	合計
18～29歳	16	2	4	1	23	69.6%	8.7%	17.4%	4.3%	100.0%
30～39歳	28	3	6	1	38	73.7%	7.9%	15.8%	2.6%	100.0%
40～49歳	50	5	3	2	60	83.3%	8.3%	5.0%	3.3%	100.0%
50～59歳	55	2	9	2	68	80.9%	2.9%	13.2%	2.9%	100.0%
60～64歳	27	4	4	3	38	71.1%	10.5%	10.5%	7.9%	100.0%
65～69歳	64	1	6	3	74	86.5%	1.4%	8.1%	4.1%	100.0%
70～74歳	43	0	2	0	45	95.6%	0.0%	4.4%	0.0%	100.0%
75歳以上	95	5	11	2	113	84.1%	4.4%	9.7%	1.8%	100.0%
合計	378	22	45	14	459	82.4%	4.8%	9.8%	3.1%	100.0%

【地区別クロス】

地区別あなたがお住いの建物の構造は、全地区で「木造」が7割以上を占めているが、「国縫・中ノ沢地区」では90.0%と多くなっている。

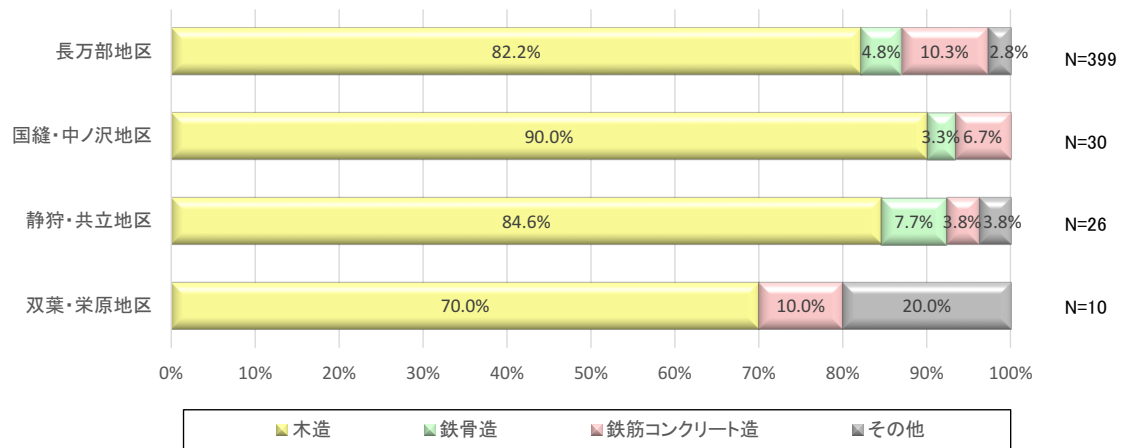


図 1-212 地区別建物の構造

表 1-140 地区別建物の構造

設 問	回答数					割合				
	木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	その他	合計	木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造	その他	合計
長万部地区	328	19	41	11	399	82.2%	4.8%	10.3%	2.8%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	27	1	2	0	30	90.0%	3.3%	6.7%	0.0%	100.0%
静狩・共立地区	22	2	1	1	26	84.6%	7.7%	3.8%	3.8%	100.0%
双葉・栄原地区	7	0	1	2	10	70.0%	0.0%	10.0%	20.0%	100.0%
合計	384	22	45	14	465	82.6%	4.7%	9.7%	3.0%	100.0%

**問23 あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)**

あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無は、「手すり設置（階段、浴室、玄関等）」が 72.0%が最も多く、次いで、「段差のない屋内」が 39.2%、「跨ぎやすい高さの浴槽」が 24.8% となった。

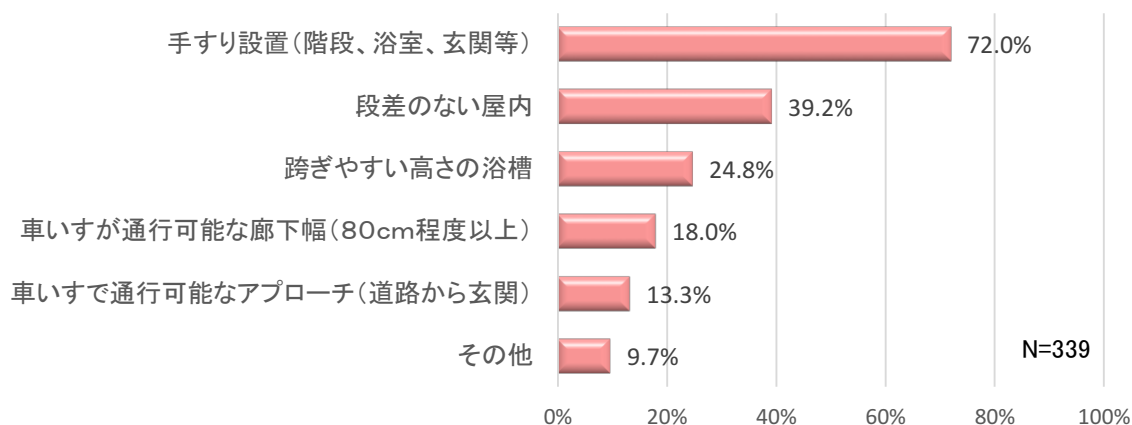


図 1-213 あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無

表 1-141 あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無

設 問	回答数	割合
手すり設置(階段、浴室、玄関等)	244	72.0%
段差のない屋内	133	39.2%
跨ぎやすい高さの浴槽	84	24.8%
車いすが通行可能な廊下幅(80cm程度以上)	61	18.0%
車いすで通行可能なアプローチ(道路から玄関)	45	13.3%
その他	33	9.7%

【その他の内容】

表 1-142 その他のあなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無

整理 番号	その他の内容
24	ない
82	バリアフリー設備なし
99	なし
113	だいたい設備してあると思う
124	なし
128	すべてなし
133	なし
136	何も考えないで建てたのでごく不便な作りです
167	蛇口、ドアノブ等握力が弱くても操作できるものに交換
169	なし
195	なし
197	バリアフリーなし
201	なし
225	ありません
241	特にしてません
249	ないです
293	ない
337	対応なし
386	すべて当てはまらず
442	バリアフリーになっていない
448	トイレに手すりの設置をしています。
474	私の住んでいる町営住宅は、トイレのドアが反対についている？
495	なし

※無回答 10 票

【年齢別クロス】

年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無は、すべての年齢で「手すり設置（階段、浴室、玄関等）」が最も多くなっている。「40～49 歳」以上では、車いすでの生活も考慮して、「車いすが通行可能な廊下幅（80cm程度以上）」と「車いすで通行可能なアプローチ（道路から玄関）」が多くなっている。

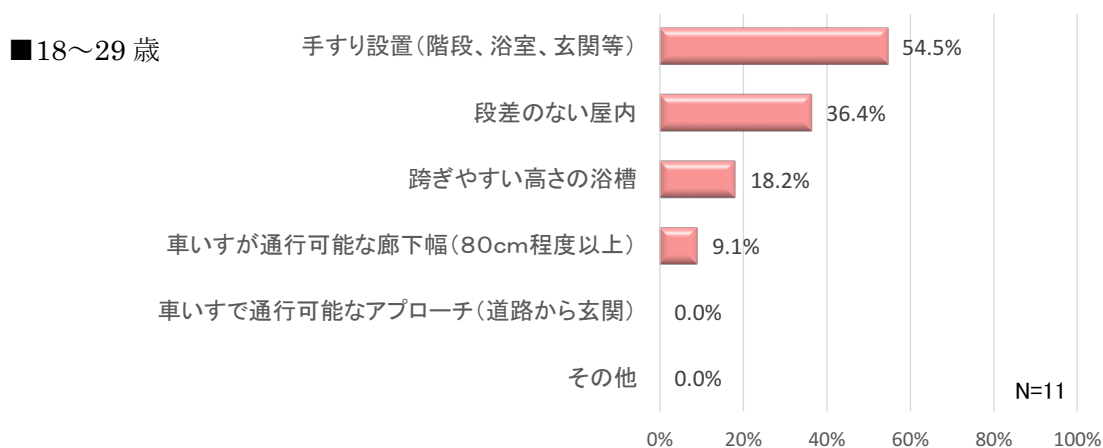


図 1-214 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「18～29 歳」

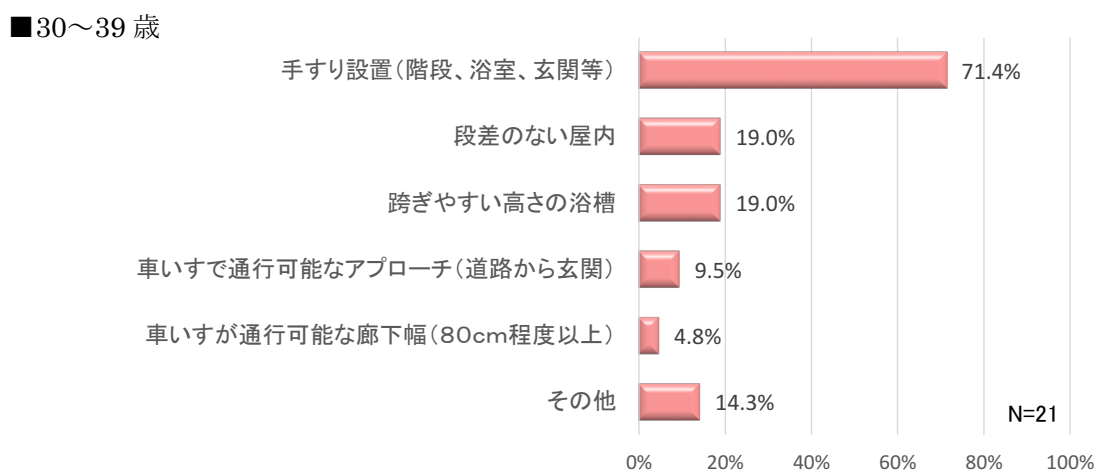


図 1-215 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「30～39 歳」

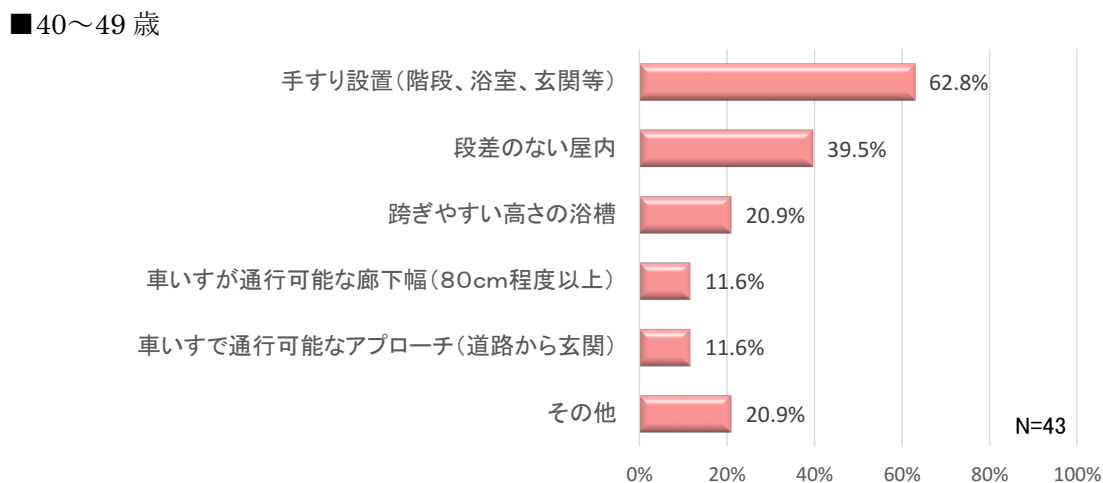


図 1-216 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「40～49 歳」

■ 50～59 歳

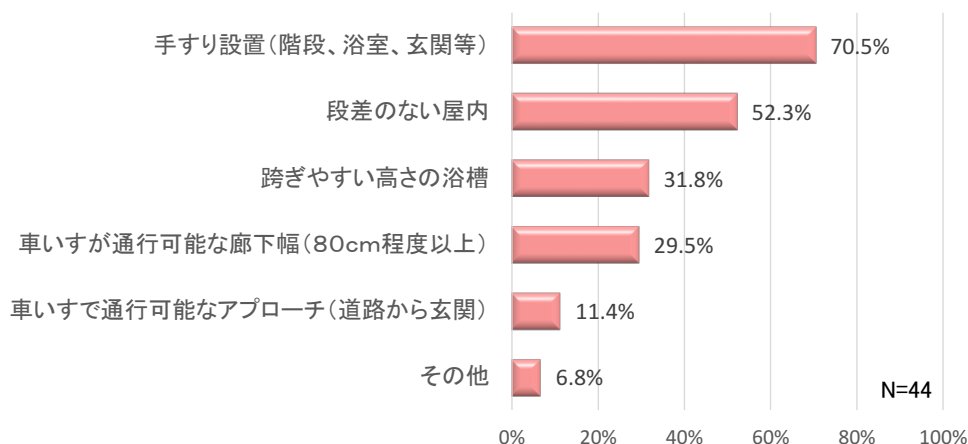


図 1-217 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「50～59 歳」

■ 60～64 歳

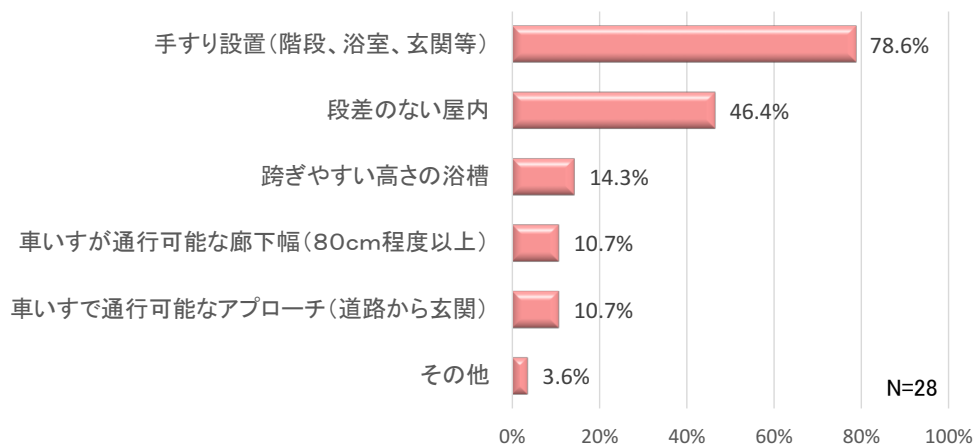


図 1-218 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「60～64 歳」

■ 65～69 歳

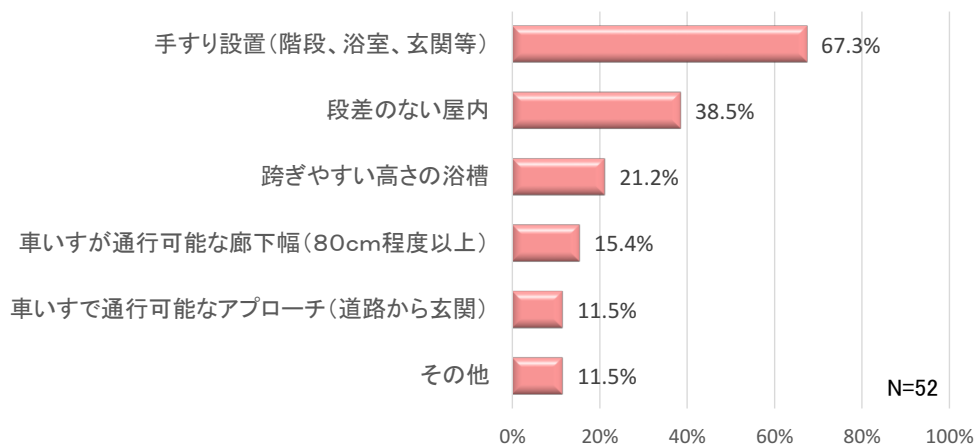


図 1-219 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「65～69 歳」

■70～74 歳

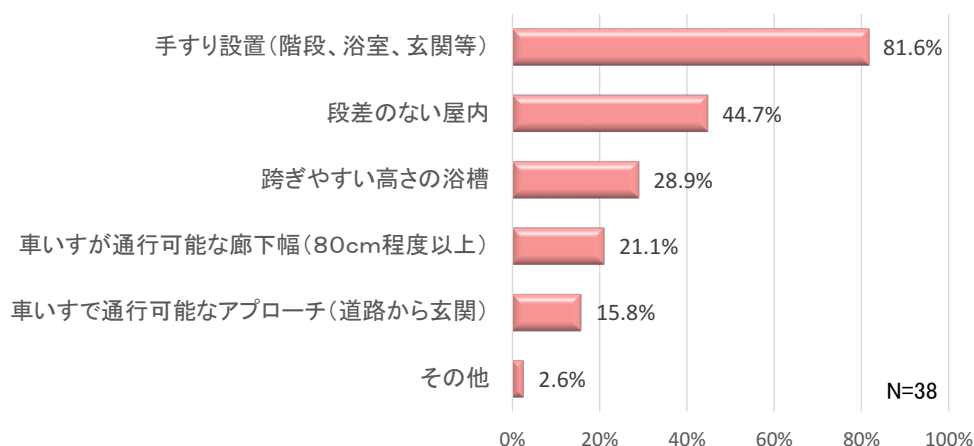


図 1-220 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「70～74 歳」

■75 歳以上

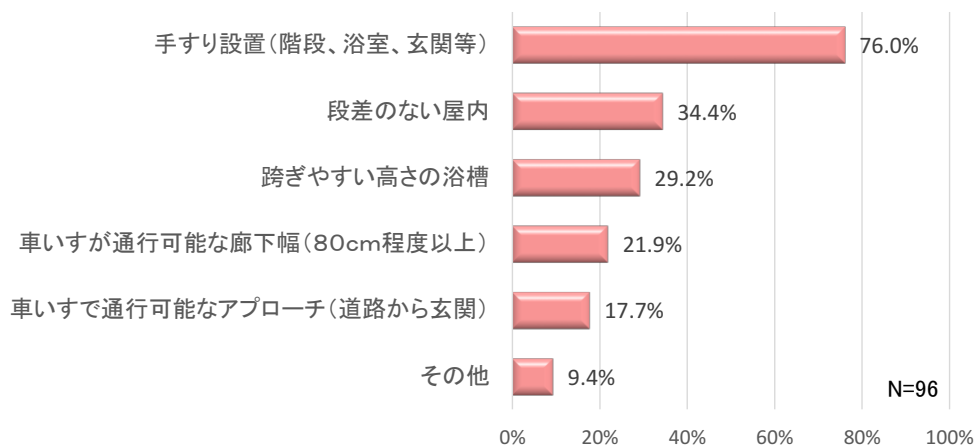


図 1-221 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「75 歳以上」

表 1-143 年齢別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無

設 問	回答数						割合					
	手すり設置(階段、浴室、玄関等)	段差のない屋内	跨ぎやすい高さの浴槽	車いすが通行可能な廊下幅(80cm程度以上)	車いすで通行可能なアプローチ(道路から玄関)	その他	手すり設置(階段、浴室、玄関等)	段差のない屋内	跨ぎやすい高さの浴槽	車いすが通行可能な廊下幅(80cm程度以上)	車いすで通行可能なアプローチ(道路から玄関)	その他
18～29歳	6	4	2	1	0	0	54.5%	36.4%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%
30～39歳	15	4	4	1	2	3	71.4%	19.0%	19.0%	4.8%	9.5%	14.3%
40～49歳	27	17	9	5	5	9	62.8%	39.5%	20.9%	11.6%	11.6%	20.9%
50～59歳	31	23	14	13	5	3	70.5%	52.3%	31.8%	29.5%	11.4%	6.8%
60～64歳	22	13	4	3	3	1	78.6%	46.4%	14.3%	10.7%	10.7%	3.6%
65～69歳	35	20	11	8	6	6	67.3%	38.5%	21.2%	15.4%	11.5%	11.5%
70～74歳	31	17	11	8	6	1	81.6%	44.7%	28.9%	21.1%	15.8%	2.6%
75歳以上	73	33	28	21	17	9	76.0%	34.4%	29.2%	21.9%	17.7%	9.4%

【地区別クロス】

地区別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無は、すべての地区で6割以上が「手すり設置（階段、浴室、玄関等）」がされている。「国縫・中ノ沢地区」では「跨ぎやすい高さの浴槽」が36.4%と高い割合になっている。

■長万部地区

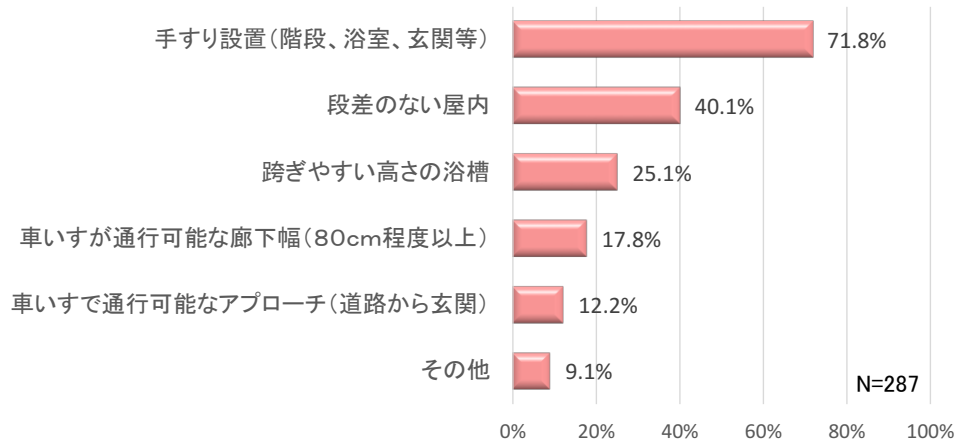


図 1-222 地区別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

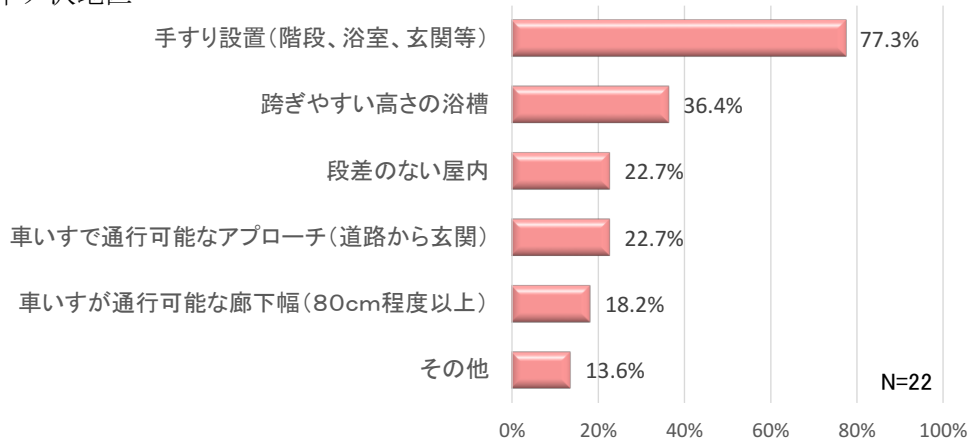


図 1-223 地区別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「国縫・中ノ沢地区」

■静狩・共立地区

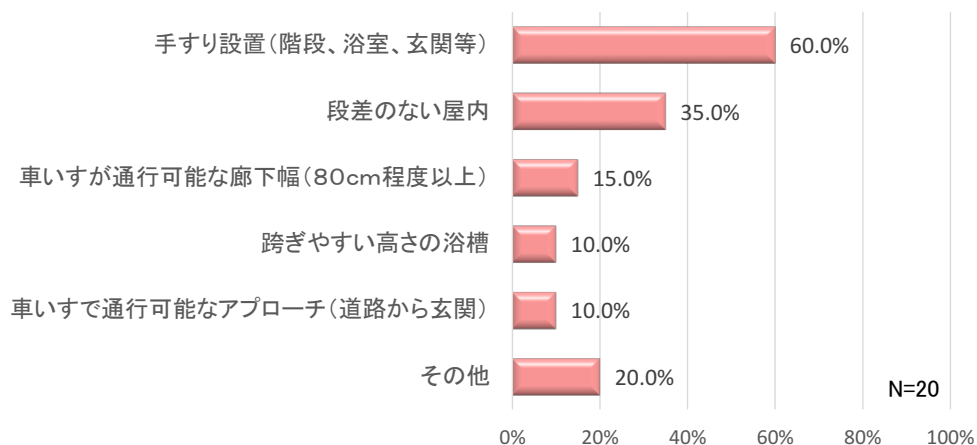


図 1-224 地区別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「静狩・共立地区」

■ 双葉・栄原地区

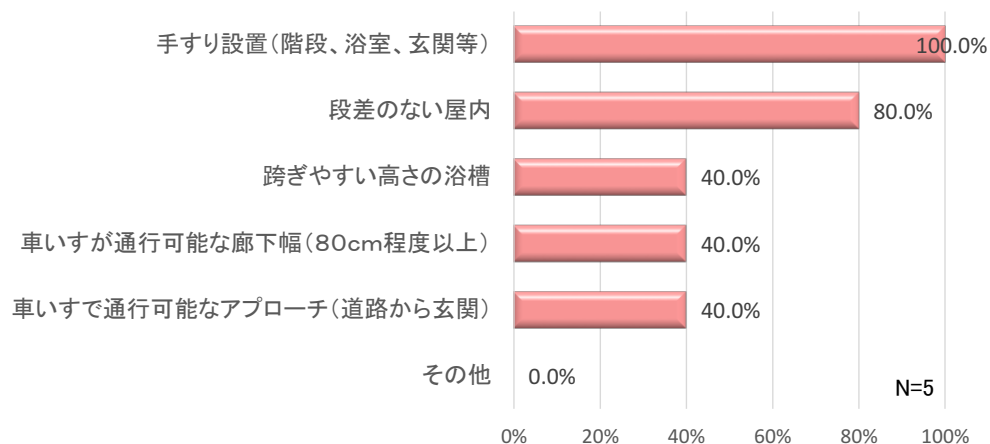


図 1-225 地区別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無「双葉・栄原地区」

表 1-144 地区別あなたがお住いの住宅のバリアフリー設備の有無

設 問	回答数						割合					
	手すり設置(階段、浴室、玄関等)	段差のない屋内	跨ぎやすい高さの浴槽	車いすが通行可能な廊下幅(80cm程度以上)	車いすで通行可能なアプローチ(道路から玄関)	その他	手すり設置(階段、浴室、玄関等)	段差のない屋内	跨ぎやすい高さの浴槽	車いすが通行可能な廊下幅(80cm程度以上)	車いすで通行可能なアプローチ(道路から玄関)	その他
長万部地区	206	115	72	51	35	26	71.8%	40.1%	25.1%	17.8%	12.2%	9.1%
国縫・中ノ沢地区	17	5	8	4	5	3	77.3%	22.7%	36.4%	18.2%	22.7%	13.6%
静狩・共立地区	12	7	2	3	2	4	60.0%	35.0%	10.0%	15.0%	10.0%	20.0%
双葉・栄原地区	5	4	2	2	2	0	100.0%	80.0%	40.0%	40.0%	40.0%	0.0%

問24 あなたがお住いの住宅に対する満足度について教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

■全設問単純集計

あなたがお住いの住宅に対する満足度は、「住宅の広さ・部屋数」と「自然環境・景観」は半数以上が「満足」と回答している。反対に「居住性能（暖かさ、風通し、防音性等）」は38.6%が「不満」となった。

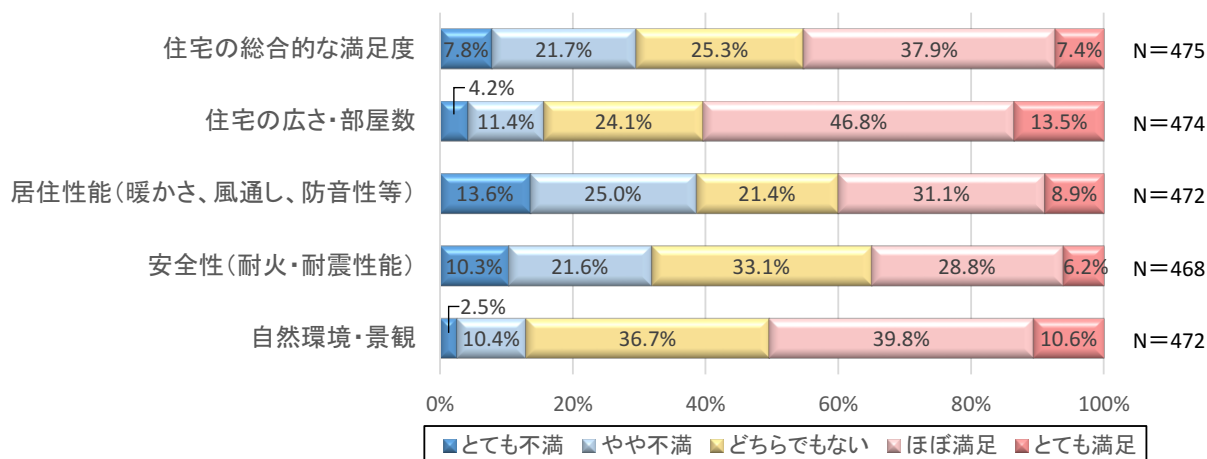


図 1-226 あなたがお住いの住宅に対する満足度

表 1-145 あなたがお住いの住宅に対する満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
住宅の総合的な満足度	37	103	120	180	35	475	7.8%	21.7%	25.3%	37.9%	7.4%	100.0%
住宅の広さ・部屋数	20	54	114	222	64	474	4.2%	11.4%	24.1%	46.8%	13.5%	100.0%
居住性能(暖かさ、風通し、防音性等)	64	118	101	147	42	472	13.6%	25.0%	21.4%	31.1%	8.9%	100.0%
安全性(耐火・耐震性能)	48	101	155	135	29	468	10.3%	21.6%	33.1%	28.8%	6.2%	100.0%
自然環境・景観	12	49	173	188	50	472	2.5%	10.4%	36.7%	39.8%	10.6%	100.0%

■各設問別集計

①住宅の総合的な満足度

「住宅の総合的な満足度」は、45.3%が「満足」と回答した。

年齢別では、「70～74 歳」以上の半数以上が「満足」となったが、「30～39 歳」以下では 4 割以上が「不満」と回答している。地区別では、「長万部地区」では 46.9%が「満足」と回答したが、「国縫・中ノ沢地区」では 38.7%が「不満」となった。

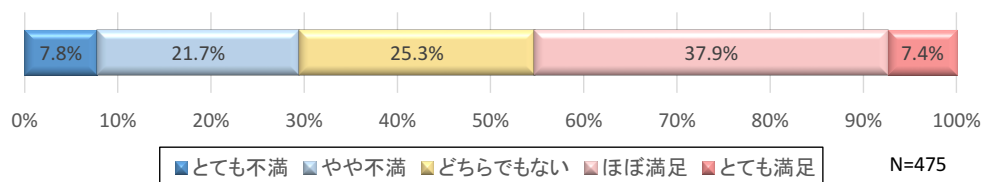


図 1-227 住宅の総合的な満足度

【年齢別クロス】

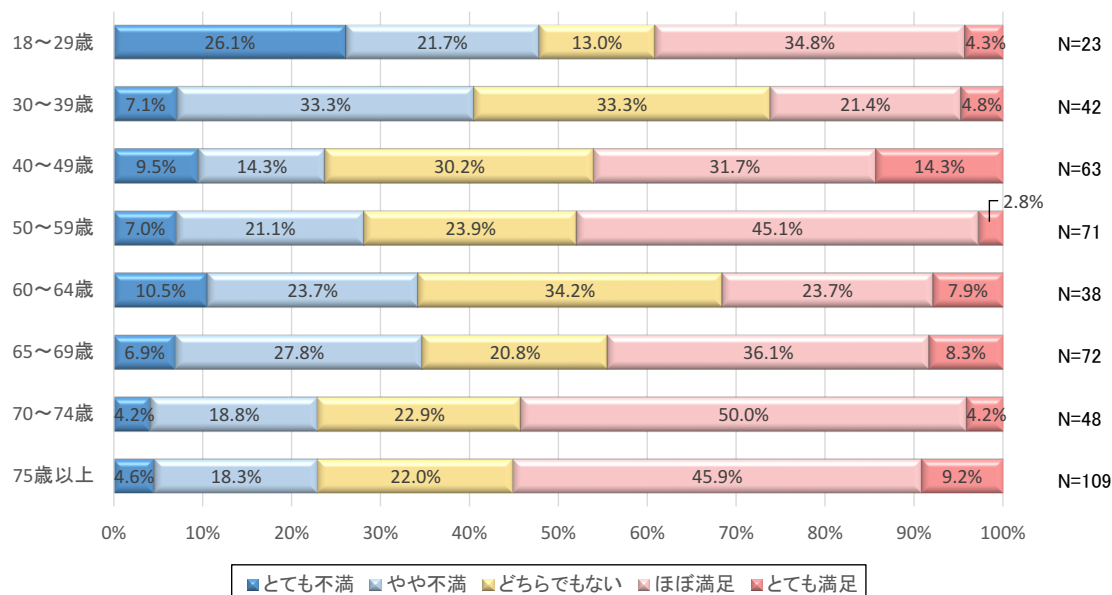


図 1-228 年齢別住宅の総合的な満足度

表 1-146 年齢別住宅の総合的な満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	6	5	3	8	1	23	26.1%	21.7%	13.0%	34.8%	4.3%	100.0%
30～39歳	3	14	14	9	2	42	7.1%	33.3%	33.3%	21.4%	4.8%	100.0%
40～49歳	6	9	19	20	9	63	9.5%	14.3%	30.2%	31.7%	14.3%	100.0%
50～59歳	5	15	17	32	2	71	7.0%	21.1%	23.9%	45.1%	2.8%	100.0%
60～64歳	4	9	13	9	3	38	10.5%	23.7%	34.2%	23.7%	7.9%	100.0%
65～69歳	5	20	15	26	6	72	6.9%	27.8%	20.8%	36.1%	8.3%	100.0%
70～74歳	2	9	11	24	2	48	4.2%	18.8%	22.9%	50.0%	4.2%	100.0%
75歳以上	5	20	24	50	10	109	4.6%	18.3%	22.0%	45.9%	9.2%	100.0%
合計	36	101	116	178	35	466	7.7%	21.7%	24.9%	38.2%	7.5%	100.0%

【地区別クロス】

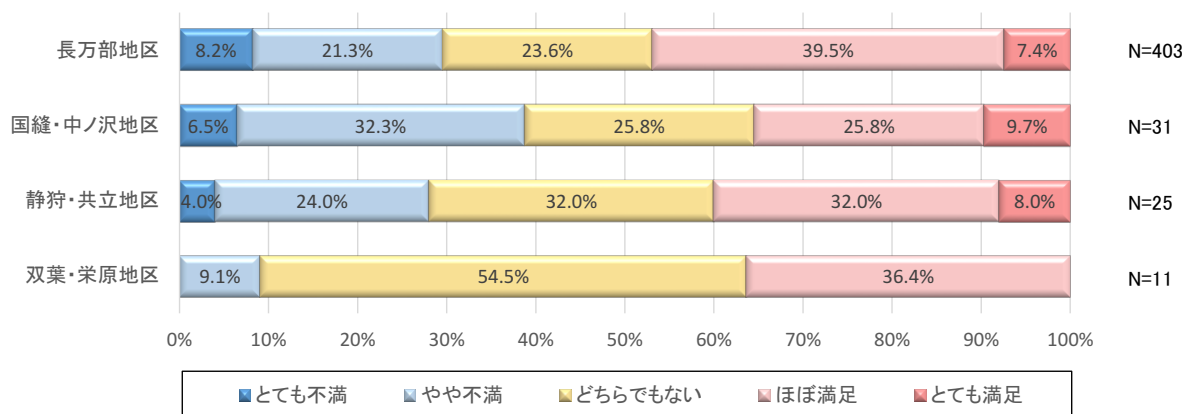


図 1-229 地区別住宅の総合的な満足度

表 1-147 地区別住宅の総合的な満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	33	86	95	159	30	403	8.2%	21.3%	23.6%	39.5%	7.4%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	2	10	8	8	3	31	6.5%	32.3%	25.8%	25.8%	9.7%	100.0%
静狩・共立地区	1	6	8	8	2	25	4.0%	24.0%	32.0%	32.0%	8.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	1	6	4	0	11	0.0%	9.1%	54.5%	36.4%	0.0%	100.0%
合計	36	103	117	179	35	470	7.7%	21.9%	24.9%	38.1%	7.4%	100.0%

②住宅の広さ・部屋数

「住宅の広さ・部屋数」の満足度は、60.3%が「満足」と回答した。

年齢別では、「18～29 歳」は単身世帯が多いため 65.2%が「満足」、また、「65～69 歳」以上でも夫婦のみの世帯が多いため 6 割以上が「満足」となった。地区別では、「静狩・共立地区」では 68.0%が「満足」と回答した

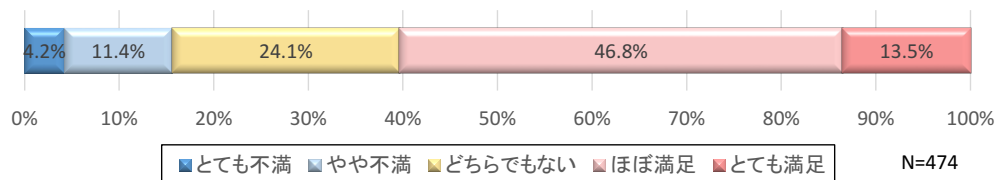


図 1-230 「住宅の広さ・部屋数」への満足度

【年齢別クロス】

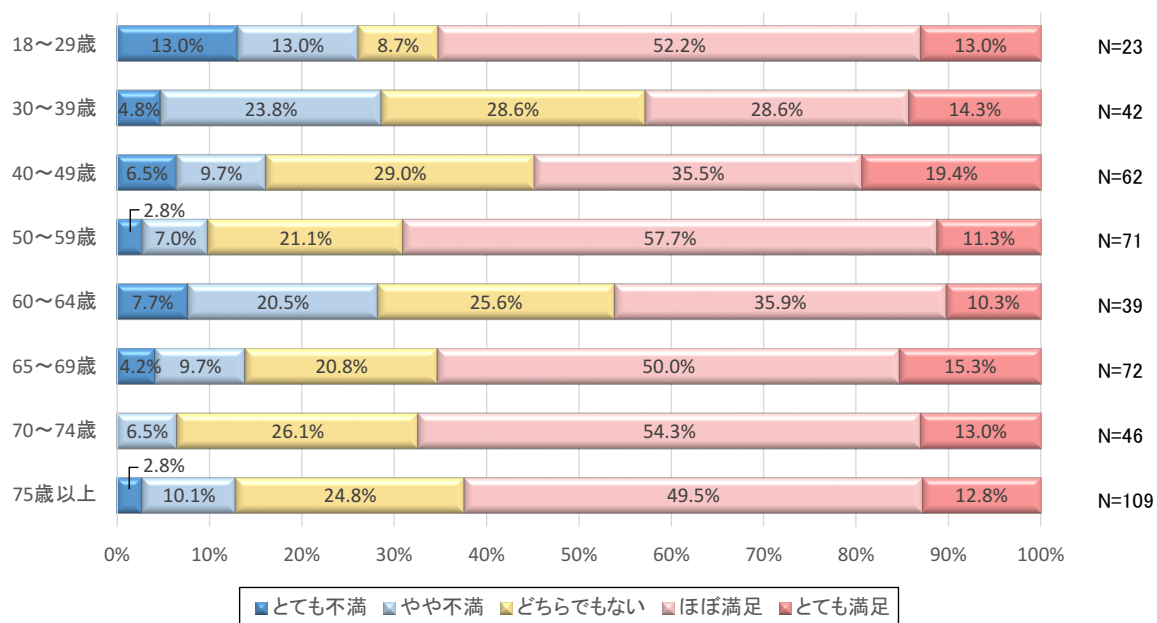


図 1-231 年齢別「住宅の広さ・部屋数」への満足度

表 1-148 年齢別「住宅の広さ・部屋数」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	3	3	2	12	3	23	13.0%	13.0%	8.7%	52.2%	13.0%	100.0%
30～39歳	2	10	12	12	6	42	4.8%	23.8%	28.6%	28.6%	14.3%	100.0%
40～49歳	4	6	18	22	12	62	6.5%	9.7%	29.0%	35.5%	19.4%	100.0%
50～59歳	2	5	15	41	8	71	2.8%	7.0%	21.1%	57.7%	11.3%	100.0%
60～64歳	3	8	10	14	4	39	7.7%	20.5%	25.6%	35.9%	10.3%	100.0%
65～69歳	3	7	15	36	11	72	4.2%	9.7%	20.8%	50.0%	15.3%	100.0%
70～74歳	0	3	12	25	6	46	0.0%	6.5%	26.1%	54.3%	13.0%	100.0%
75歳以上	3	11	27	54	14	109	2.8%	10.1%	24.8%	49.5%	12.8%	100.0%
合計	20	53	111	216	64	464	4.3%	11.4%	23.9%	46.6%	13.8%	100.0%

【地区別クロス】

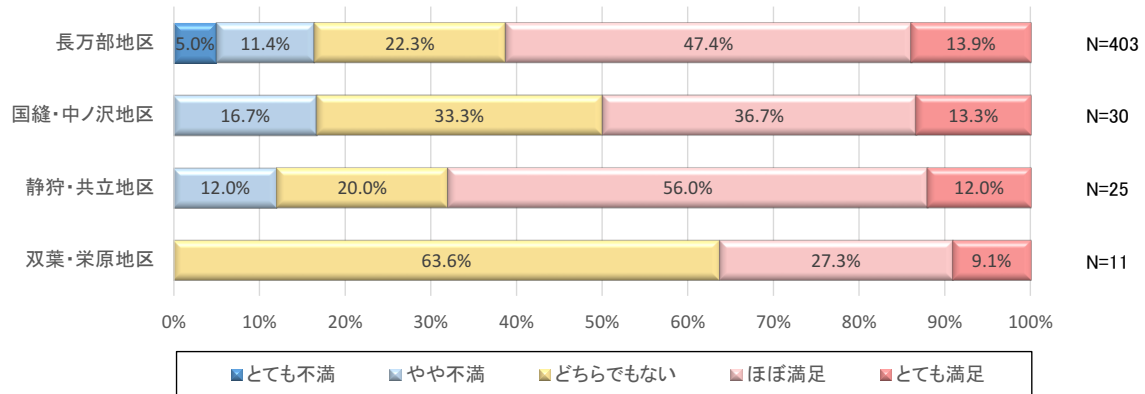


図 1-232 地区別「住宅の広さ・部屋数」への満足度

表 1-149 地区別「住宅の広さ・部屋数」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	20	46	90	191	56	403	5.0%	11.4%	22.3%	47.4%	13.9%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	0	5	10	11	4	30	0.0%	16.7%	33.3%	36.7%	13.3%	100.0%
静狩・共立地区	0	3	5	14	3	25	0.0%	12.0%	20.0%	56.0%	12.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	0	7	3	1	11	0.0%	0.0%	63.6%	27.3%	9.1%	100.0%
合計	20	54	112	219	64	469	4.3%	11.5%	23.9%	46.7%	13.6%	100.0%

③居住性能（暖かさ、風通し、防音性等）

「居住性能（暖かさ、風通し、防音性等）」の満足度は、40.0%が「満足」、38.6%が「不満」と回答した。

年齢別では、年齢が高いほど「満足」の割合が高く、反対に「18～29歳」では、60.9%が「不満」となった。地区別では、「長万部地区」が42.1%が「満足」となったが、「不満」と回答した割合が38.9%と同率程度になった。また、「静狩・共立地区」では44.0%が「満足」と回答した。

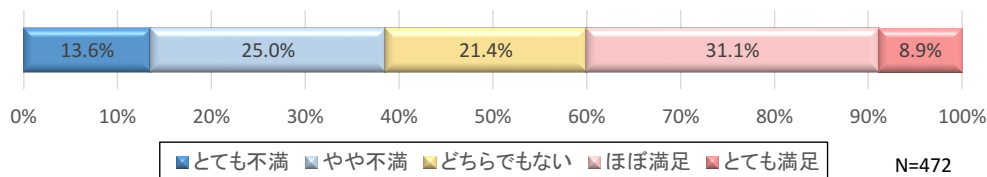


図 1-233 「居住性能(暖かさ、風通し、防音性等)」への満足度

【年齢別クロス】

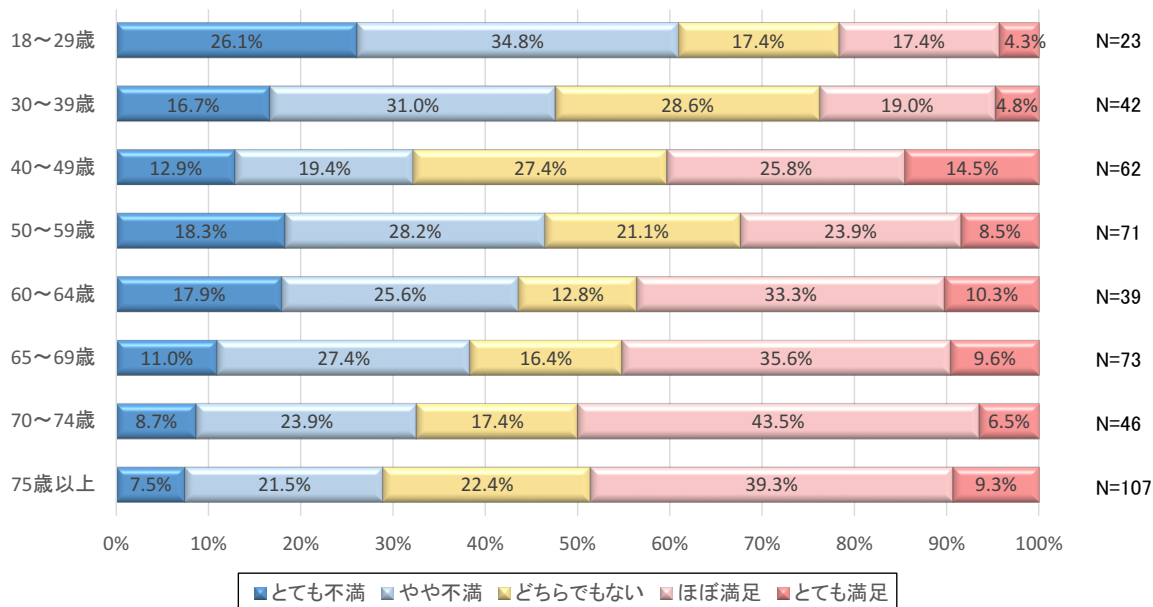


図 1-234 年齢別「居住性能(暖かさ、風通し、防音性等)」への満足度

表 1-150 年齢別「居住性能(暖かさ、風通し、防音性等)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	6	8	4	4	1	23	26.1%	34.8%	17.4%	17.4%	4.3%	100.0%
30～39歳	7	13	12	8	2	42	16.7%	31.0%	28.6%	19.0%	4.8%	100.0%
40～49歳	8	12	17	16	9	62	12.9%	19.4%	27.4%	25.8%	14.5%	100.0%
50～59歳	13	20	15	17	6	71	18.3%	28.2%	21.1%	23.9%	8.5%	100.0%
60～64歳	7	10	5	13	4	39	17.9%	25.6%	12.8%	33.3%	10.3%	100.0%
65～69歳	8	20	12	26	7	73	11.0%	27.4%	16.4%	35.6%	9.6%	100.0%
70～74歳	4	11	8	20	3	46	8.7%	23.9%	17.4%	43.5%	6.5%	100.0%
75歳以上	8	23	24	42	10	107	7.5%	21.5%	22.4%	39.3%	9.3%	100.0%
合計	61	117	97	146	42	463	13.2%	25.3%	21.0%	31.5%	9.1%	100.0%

【地区別クロス】

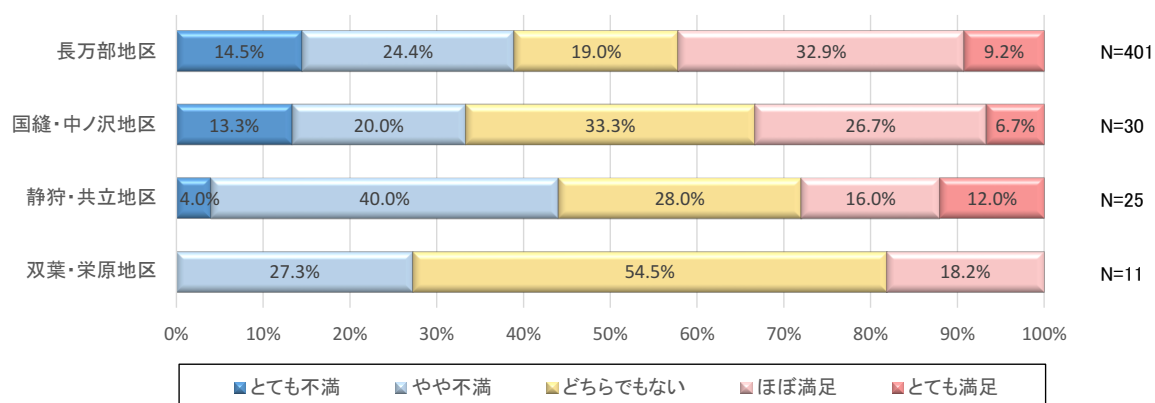


図 1-235 地区別「居住性能(暖かさ、風通し、防音性等)」への満足度

表 1-151 地区別「居住性能(暖かさ、風通し、防音性等)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	58	98	76	132	37	401	14.5%	24.4%	19.0%	32.9%	9.2%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	4	6	10	8	2	30	13.3%	20.0%	33.3%	26.7%	6.7%	100.0%
静狩・共立地区	1	10	7	4	3	25	4.0%	40.0%	28.0%	16.0%	12.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	3	6	2	0	11	0.0%	27.3%	54.5%	18.2%	0.0%	100.0%
合計	63	117	99	146	42	467	13.5%	25.1%	21.2%	31.3%	9.0%	100.0%

④安全性（耐火・耐震性能）

「安全性（耐火・耐震性能）」の満足度は、35.0%が「満足」と回答した。

年齢別では、「75歳以上」の42.4%、「40～49歳」の40.3%、「50～59歳」の39.4%が「満足」と高い割合になった。反対に「18～29歳」では、47.8%が「不満」となった。地区別では、「長万部地区」の36.5%が「満足」となったが、「静狩・共立地区」では44.0%が「不満」と回答した。

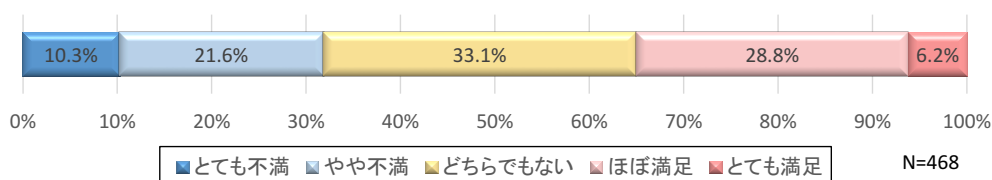


図 1-236 「安全性(耐火・耐震性能)」への満足度

【年齢別クロス】

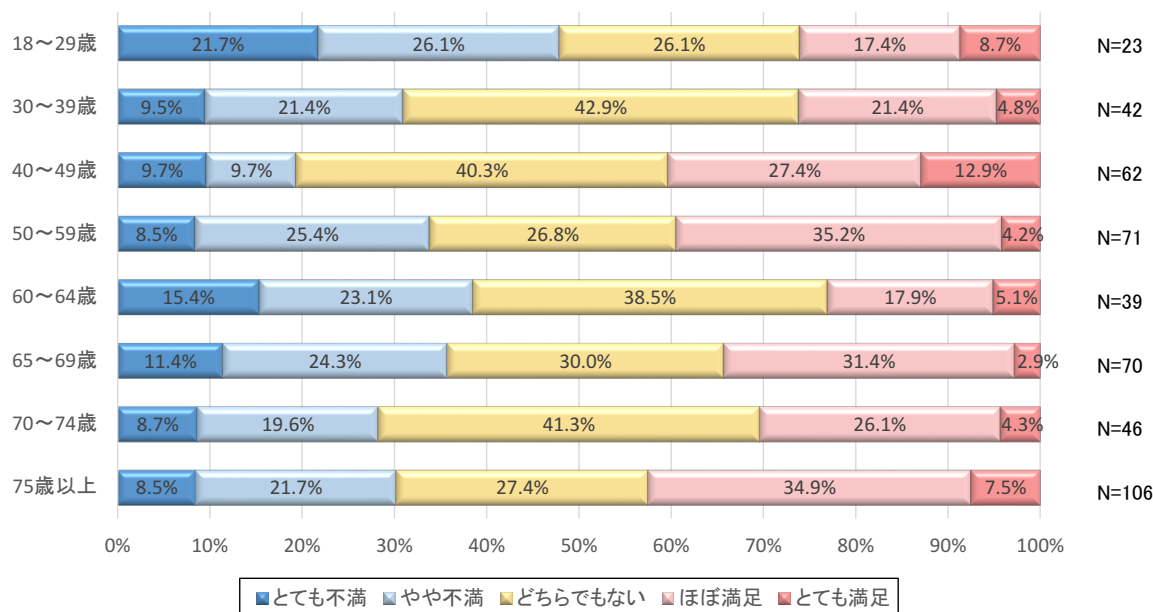


図 1-237 年齢別「安全性(耐火・耐震性能)」への満足度

表 1-152 年齢別「安全性(耐火・耐震性能)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	5	6	6	4	2	23	21.7%	26.1%	26.1%	17.4%	8.7%	100.0%
30～39歳	4	9	18	9	2	42	9.5%	21.4%	42.9%	21.4%	4.8%	100.0%
40～49歳	6	6	25	17	8	62	9.7%	9.7%	40.3%	27.4%	12.9%	100.0%
50～59歳	6	18	19	25	3	71	8.5%	25.4%	26.8%	35.2%	4.2%	100.0%
60～64歳	6	9	15	7	2	39	15.4%	23.1%	38.5%	17.9%	5.1%	100.0%
65～69歳	8	17	21	22	2	70	11.4%	24.3%	30.0%	31.4%	2.9%	100.0%
70～74歳	4	9	19	12	2	46	8.7%	19.6%	41.3%	26.1%	4.3%	100.0%
75歳以上	9	23	29	37	8	106	8.5%	21.7%	27.4%	34.9%	7.5%	100.0%
合計	48	97	152	133	29	459	10.5%	21.1%	33.1%	29.0%	6.3%	100.0%

【地区別クロス】

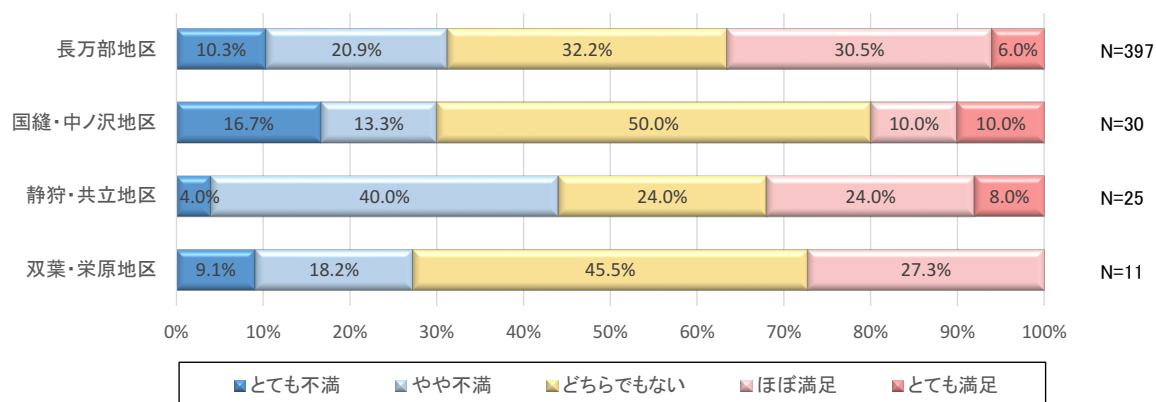


図 1-238 地区別「安全性(耐火・耐震性能)」への満足度

表 1-153 地区別「安全性(耐火・耐震性能)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	41	83	128	121	24	397	10.3%	20.9%	32.2%	30.5%	6.0%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	5	4	15	3	3	30	16.7%	13.3%	50.0%	10.0%	10.0%	100.0%
静狩・共立地区	1	10	6	6	2	25	4.0%	40.0%	24.0%	24.0%	8.0%	100.0%
双葉・栄原地区	1	2	5	3	0	11	9.1%	18.2%	45.5%	27.3%	0.0%	100.0%
合計	48	99	154	133	29	463	10.4%	21.4%	33.3%	28.7%	6.3%	100.0%

⑤自然環境・景観

「自然環境・景観」の満足度は、50.4%が「満足」と回答した。

年齢別では、「30～39 歳」以上で高い満足度となり、「70～74 歳」で 63.0%が「満足」と最も多い割合になった。反対に「18～29 歳」では、30.4%が「不満」となった。地区別では、全地区で約 5 割以上が「満足」となった。「静狩・共立地区」では 19.2%が「不満」と回答した。

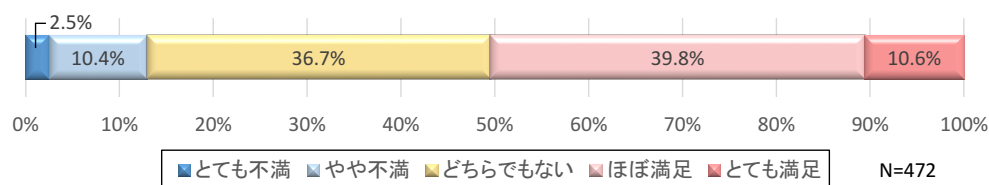


図 1-239 「自然環境・景観」への満足度

【年齢別クロス】

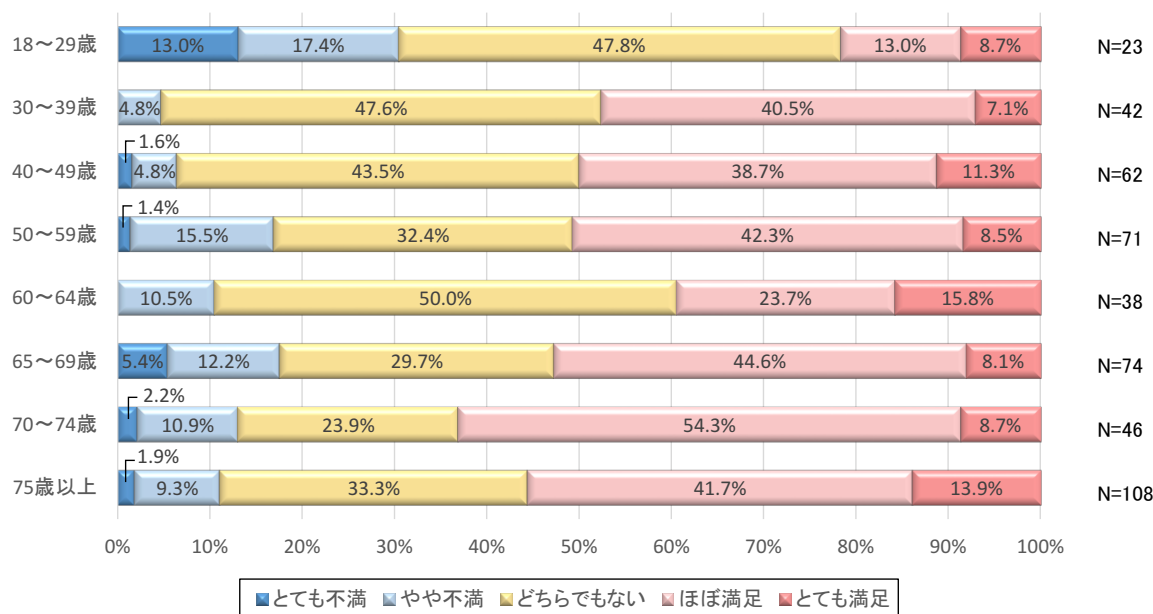


図 1-240 年齢別「自然環境・景観」への満足度

表 1-154 年齢別「自然環境・景観」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	3	4	11	3	2	23	13.0%	17.4%	47.8%	13.0%	8.7%	100.0%
30～39歳	0	2	20	17	3	42	0.0%	4.8%	47.6%	40.5%	7.1%	100.0%
40～49歳	1	3	27	24	7	62	1.6%	4.8%	43.5%	38.7%	11.3%	100.0%
50～59歳	1	11	23	30	6	71	1.4%	15.5%	32.4%	42.3%	8.5%	100.0%
60～64歳	0	4	19	9	6	38	0.0%	10.5%	50.0%	23.7%	15.8%	100.0%
65～69歳	4	9	22	33	6	74	5.4%	12.2%	29.7%	44.6%	8.1%	100.0%
70～74歳	1	5	11	25	4	46	2.2%	10.9%	23.9%	54.3%	8.7%	100.0%
75歳以上	2	10	36	45	15	108	1.9%	9.3%	33.3%	41.7%	13.9%	100.0%
合計	12	48	169	186	49	464	2.6%	10.3%	36.4%	40.1%	10.6%	100.0%

【地区別クロス】

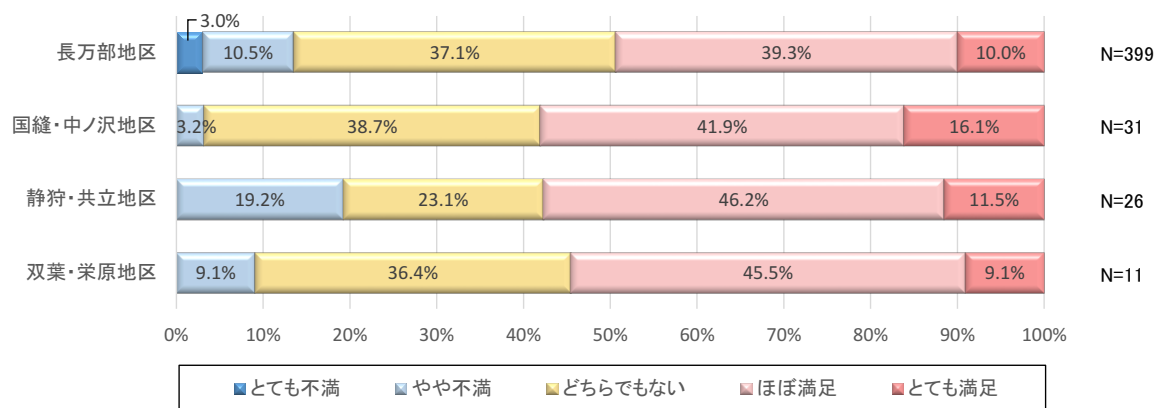


図 1-241 地区別「自然環境・景観」への満足度

表 1-155 地区別「自然環境・景観」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	12	42	148	157	40	399	3.0%	10.5%	37.1%	39.3%	10.0%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	0	1	12	13	5	31	0.0%	3.2%	38.7%	41.9%	16.1%	100.0%
静狩・共立地区	0	5	6	12	3	26	0.0%	19.2%	23.1%	46.2%	11.5%	100.0%
双葉・栄原地区	0	1	4	5	1	11	0.0%	9.1%	36.4%	45.5%	9.1%	100.0%
合計	12	49	170	187	49	467	2.6%	10.5%	36.4%	40.0%	10.5%	100.0%

問25 あなたの現在の住環境に対する満足度について教えてください。
(あてはまるもの1つに○)

■全設問単純集計

あなたの現在の住環境に対する満足度は、全体的に「満足」の割合が多くなっているが、最も「満足」の割合が高いのは「近隣関係」の54.6%であった。反対に、「利便性（通勤・通学、買い物等）」は27.6%が「不満」となった。

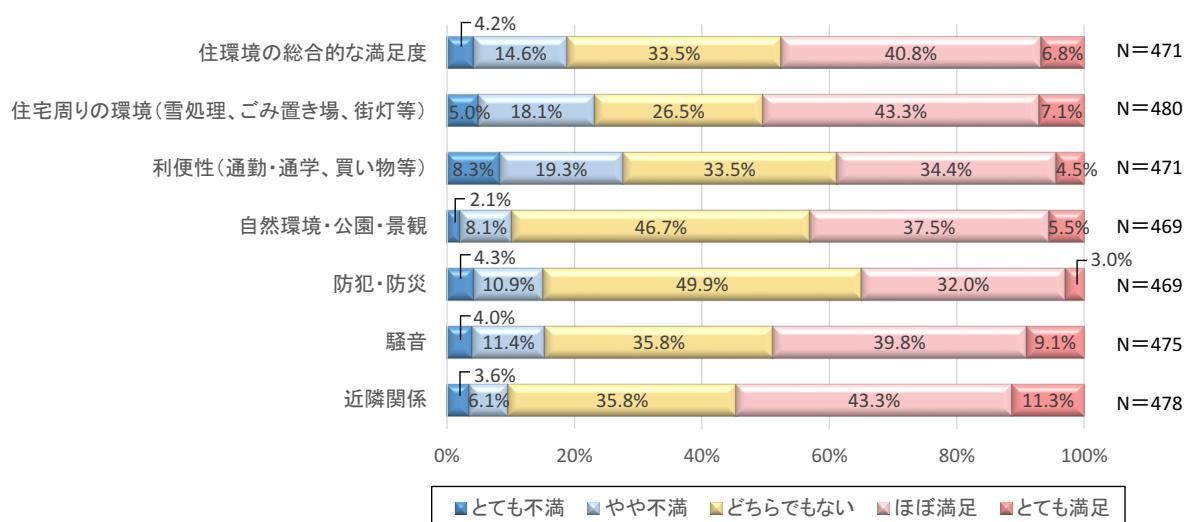


図 1-242 あなたの現在の住環境に対する満足度

表 1-156 あなたの現在の住環境に対する満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
住環境の総合的な満足度	20	69	158	192	32	471	4.2%	14.6%	33.5%	40.8%	6.8%	100.0%
住宅周りの環境(雪処理、ごみ置き場、街灯等)	24	87	127	208	34	480	5.0%	18.1%	26.5%	43.3%	7.1%	100.0%
利便性(通勤・通学、買い物等)	39	91	158	162	21	471	8.3%	19.3%	33.5%	34.4%	4.5%	100.0%
自然環境・公園・景観	10	38	219	176	26	469	2.1%	8.1%	46.7%	37.5%	5.5%	100.0%
防犯・防災	20	51	234	150	14	469	4.3%	10.9%	49.9%	32.0%	3.0%	100.0%
騒音	19	54	170	189	43	475	4.0%	11.4%	35.8%	39.8%	9.1%	100.0%
近隣関係	17	29	171	207	54	478	3.6%	6.1%	35.8%	43.3%	11.3%	100.0%

■各設問別集計

①住宅の総合的な満足度

「住環境の総合的な満足度」は、47.6%が「満足」と回答した。

年齢別では、「40～49歳」以上で満足度の割合が高いが、「60～64歳」の満足度が28.2%と低く、「どちらでもない」が51.3%となった。反対に「18～29歳」では、40.9%が「不満」となった。地区別では、「長万部地区」「国縫・中ノ沢地区」「静狩・共立地区」で4割を超える満足度になった。「双葉・栄原地区」では「どちらでもない」が63.6%となった。

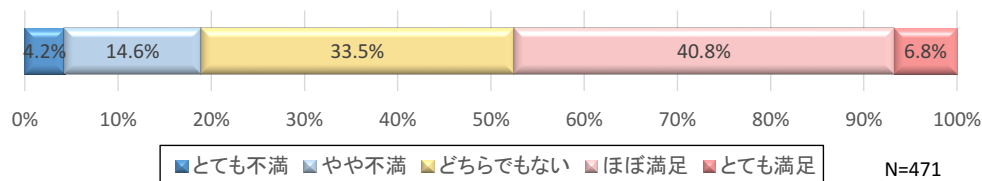


図 1-243 住宅の総合的な満足度

【年齢別クロス】

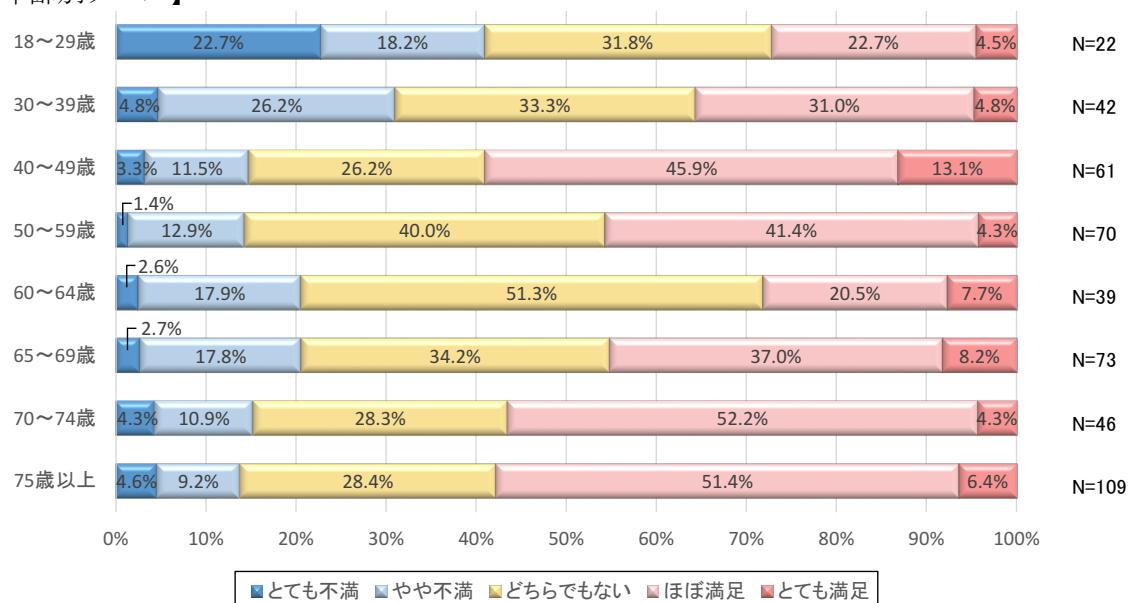


図 1-244 年齢別住宅の総合的な満足度

表 1-157 年齢別住宅の総合的な満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	5	4	7	5	1	22	22.7%	18.2%	31.8%	22.7%	4.5%	100.0%
30～39歳	2	11	14	13	2	42	4.8%	26.2%	33.3%	31.0%	4.8%	100.0%
40～49歳	2	7	16	28	8	61	3.3%	11.5%	26.2%	45.9%	13.1%	100.0%
50～59歳	1	9	28	29	3	70	1.4%	12.9%	40.0%	41.4%	4.3%	100.0%
60～64歳	1	7	20	8	3	39	2.6%	17.9%	51.3%	20.5%	7.7%	100.0%
65～69歳	2	13	25	27	6	73	2.7%	17.8%	34.2%	37.0%	8.2%	100.0%
70～74歳	2	5	13	24	2	46	4.3%	10.9%	28.3%	52.2%	4.3%	100.0%
75歳以上	5	10	31	56	7	109	4.6%	9.2%	28.4%	51.4%	6.4%	100.0%
合計	20	66	154	190	32	462	4.3%	14.3%	33.3%	41.1%	6.9%	100.0%

【地区別クロス】

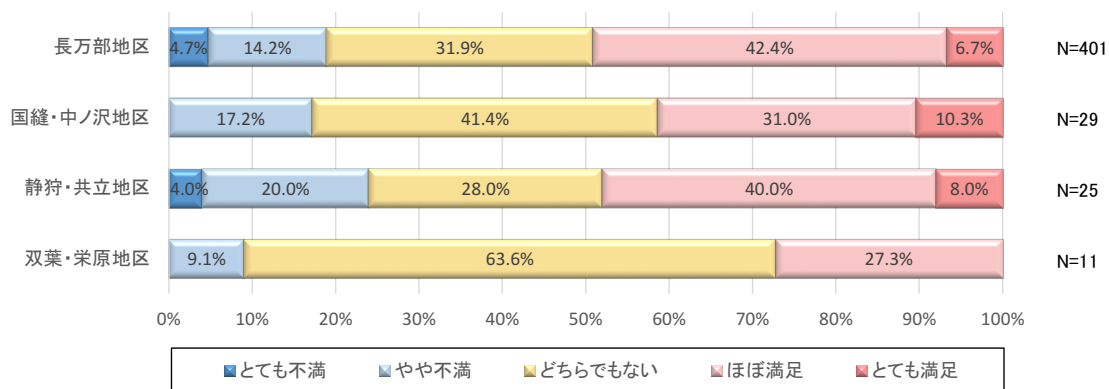


図 1-245 地区別住宅の総合的な満足度

表 1-158 地区別住宅の総合的な満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	19	57	128	170	27	401	4.7%	14.2%	31.9%	42.4%	6.7%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	0	5	12	9	3	29	0.0%	17.2%	41.4%	31.0%	10.3%	100.0%
静狩・共立地区	1	5	7	10	2	25	4.0%	20.0%	28.0%	40.0%	8.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	1	7	3	0	11	0.0%	9.1%	63.6%	27.3%	0.0%	100.0%
合計	20	68	154	192	32	466	4.3%	14.6%	33.0%	41.2%	6.9%	100.0%

②住宅周りの環境（雪処理、ごみ置き場、街灯等）

「住宅周りの環境（雪処理、ごみ置き場、街灯等）」の満足度は、50.4%が「満足」と回答した。年齢別では、「70～74歳」で61.7%が「満足」と6割を超えたが、「18～29歳」では、39.1%が「不満」となった。地区別では、「長万部地区」で52.0%と5割を超える満足度になった。「静狩・共立地区」では30.8%が「不満」と回答した。

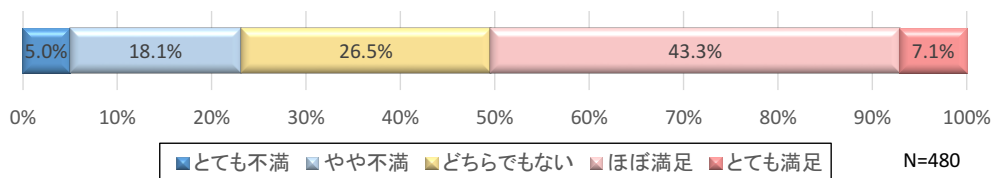


図 1-246 「住宅周りの環境（雪処理、ごみ置き場、街灯等）」への満足度
【年齢別クロス】

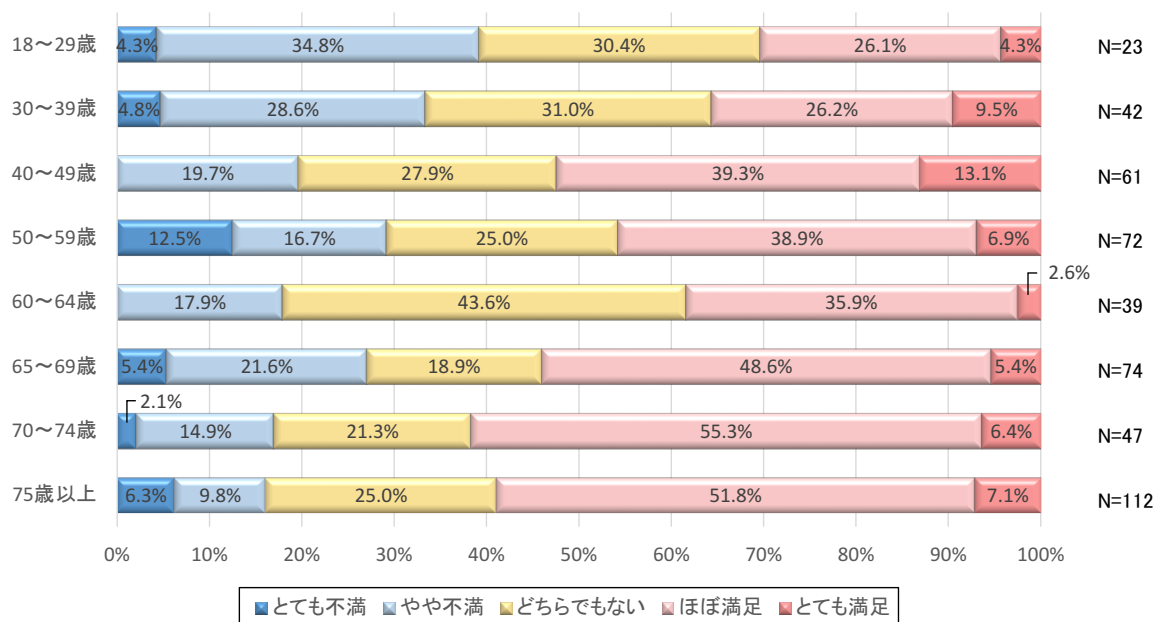


図 1-247 年齢別「住宅周りの環境（雪処理、ごみ置き場、街灯等）」への満足度

表 1-159 年齢別「住宅周りの環境（雪処理、ごみ置き場、街灯等）」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	1	8	7	6	1	23	4.3%	34.8%	30.4%	26.1%	4.3%	100.0%
30～39歳	2	12	13	11	4	42	4.8%	28.6%	31.0%	26.2%	9.5%	100.0%
40～49歳	0	12	17	24	8	61	0.0%	19.7%	27.9%	39.3%	13.1%	100.0%
50～59歳	9	12	18	28	5	72	12.5%	16.7%	25.0%	38.9%	6.9%	100.0%
60～64歳	0	7	17	14	1	39	0.0%	17.9%	43.6%	35.9%	2.6%	100.0%
65～69歳	4	16	14	36	4	74	5.4%	21.6%	18.9%	48.6%	5.4%	100.0%
70～74歳	1	7	10	26	3	47	2.1%	14.9%	21.3%	55.3%	6.4%	100.0%
75歳以上	7	11	28	58	8	112	6.3%	9.8%	25.0%	51.8%	7.1%	100.0%
合計	24	85	124	203	34	470	5.1%	18.1%	26.4%	43.2%	7.2%	100.0%

【地区別クロス】

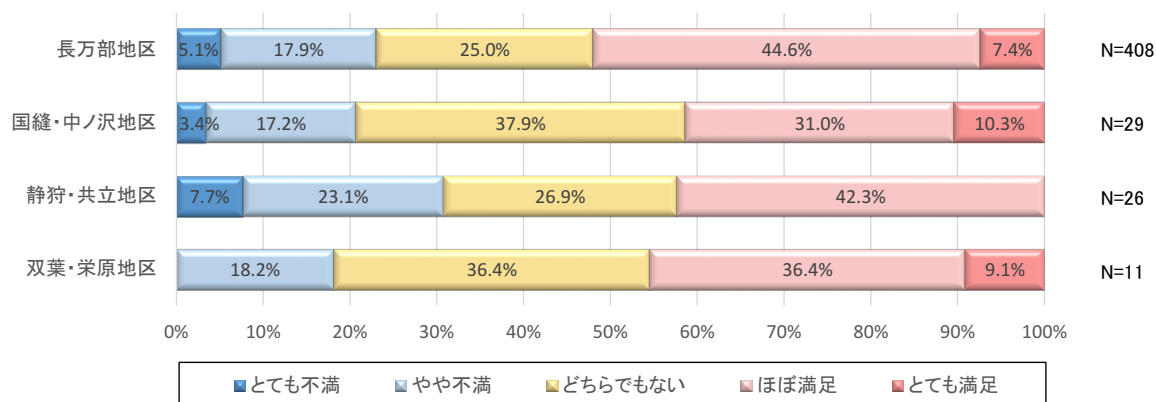


図 1-248 地区別「住宅周りの環境(雪処理、ごみ置き場、街灯等)」への満足度

表 1-160 地区別「住宅周りの環境(雪処理、ごみ置き場、街灯等)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	21	73	102	182	30	408	5.1%	17.9%	25.0%	44.6%	7.4%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	1	5	11	9	3	29	3.4%	17.2%	37.9%	31.0%	10.3%	100.0%
静狩・共立地区	2	6	7	11	0	26	7.7%	23.1%	26.9%	42.3%	0.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	2	4	4	1	11	0.0%	18.2%	36.4%	36.4%	9.1%	100.0%
合計	24	86	124	206	34	474	5.1%	18.1%	26.2%	43.5%	7.2%	100.0%

③利便性（通勤・通学、買い物等）

「利便性（通勤・通学、買い物等）」の満足度は、38.9%が「満足」と回答した。年齢別では、「18～29歳」が26.0%、「60～64歳」が25.7%と他の年齢よりも満足度が低くなった。地区別では、「長万部地区」で42.5%が「満足」となったが、反対に、「静狩・共立地区」では68.0%、「国縫・中ノ沢地区」では55.6%が「不満」と回答した。

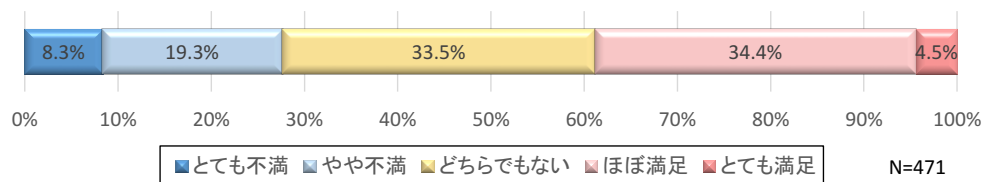


図 1-249 「利便性(通勤・通学、買い物等)」への満足度

【年齢別クロス】

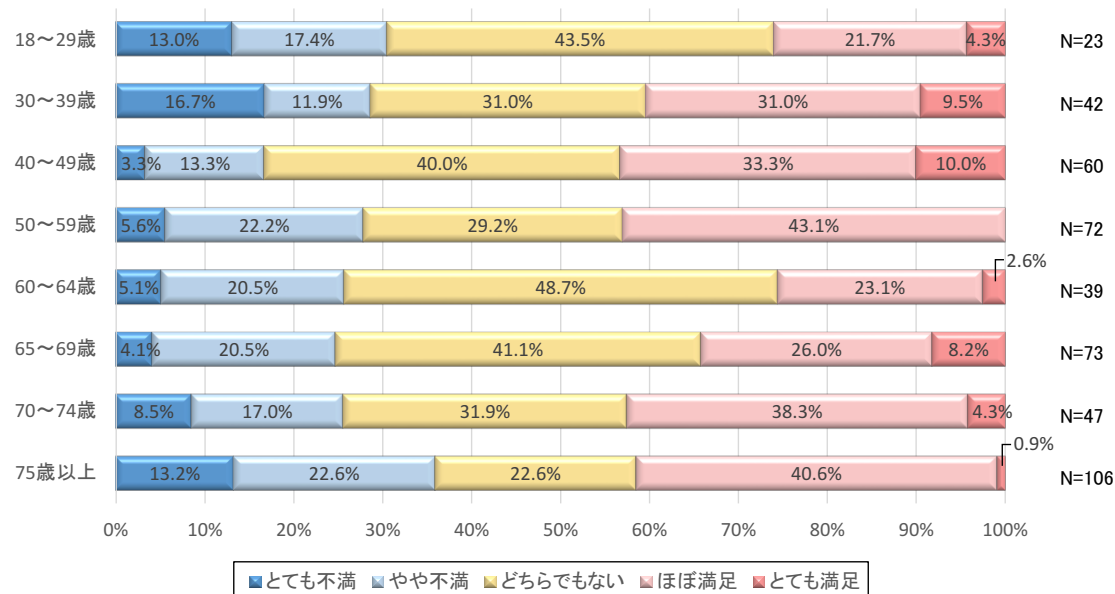


図 1-250 年齢別「利便性(通勤・通学、買い物等)」への満足度

表 1-161 年齢別「利便性(通勤・通学、買い物等)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	満足	合計	不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	満足	合計
18～29歳	3	4	10	5	1	23	13.0%	17.4%	43.5%	21.7%	4.3%	100.0%
30～39歳	7	5	13	13	4	42	16.7%	11.9%	31.0%	31.0%	9.5%	100.0%
40～49歳	2	8	24	20	6	60	3.3%	13.3%	40.0%	33.3%	10.0%	100.0%
50～59歳	4	16	21	31	0	72	5.6%	22.2%	29.2%	43.1%	0.0%	100.0%
60～64歳	2	8	19	9	1	39	5.1%	20.5%	48.7%	23.1%	2.6%	100.0%
65～69歳	3	15	30	19	6	73	4.1%	20.5%	41.1%	26.0%	8.2%	100.0%
70～74歳	4	8	15	18	2	47	8.5%	17.0%	31.9%	38.3%	4.3%	100.0%
75歳以上	14	24	24	43	1	106	13.2%	22.6%	22.6%	40.6%	0.9%	100.0%
合計	39	88	156	158	21	462	8.4%	19.0%	33.8%	34.2%	4.5%	100.0%

【地区別クロス】

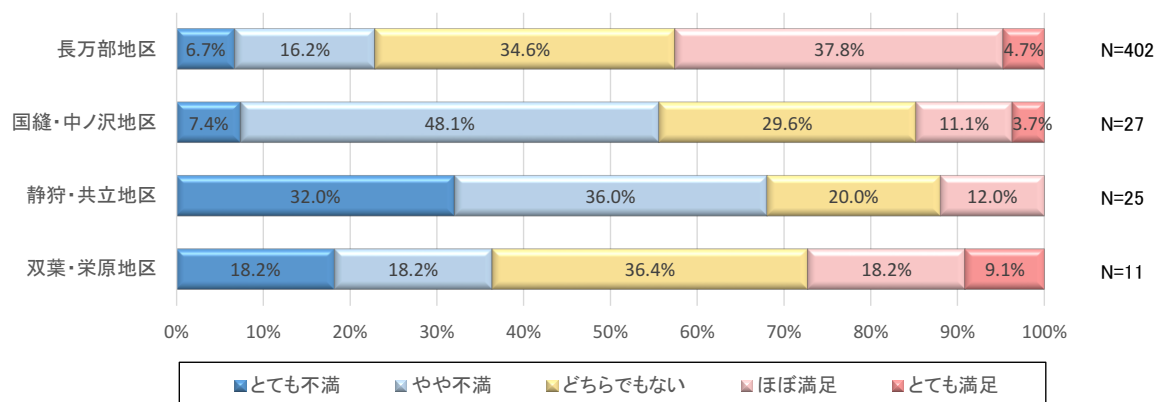


図 1-251 地区別「利便性(通勤・通学、買い物等)」への満足度

表 1-162 地区別「利便性(通勤・通学、買い物等)」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	27	65	139	152	19	402	6.7%	16.2%	34.6%	37.8%	4.7%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	2	13	8	3	1	27	7.4%	48.1%	29.6%	11.1%	3.7%	100.0%
静狩・共立地区	8	9	5	3	0	25	32.0%	36.0%	20.0%	12.0%	0.0%	100.0%
双葉・栄原地区	2	2	4	2	1	11	18.2%	18.2%	36.4%	18.2%	9.1%	100.0%
合計	39	89	156	160	21	465	8.4%	19.1%	33.5%	34.4%	4.5%	100.0%

④自然環境・公園・景観

「自然環境・公園・景観」の満足度は、46.7%が「どちらでもない」、43.0%が「満足」と回答した。年齢別では、「18～29歳」「60～69歳」が「どちらでもない」が6割を超えている。地区別では、「国縫・中ノ沢地区」「双葉・栄原地区」が約5割が「満足」となった。

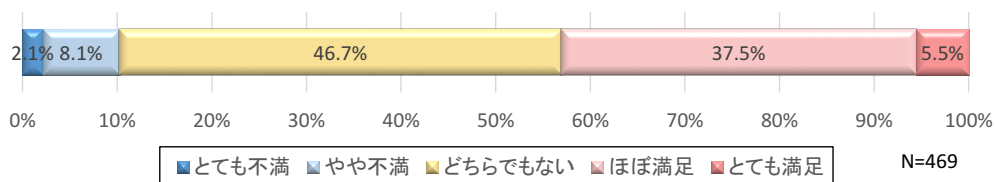


図 1-252 「自然環境・公園・景観」への満足度

【年齢別クロス】

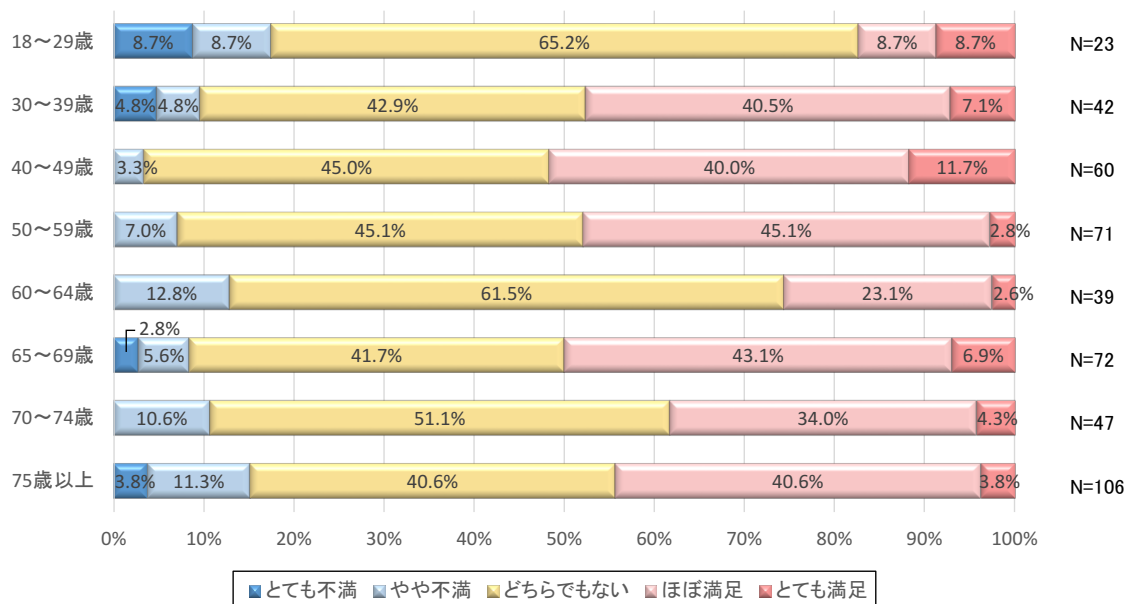


図 1-253 年齢別「自然環境・公園・景観」への満足度

表 1-163 年齢別「自然環境・公園・景観」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	2	2	15	2	2	23	8.7%	8.7%	65.2%	8.7%	8.7%	100.0%
30～39歳	2	2	18	17	3	42	4.8%	4.8%	42.9%	40.5%	7.1%	100.0%
40～49歳	0	2	27	24	7	60	0.0%	3.3%	45.0%	40.0%	11.7%	100.0%
50～59歳	0	5	32	32	2	71	0.0%	7.0%	45.1%	45.1%	2.8%	100.0%
60～64歳	0	5	24	9	1	39	0.0%	12.8%	61.5%	23.1%	2.6%	100.0%
65～69歳	2	4	30	31	5	72	2.8%	5.6%	41.7%	43.1%	6.9%	100.0%
70～74歳	0	5	24	16	2	47	0.0%	10.6%	51.1%	34.0%	4.3%	100.0%
75歳以上	4	12	43	43	4	106	3.8%	11.3%	40.6%	40.6%	3.8%	100.0%
合計	10	37	213	174	26	460	2.2%	8.0%	46.3%	37.8%	5.7%	100.0%

【地区別クロス】

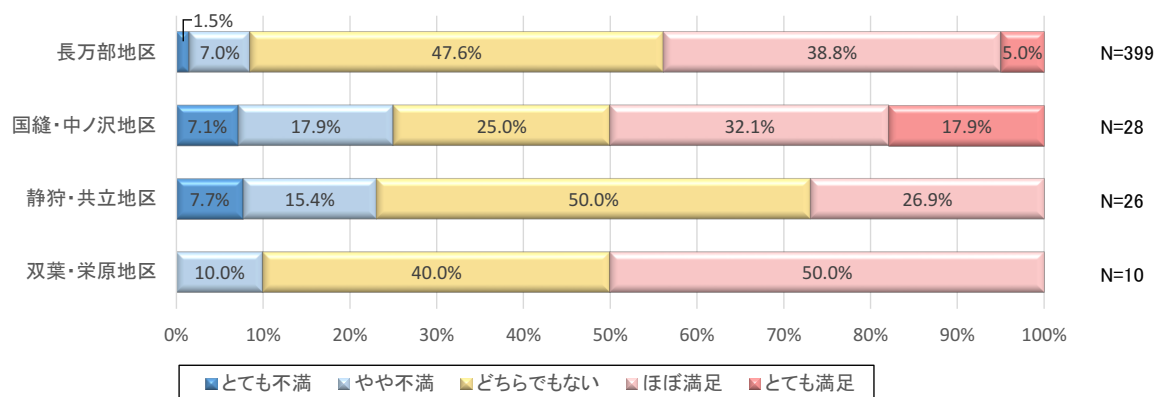


図 1-254 地区別「自然環境・公園・景観」への満足度

表 1-164 地区別「自然環境・公園・景観」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	6	28	190	155	20	399	1.5%	7.0%	47.6%	38.8%	5.0%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	2	5	7	9	5	28	7.1%	17.9%	25.0%	32.1%	17.9%	100.0%
静狩・共立地区	2	4	13	7	0	26	7.7%	15.4%	50.0%	26.9%	0.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	1	4	5	0	10	0.0%	10.0%	40.0%	50.0%	0.0%	100.0%
合計	10	38	214	176	25	463	2.2%	8.2%	46.2%	38.0%	5.4%	100.0%

⑤防犯・防災

「防犯・防災」の満足度は、49.9%が「どちらでもない」、35.0%が「満足」と回答した。
年齢別では、すべての年齢で4割以上が「どちらでもない」と回答し、「40～49歳」「70～75歳」「75歳以上」の4割以上が「満足」となった。地区別では、すべての地区で約5割が「どちらでもない」となった。

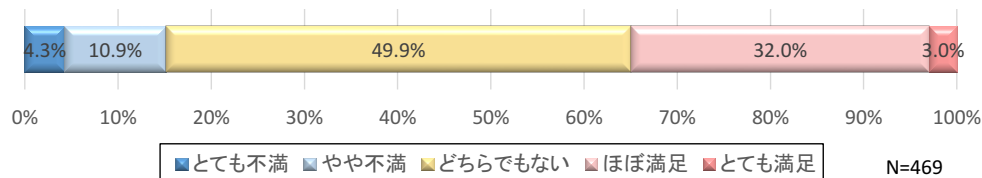
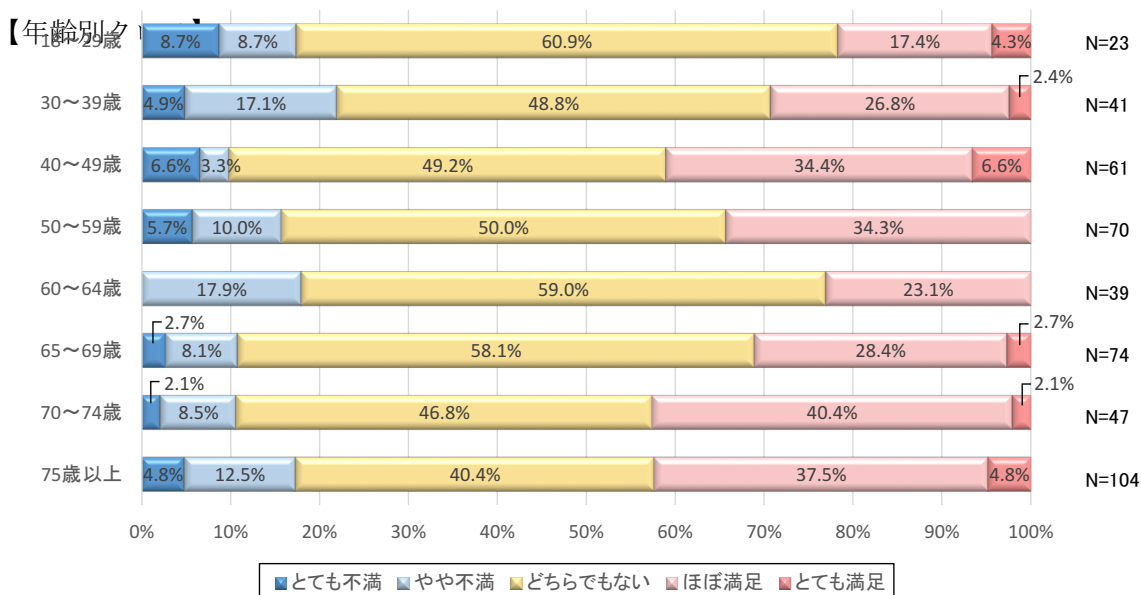


図 1-255 「防犯・防災」への満足度



設 問	回答数						割合					合計
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	
図 1-255 年齢別「防犯・防災」への満足度	2	2	14	4	1	23	8.7%	8.7%	60.9%	17.4%	4.3%	100.0%
表 1-165 年齢別「防犯・防災」への満足度	2	7	20	11	1	41	4.9%	17.1%	48.8%	26.8%	2.4%	100.0%
	4	2	30	21	4	61	6.6%	3.3%	49.2%	34.4%	6.6%	100.0%
	4	7	35	24	0	70	5.7%	10.0%	50.0%	34.3%	0.0%	100.0%
	0	7	23	9	0	39	0.0%	17.9%	59.0%	23.1%	0.0%	100.0%
	2	6	43	21	2	74	2.7%	8.1%	58.1%	28.4%	2.7%	100.0%
	1	4	22	19	1	47	2.1%	8.5%	46.8%	40.4%	2.1%	100.0%
	5	13	42	39	5	104	4.8%	12.5%	40.4%	37.5%	4.8%	100.0%
合計	20	48	229	148	14	459	4.4%	10.5%	49.9%	32.2%	3.1%	100.0%

【地区別クロス】

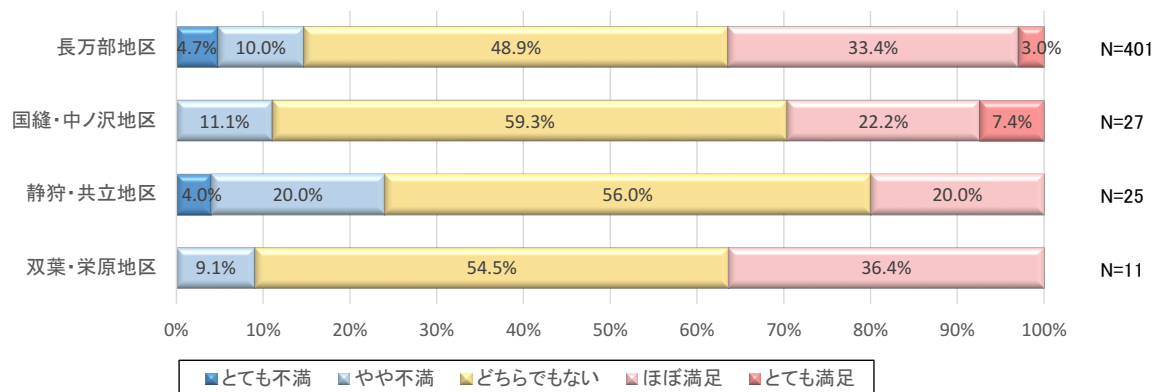


図 1-257 地区別「防犯・防災」への満足度

表 1-166 地区別「防犯・防災」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	19	40	196	134	12	401	4.7%	10.0%	48.9%	33.4%	3.0%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	0	3	16	6	2	27	0.0%	11.1%	59.3%	22.2%	7.4%	100.0%
静狩・共立地区	1	5	14	5	0	25	4.0%	20.0%	56.0%	20.0%	0.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	1	6	4	0	11	0.0%	9.1%	54.5%	36.4%	0.0%	100.0%
合計	20	49	232	149	14	464	4.3%	10.6%	50.0%	32.1%	3.0%	100.0%

⑥騒音

「騒音」の満足度は、48.9%が「満足」と回答した。年齢別では、「18～29歳」で30.4%が「不満」と回答し、以外の年齢で4割以上が「満足」となった。地区別では、すべての地区で4割以上が「満足」となった。

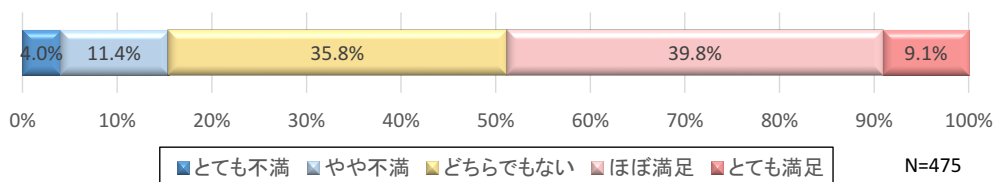


図 1-258 「騒音」への満足度

【年齢別クロス】

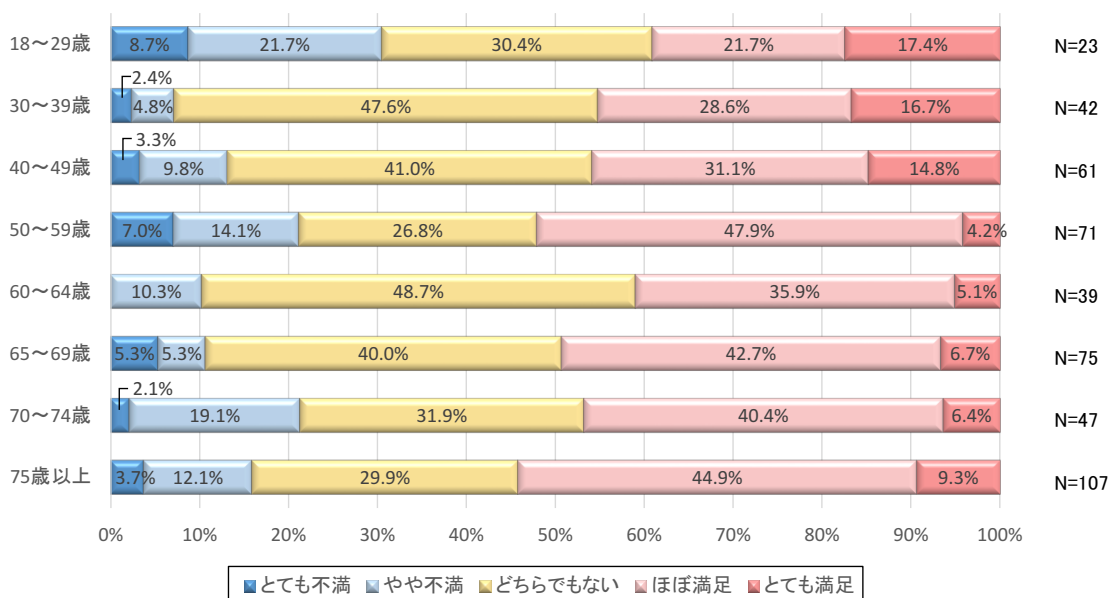


図 1-259 年齢別「騒音」への満足度

表 1-167 年齢別「騒音」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	2	5	7	5	4	23	8.7%	21.7%	30.4%	21.7%	17.4%	100.0%
30～39歳	1	2	20	12	7	42	2.4%	4.8%	47.6%	28.6%	16.7%	100.0%
40～49歳	2	6	25	19	9	61	3.3%	9.8%	41.0%	31.1%	14.8%	100.0%
50～59歳	5	10	19	34	3	71	7.0%	14.1%	26.8%	47.9%	4.2%	100.0%
60～64歳	0	4	19	14	2	39	0.0%	10.3%	48.7%	35.9%	5.1%	100.0%
65～69歳	4	4	30	32	5	75	5.3%	5.3%	40.0%	42.7%	6.7%	100.0%
70～74歳	1	9	15	19	3	47	2.1%	19.1%	31.9%	40.4%	6.4%	100.0%
75歳以上	4	13	32	48	10	107	3.7%	12.1%	29.9%	44.9%	9.3%	100.0%
合計	19	53	167	183	43	465	4.1%	11.4%	35.9%	39.4%	9.2%	100.0%

【地区別クロス】

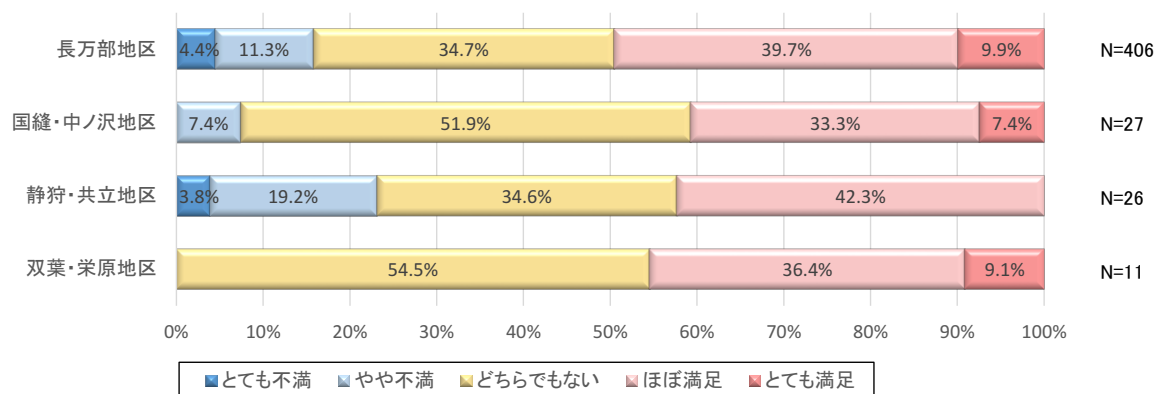


図 1-260 地区別「騒音」への満足度

表 1-168 地区別「騒音」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	18	46	141	161	40	406	4.4%	11.3%	34.7%	39.7%	9.9%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	0	2	14	9	2	27	0.0%	7.4%	51.9%	33.3%	7.4%	100.0%
静狩・共立地区	1	5	9	11	0	26	3.8%	19.2%	34.6%	42.3%	0.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	0	6	4	1	11	0.0%	0.0%	54.5%	36.4%	9.1%	100.0%
合計	19	53	170	185	43	470	4.0%	11.3%	36.2%	39.4%	9.1%	100.0%

⑦近隣関係

「近隣関係」の満足度は、54.6%が「満足」と回答した。年齢別では、「70～74歳」「75歳以上」で6割以上が「満足」となった。地区別では、「長万部地区」「国縫・中ノ沢地区」で「満足」が5割を超えている。

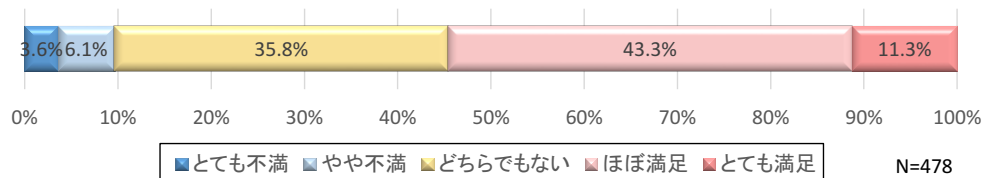


図 1-261 「近隣関係」への満足度

【年齢別クロス】

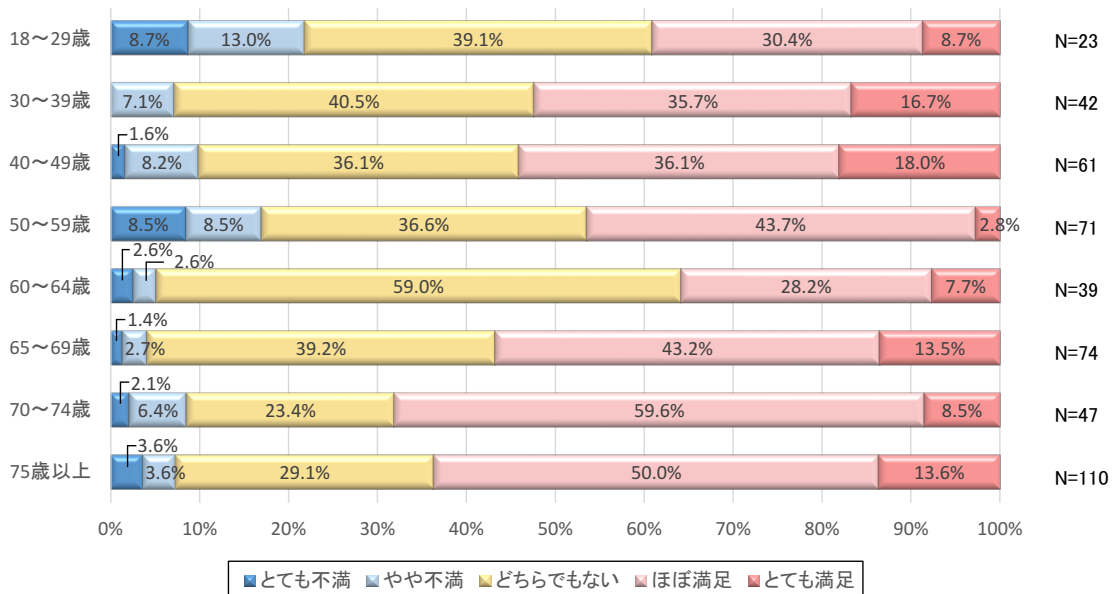


図 1-262 年齢別「近隣関係」への満足度

表 1-169 年齢別「近隣関係」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
18～29歳	2	3	9	7	2	23	8.7%	13.0%	39.1%	30.4%	8.7%	100.0%
30～39歳	0	3	17	15	7	42	0.0%	7.1%	40.5%	35.7%	16.7%	100.0%
40～49歳	1	5	22	22	11	61	1.6%	8.2%	36.1%	36.1%	18.0%	100.0%
50～59歳	6	6	26	31	2	71	8.5%	8.5%	36.6%	43.7%	2.8%	100.0%
60～64歳	1	1	23	11	3	39	2.6%	2.6%	59.0%	28.2%	7.7%	100.0%
65～69歳	1	2	29	32	10	74	1.4%	2.7%	39.2%	43.2%	13.5%	100.0%
70～74歳	1	3	11	28	4	47	2.1%	6.4%	23.4%	59.6%	8.5%	100.0%
75歳以上	4	4	32	55	15	110	3.6%	3.6%	29.1%	50.0%	13.6%	100.0%
合計	16	27	169	201	54	467	3.4%	5.8%	36.2%	43.0%	11.6%	100.0%

【地区別クロス】

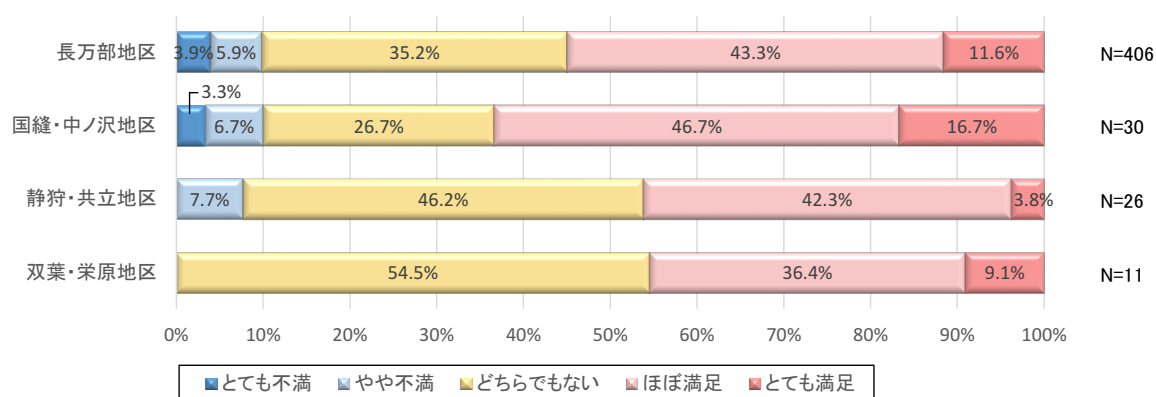


図 1-263 地区別「近隣関係」への満足度

表 1-170 地区別「近隣関係」への満足度

設 問	回答数						割合					
	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計	とても不満	やや不満	どちらでもない	ほぼ満足	とても満足	合計
長万部地区	16	24	143	176	47	406	3.9%	5.9%	35.2%	43.3%	11.6%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	1	2	8	14	5	30	3.3%	6.7%	26.7%	46.7%	16.7%	100.0%
静狩・共立地区	0	2	12	11	1	26	0.0%	7.7%	46.2%	42.3%	3.8%	100.0%
双葉・栄原地区	0	0	6	4	1	11	0.0%	0.0%	54.5%	36.4%	9.1%	100.0%
合計	17	28	169	205	54	473	3.6%	5.9%	35.7%	43.3%	11.4%	100.0%

問26 あなたがお住いの住宅は耐震診断を受診したことがありますか。
(あてはまるもの1つに○)

お住いの住宅の耐震診断受診の有無は、「ない」が半数以上の 66.7%、「わからない」が 29.4%、「ある」が 3.9%となった。

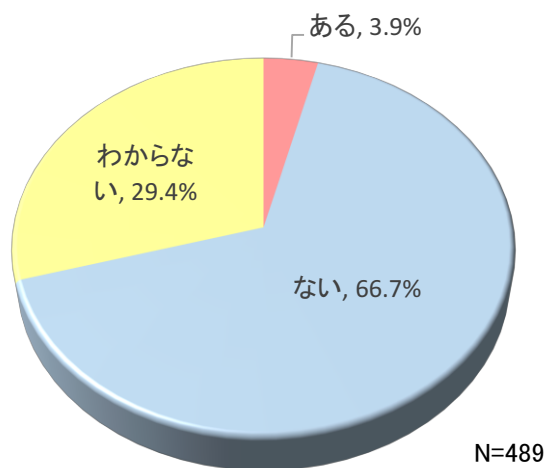


図 1-264 お住いの住宅の耐震診断受診の有無

表 1-171 お住いの住宅の耐震診断受診の有無

設 問	回答数	割合
ある	19	3.9%
ない	326	66.7%
わからない	144	29.4%
合計	489	100.0%

【年齢別クロス】

年齢別お住いの住宅の耐震診断受診の有無は、年齢が高いほど「ない」の割合が多くなっていくが、持ち家率が高い年齢に比例した結果となった。若年齢層は、賃貸住宅に住んでいる率が高いため、「わからない」という回答が多くなった。

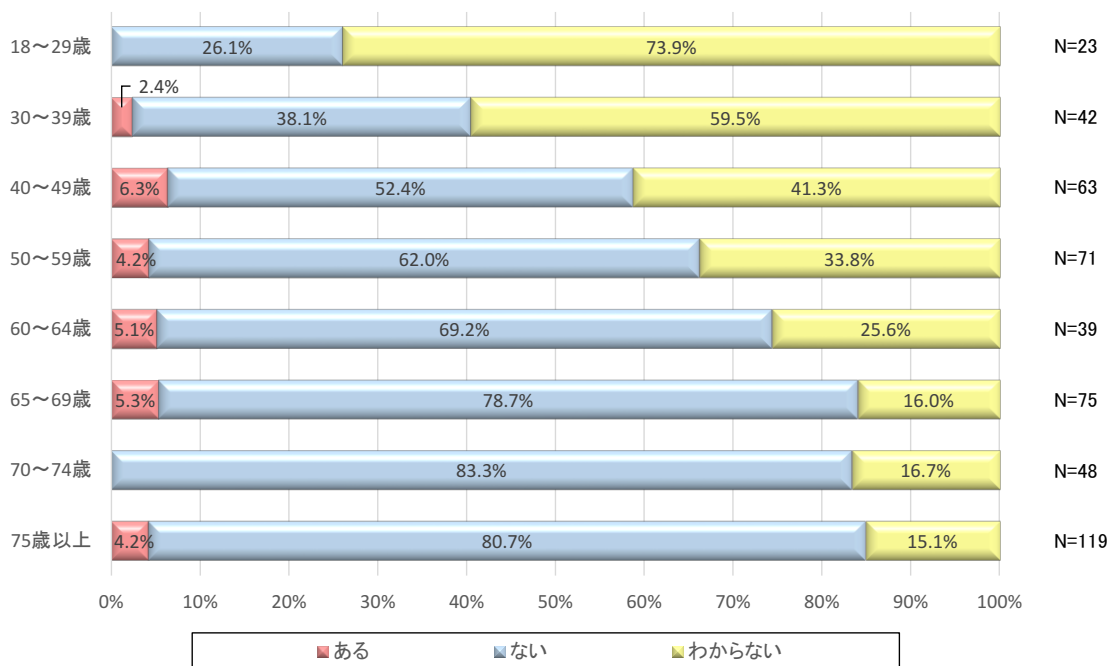


図 1-265 年齢別お住いの住宅の耐震診断受診の有無

表 1-172 年齢別お住いの住宅の耐震診断受診の有無

設 問	回答数				割合			
	ある	ない	わからない	合計	ある	ない	わからない	合計
18～29歳	0	6	17	23	0.0%	26.1%	73.9%	100.0%
30～39歳	1	16	25	42	2.4%	38.1%	59.5%	100.0%
40～49歳	4	33	26	63	6.3%	52.4%	41.3%	100.0%
50～59歳	3	44	24	71	4.2%	62.0%	33.8%	100.0%
60～64歳	2	27	10	39	5.1%	69.2%	25.6%	100.0%
65～69歳	4	59	12	75	5.3%	78.7%	16.0%	100.0%
70～74歳	0	40	8	48	0.0%	83.3%	16.7%	100.0%
75歳以上	5	96	18	119	4.2%	80.7%	15.1%	100.0%
合計	19	321	140	480	4.0%	66.9%	29.2%	100.0%

【地区別クロス】

地区別お住いの住宅の耐震診断受診の有無は、どの地区でも「ある」と回答した人は1割に満たない。「国縫・中ノ沢地区」では81.3%が「ない」と回答した。

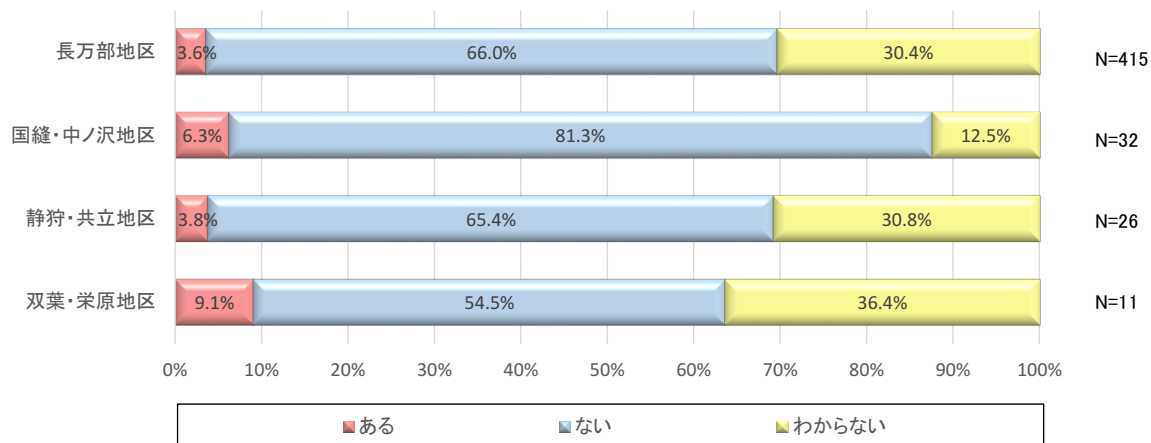


図 1-266 地区別お住いの住宅の耐震診断受診の有無

表 1-173 地区別お住いの住宅の耐震診断受診の有無

設 問	回答数				割合			
	ある	ない	わからない	合計	ある	ない	わからない	合計
長万部地区	15	274	126	415	3.6%	66.0%	30.4%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	2	26	4	32	6.3%	81.3%	12.5%	100.0%
静狩・共立地区	1	17	8	26	3.8%	65.4%	30.8%	100.0%
双葉・栄原地区	1	6	4	11	9.1%	54.5%	36.4%	100.0%
合計	19	323	142	484	3.9%	66.7%	29.3%	100.0%

問27 あなたがお住いの住宅は耐震改修を実施したことがありますか。
(あてはまるもの1つに○)

お住いの住宅の耐震改修実施の有無は、「ない」が半数以上の71.2%、「わからない」が26.3%、「ある」が2.5%となった。

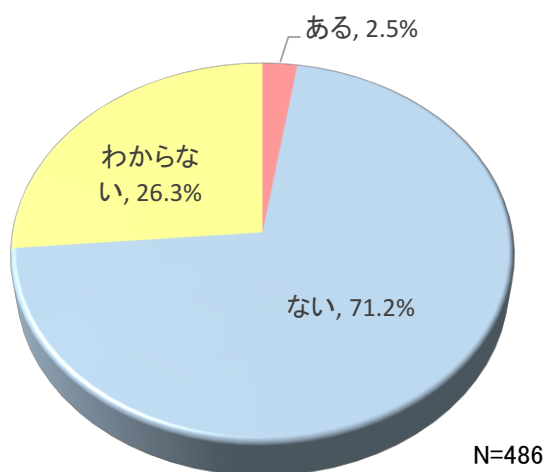


図 1-267 お住いの住宅の耐震改修実施の有無

表 1-174 お住いの住宅の耐震改修実施の有無

設 問	回答数	割合
ある	12	2.5%
ない	346	71.2%
わからない	128	26.3%
合計	486	100.0%

【年齢別クロス】

年齢別お住いの住宅の耐震改修実施の有無は、年齢層が高いほど「ない」という回答が多くなった。持ち家率が高い年齢の回答が多い結果となった。「ある」と回答している場合も、1割に満たない結果となった。

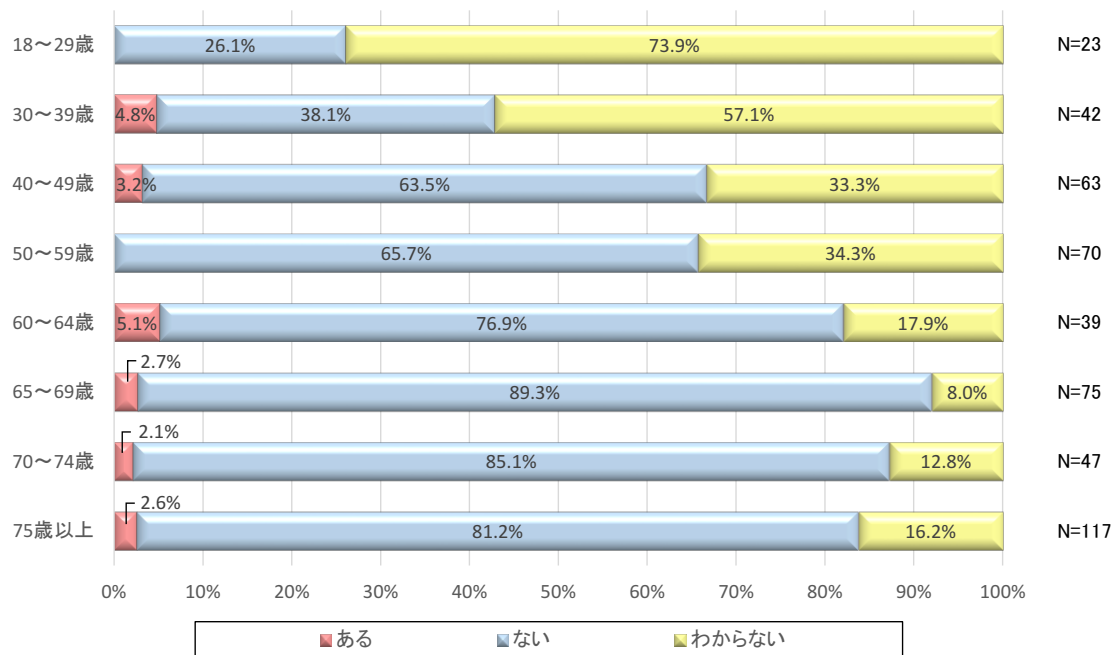


図 1-268 年齢別お住いの住宅の耐震改修実施の有無

表 1-175 年齢別お住いの住宅の耐震改修実施の有無

設 問	回答数				割合			
	ある	ない	わからない	合計	ある	ない	わからない	合計
18～29歳	0	6	17	23	0.0%	26.1%	73.9%	100.0%
30～39歳	2	16	24	42	4.8%	38.1%	57.1%	100.0%
40～49歳	2	40	21	63	3.2%	63.5%	33.3%	100.0%
50～59歳	0	46	24	70	0.0%	65.7%	34.3%	100.0%
60～64歳	2	30	7	39	5.1%	76.9%	17.9%	100.0%
65～69歳	2	67	6	75	2.7%	89.3%	8.0%	100.0%
70～74歳	1	40	6	47	2.1%	85.1%	12.8%	100.0%
75歳以上	3	95	19	117	2.6%	81.2%	16.2%	100.0%
合計	12	340	124	476	2.5%	71.4%	26.1%	100.0%

【地区別クロス】

地区別お住いの住宅の耐震改修実施の有無は、すべての地区で 6 割以上が「ない」となった。「静狩・共立地区」では「ある」が 0%となった。

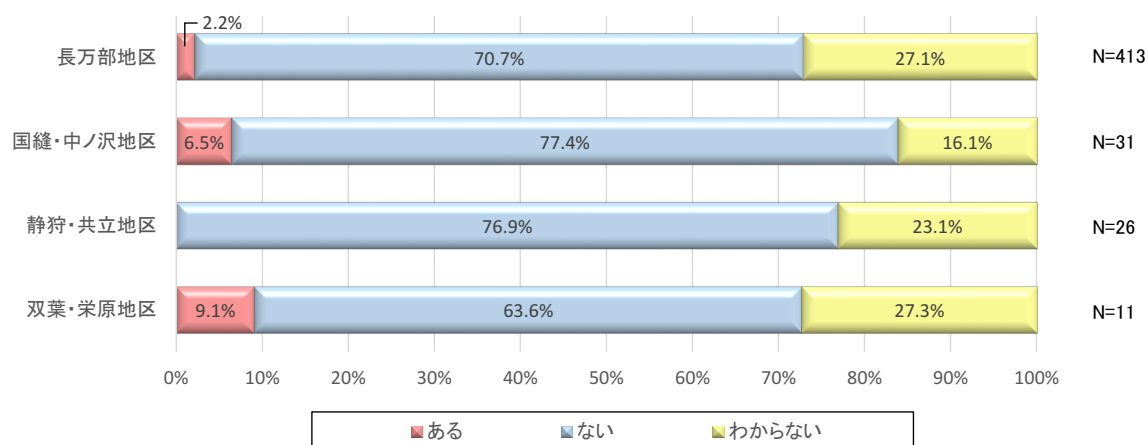


図 1-269 地区別お住いの住宅の耐震改修実施の有無

表 1-176 地区別お住いの住宅の耐震改修実施の有無

設 問	回答数				割合			
	ある	ない	わからない	合計	ある	ない	わからない	合計
長万部地区	9	292	112	413	2.2%	70.7%	27.1%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	2	24	5	31	6.5%	77.4%	16.1%	100.0%
静狩・共立地区	0	20	6	26	0.0%	76.9%	23.1%	100.0%
双葉・栄原地区	1	7	3	11	9.1%	63.6%	27.3%	100.0%
合計	12	343	126	481	2.5%	71.3%	26.2%	100.0%

問 28 北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について、あなたが知っているものを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているものは、「介護保険による住宅改修」が半数以上の 58.6%、「長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業（主に高齢者・障がい者を対象）」が 46.7%、「長万部町日常生活用具給付等事業（主に障がい者を対象）」が 43.7%となった。

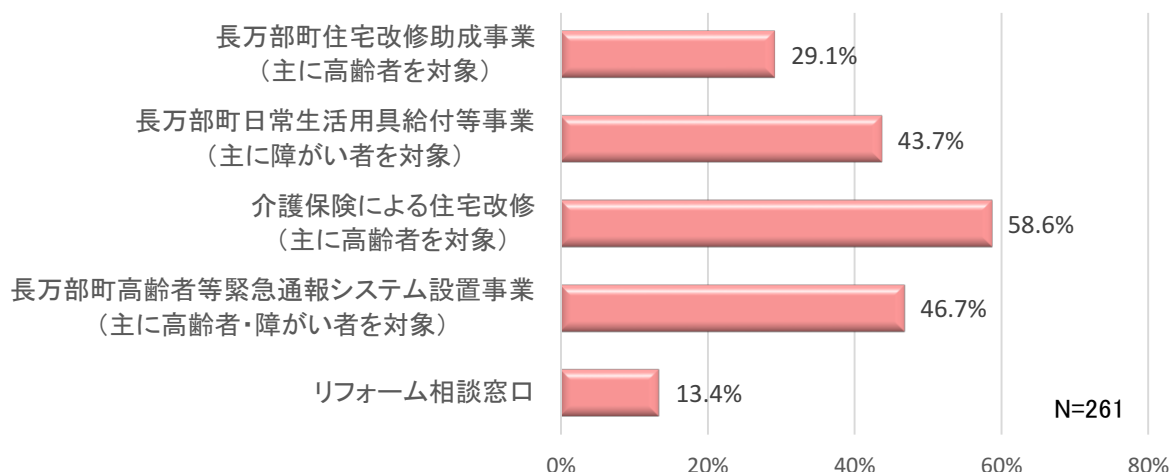


図 1-270 北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの

表 1-177 北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの

設 問	回答数	割合
長万部町住宅改修助成事業 （主に高齢者を対象）	76	29.1%
長万部町日常生活用具給付等事業 （主に障がい者を対象）	114	43.7%
介護保険による住宅改修 （主に高齢者を対象）	153	58.6%
長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業 （主に高齢者・障がい者を対象）	122	46.7%
リフォーム相談窓口	35	13.4%

【年齢別クロス】

年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているものは、「50～59 歳」以上では「介護保険による住宅改修」の知名度が高いが、「18～29 歳」では「長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業（主に高齢者・障がい者を対象）」が 76.9%となった。

■18～29 歳

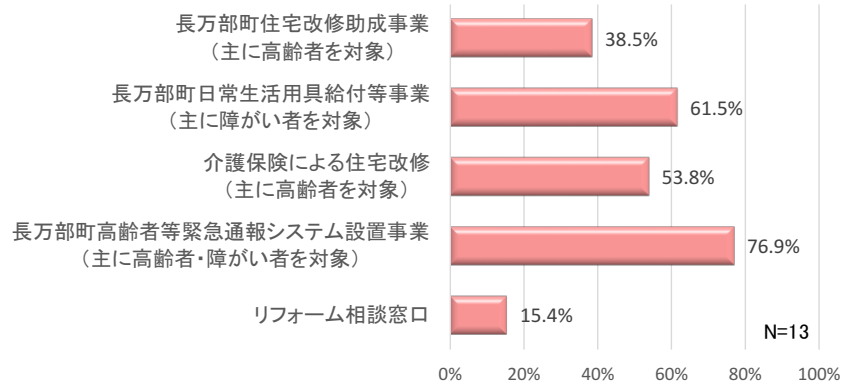


図 1-271 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「18～29 歳」

■30～39 歳

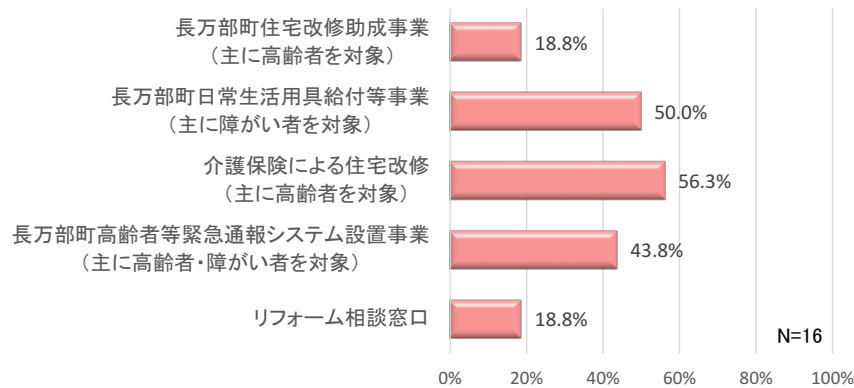


図 1-272 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「30～39 歳」

■40～49 歳

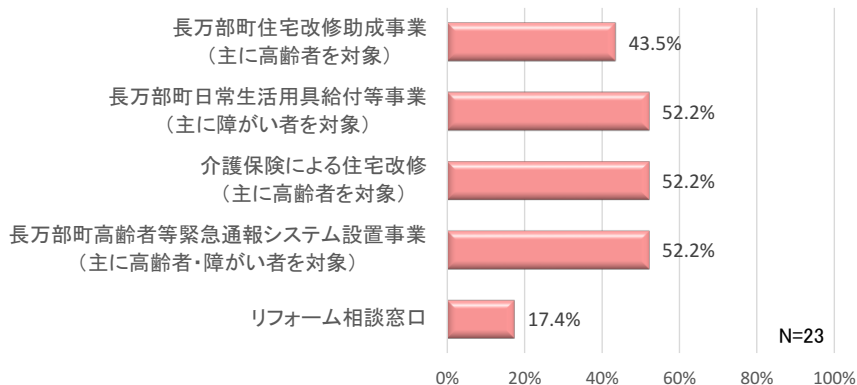


図 1-273 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「40～49 歳」

■50～59 歳

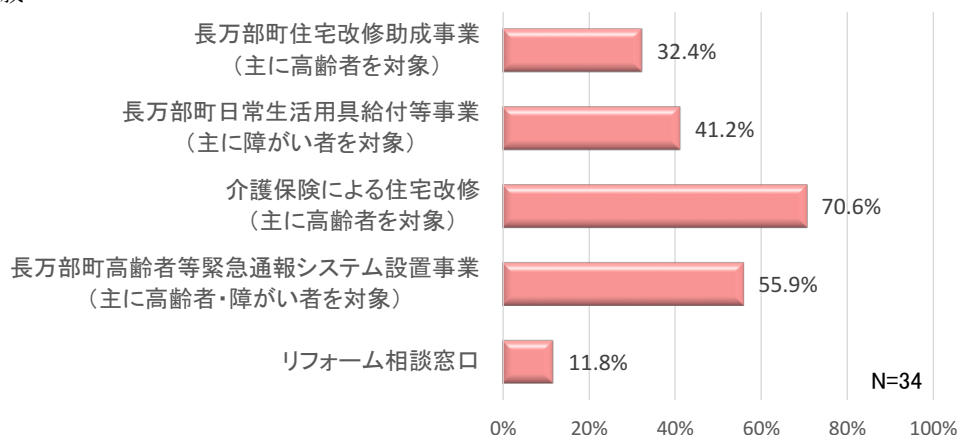


図 1-274 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「50～59 歳」

■60～64 歳

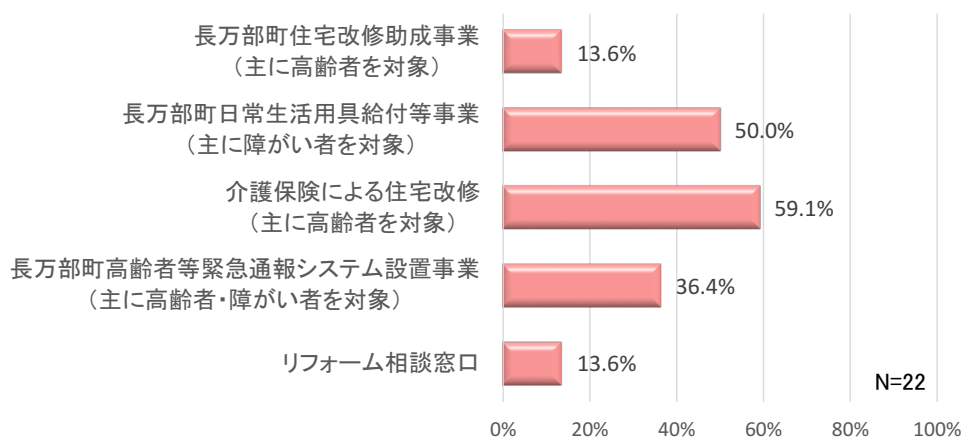


図 1-275 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「60～64 歳」

■65～69 歳

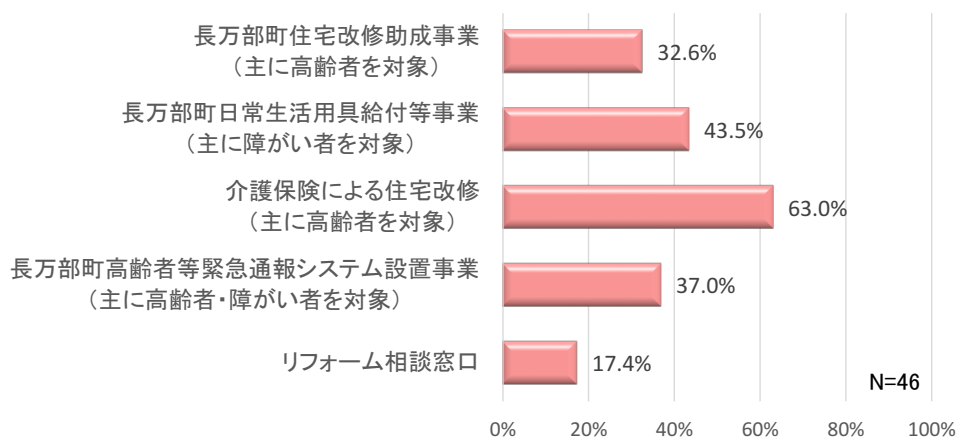


図 1-276 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「65～69 歳」

■ 70～74 歳

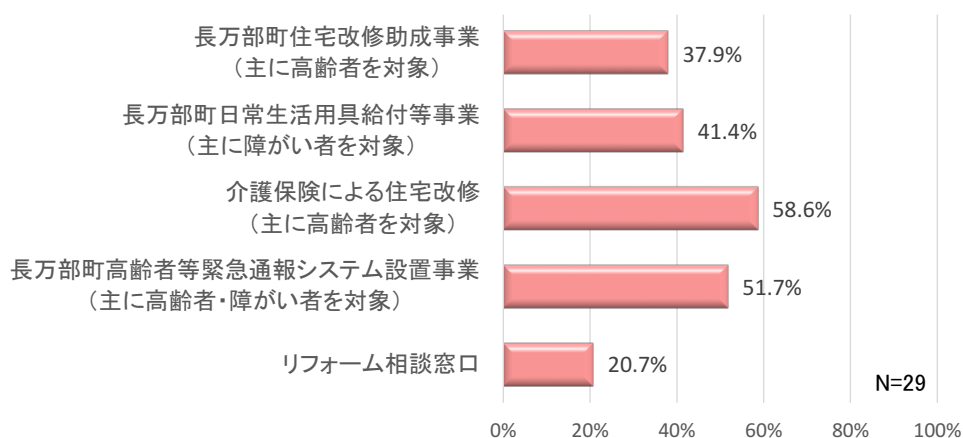


図 1-277 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「70～74 歳」

■ 75 歳以上

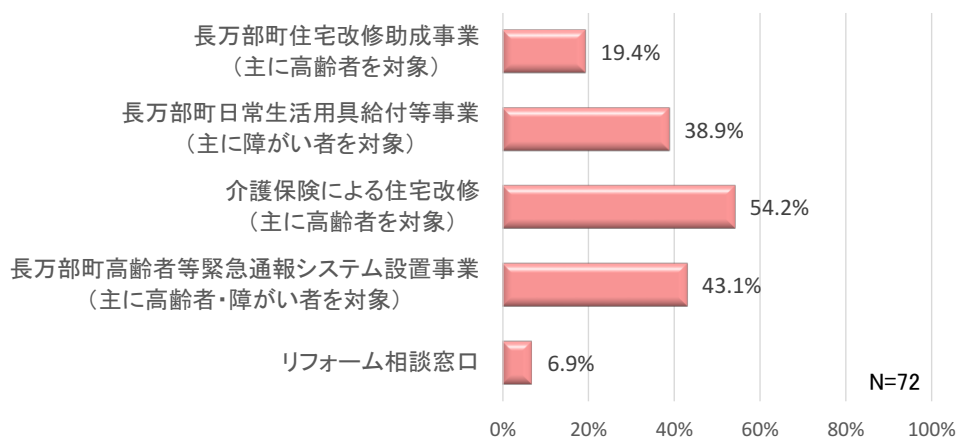


図 1-278 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「75 歳以上」

表 1-178 年齢別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの

設 問	回答数					割合				
	長万部町住宅改修助成事業 (主に高齢者を対象)	長万部町日常生活用具給付等事業 (主に障がい者を対象)	介護保険による住宅改修 (主に高齢者を対象)	長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業 (主に高齢者を対象)	リフォーム相談窓口	長万部町住宅改修助成事業 (主に高齢者を対象)	長万部町日常生活用具給付等事業 (主に障がい者を対象)	介護保険による住宅改修 (主に高齢者を対象)	長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業 (主に高齢者を対象)	リフォーム相談窓口
18～29歳	5	8	7	10	2	38.5%	61.5%	53.8%	76.9%	15.4%
30～39歳	3	8	9	7	3	18.8%	50.0%	56.3%	43.8%	18.8%
40～49歳	10	12	12	12	4	43.5%	52.2%	52.2%	52.2%	17.4%
50～59歳	11	14	24	19	4	32.4%	41.2%	70.6%	55.9%	11.8%
60～64歳	3	11	13	8	3	13.6%	50.0%	59.1%	36.4%	13.6%
65～69歳	15	20	29	17	8	32.6%	43.5%	63.0%	37.0%	17.4%
70～74歳	11	12	17	15	6	37.9%	41.4%	58.6%	51.7%	20.7%
75歳以上	14	28	39	31	5	19.4%	38.9%	54.2%	43.1%	6.9%

【地区別クロス】

地区別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているものは、「静狩・共立地区」以外で「介護保険による住宅改修」の知名度が3割を超えている。

■長万部地区

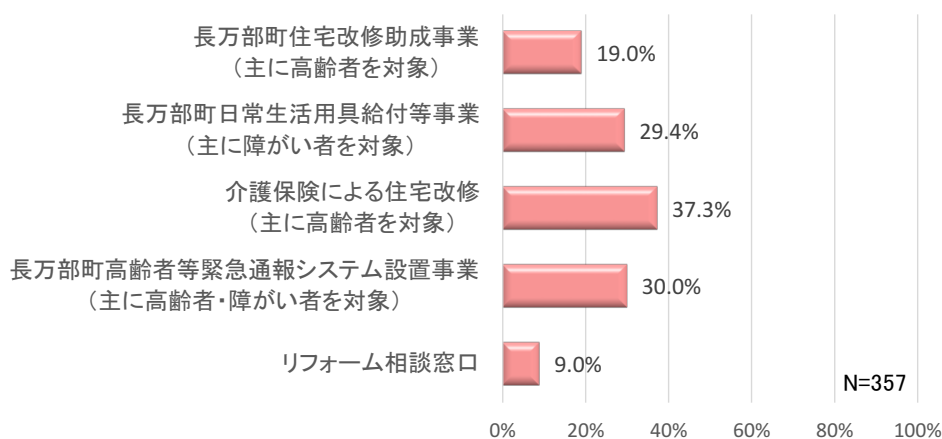


図 1-279 地区別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの「長万部地区」

■国縫・中ノ沢地区

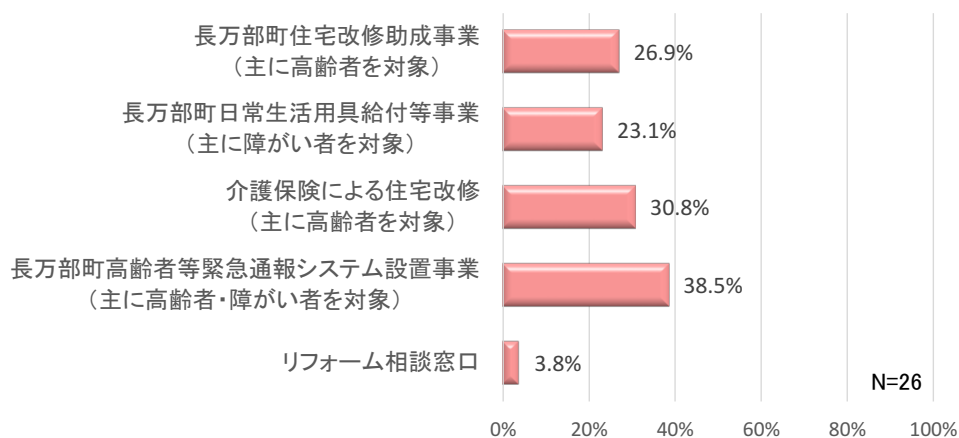


図 1-280 地区別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの
「国縫・中ノ沢地区」

■ 静狩・共立地区

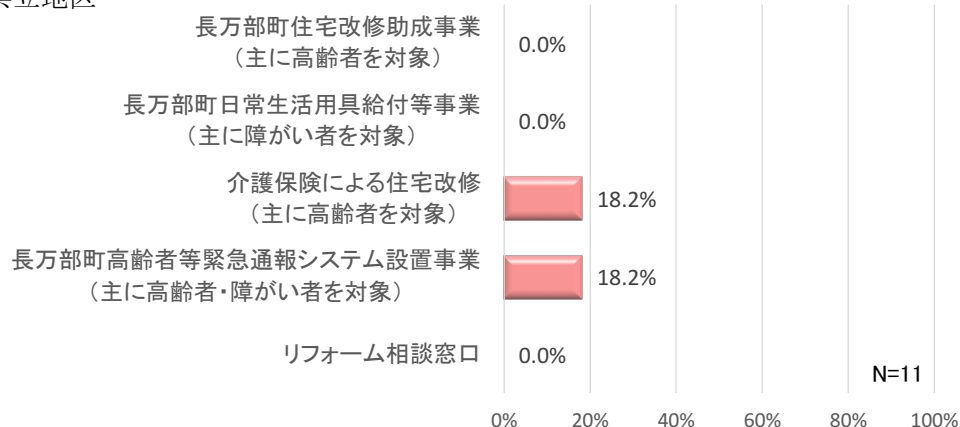


図 1-281 地区別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの
「静狩・共立地区」

■ 双葉・栄原地区

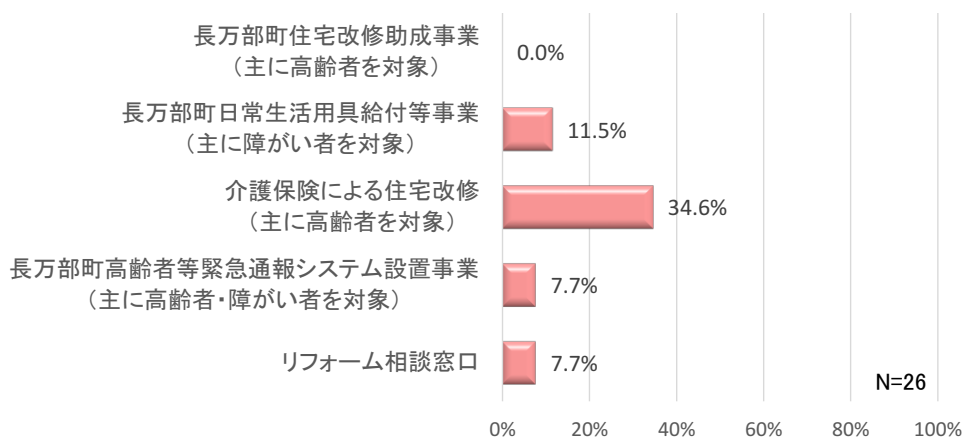


図 1-282 地区別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの
「双葉・栄原地区」

表 1-179 地区別北海道・長万部町の住宅の助成・支援制度について知っているもの

設 問	回答数					割合				
	長万部町住宅改修助成事業 (主に高齢者を対象)	長万部町日常生活用具給付等事業 (主に障がい者を対象)	介護保険による住宅改修 (主に高齢者を対象)	長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業 (主に高齢者を対象)	リフォーム相談窓口	長万部町住宅改修助成事業 (主に高齢者を対象)	長万部町日常生活用具給付等事業 (主に障がい者を対象)	介護保険による住宅改修 (主に高齢者を対象)	長万部町高齢者等緊急通報システム設置事業 (主に高齢者を対象)	リフォーム相談窓口
長万部地区	68	105	133	107	32	19.0%	29.4%	37.3%	30.0%	9.0%
国縫・中ノ沢地区	7	6	8	10	1	26.9%	23.1%	30.8%	38.5%	3.8%
静狩・共立地区	0	3	9	2	2	0.0%	11.5%	34.6%	7.7%	7.7%
双葉・栄原地区	0	0	2	2	0	0.0%	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%

問 29-1 今後の建替え・住替えの予定を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

今後の建替え・住替えの予定は、「現在の住宅に住み続けたい」が 38.0%、「将来的には住替えたい（引っ越したい）」が 20.6%、「現在の住宅をリフォームして住み続けたい」が 10.7% となった。

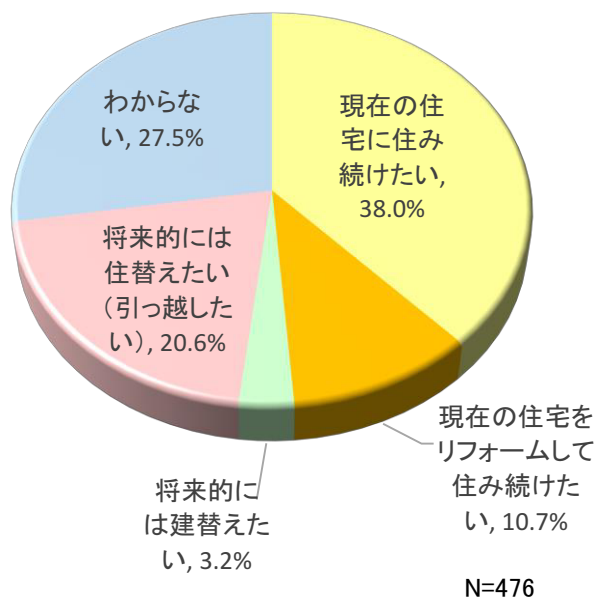


図 1-283 今後の建替え・住替えの予定

表 1-180 今後の建替え・住替えの予定

設 問	回答数	割合
現在の住宅に住み続けたい	181	38.0%
現在の住宅をリフォームして住み続けたい	51	10.7%
将来的には建替えたい	15	3.2%
将来的には住替えたい（引っ越したい）	98	20.6%
わからない	131	27.5%
合計	476	100.0%

【年齢別クロス】

年齢別今後の建替え・住替えの予定は、年齢が高いほど「現在の住宅に住み続けたい」の割合が多くなり、若い世代ほど「将来的には住替えたい（引っ越したい）」が多くなった。「18～29歳」の68.2%が「将来的には住替えたい（引っ越したい）」と回答している。

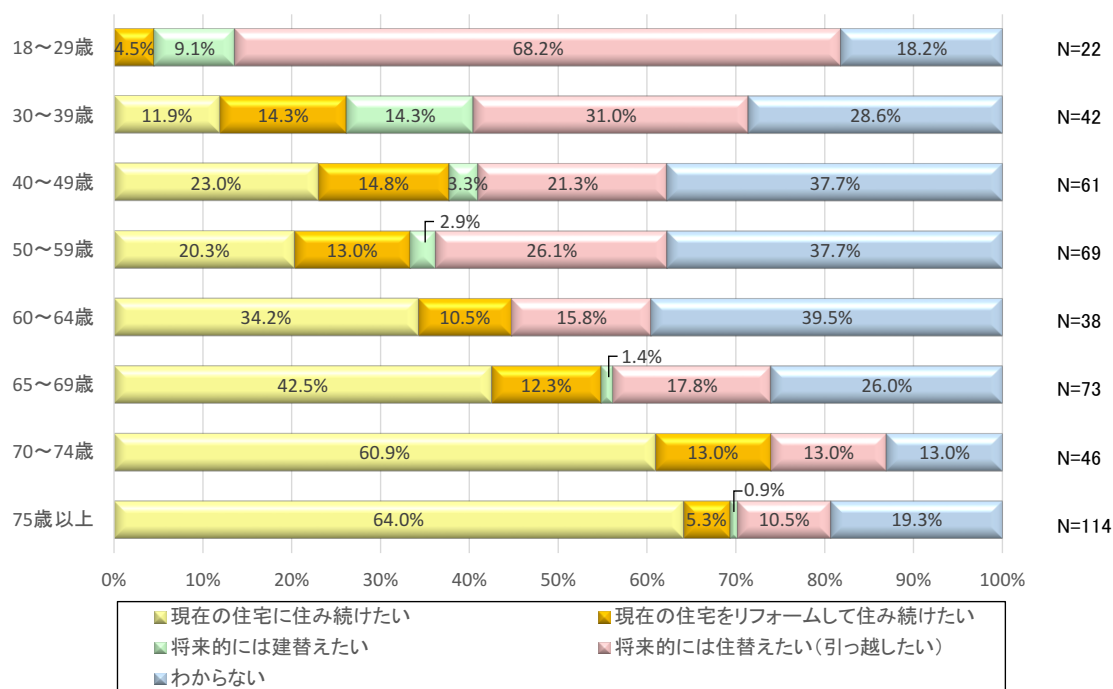


図 1-284 年齢別今後の建替え・住替えの予定

表 1-181 年齢別今後の建替え・住替えの予定

設 問	回答数						割合					
	現在の住宅に住み続けたい	現在の住宅をリフォームして住み続けたい	将来的には建替えたい	将来的には住替えたい（引っ越したい）	わからない	合計	現在の住宅に住み続けたい	現在の住宅をリフォームして住み続けたい	将来的には建替えたい	将来的には住替えたい（引っ越したい）	わからない	合計
18～29歳	0	1	2	15	4	22	0.0%	4.5%	9.1%	68.2%	18.2%	100.0%
30～39歳	5	6	6	13	12	42	11.9%	14.3%	14.3%	31.0%	28.6%	100.0%
40～49歳	14	9	2	13	23	61	23.0%	14.8%	3.3%	21.3%	37.7%	100.0%
50～59歳	14	9	2	18	26	69	20.3%	13.0%	2.9%	26.1%	37.7%	100.0%
60～64歳	13	4	0	6	15	38	34.2%	10.5%	0.0%	15.8%	39.5%	100.0%
65～69歳	31	9	1	13	19	73	42.5%	12.3%	1.4%	17.8%	26.0%	100.0%
70～74歳	28	6	0	6	6	46	60.9%	13.0%	0.0%	13.0%	13.0%	100.0%
75歳以上	73	6	1	12	22	114	64.0%	5.3%	0.9%	10.5%	19.3%	100.0%
合計	178	50	14	96	127	465	38.3%	10.8%	3.0%	20.6%	27.3%	100.0%

【地区別クロス】

地区別今後の建替え・住替えの予定は、「長万部地区」では「現在の住宅に住み続けたい」が最も多く、39.9%となった。「静狩・共立地区」では、36.0%が「将来的には住替えたい（引っ越したい）」と回答している。

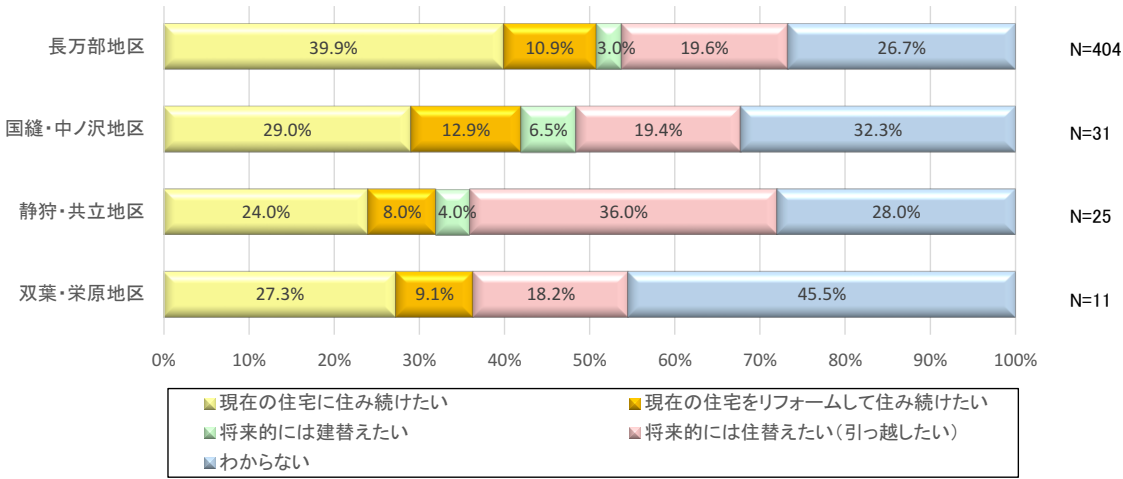


図 1-285 地区別今後の建替え・住替えの予定

表 1-182 地区別今後の建替え・住替えの予定

設 問	回答数						割合					
	現在の住宅に住み続けたい	現在の住宅をリフォームして住み続けたい	将来的には建替えたい	将来的には住替えたい(引っ越したい)	わからない	合計	現在の住宅に住み続けたい	現在の住宅をリフォームして住み続けたい	将来的には建替えたい	将来的には住替えたい(引っ越したい)	わからない	合計
長万部地区	161	44	12	79	108	404	39.9%	10.9%	3.0%	19.6%	26.7%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	9	4	2	6	10	31	29.0%	12.9%	6.5%	19.4%	32.3%	100.0%
静狩・共立地区	6	2	1	9	7	25	24.0%	8.0%	4.0%	36.0%	28.0%	100.0%
双葉・栄原地区	3	1	0	2	5	11	27.3%	9.1%	0.0%	18.2%	45.5%	100.0%
合計	179	51	15	96	130	471	38.0%	10.8%	3.2%	20.4%	27.6%	100.0%

問29-2 問29-1で「4 将来的には住替えたい(引っ越したい)」を選んだ方への質問です。住替え後の住宅の希望を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

住替え後の住宅の希望は、「賃貸(戸建て・集合住宅)」が34.7%、「持ち家(戸建て・集合住宅)」が29.5%、「老人ホーム、グループホーム、サービス付き高齢者住宅等の高齢者向け施設」が17.9%となった。

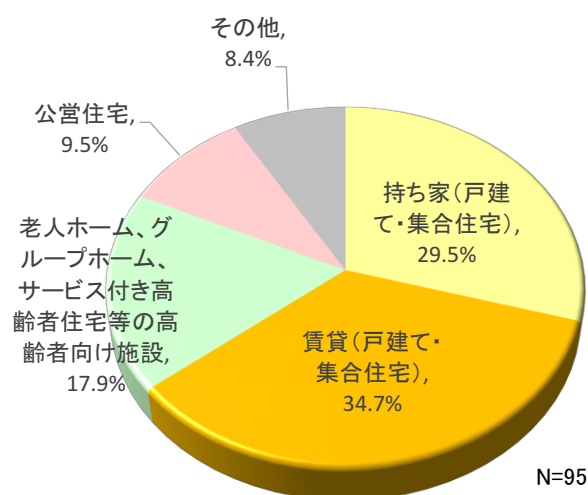


図 1-286 住替え後の住宅の希望

表 1-183 住替え後の住宅の希望

設 問	回答数	割合
持ち家(戸建て・集合住宅)	28	29.5%
賃貸(戸建て・集合住宅)	33	34.7%
老人ホーム、グループホーム、サービス付き高齢者住宅等の高齢者向け施設	17	17.9%
公営住宅	9	9.5%
その他	8	8.4%
合計	95	100.0%

【年齢別クロス】

年齢別住替え後の住宅の希望は、「40～49歳」以下では「持ち家（戸建て・集合住宅）」「賃貸（戸建て・集合住宅）」の割合が多くなり、それぞれ4割を超えている。「60～64歳」以上では、「老人ホーム、グループホーム、サービス付き高齢者住宅等の高齢者向け施設」が多い割合になった。

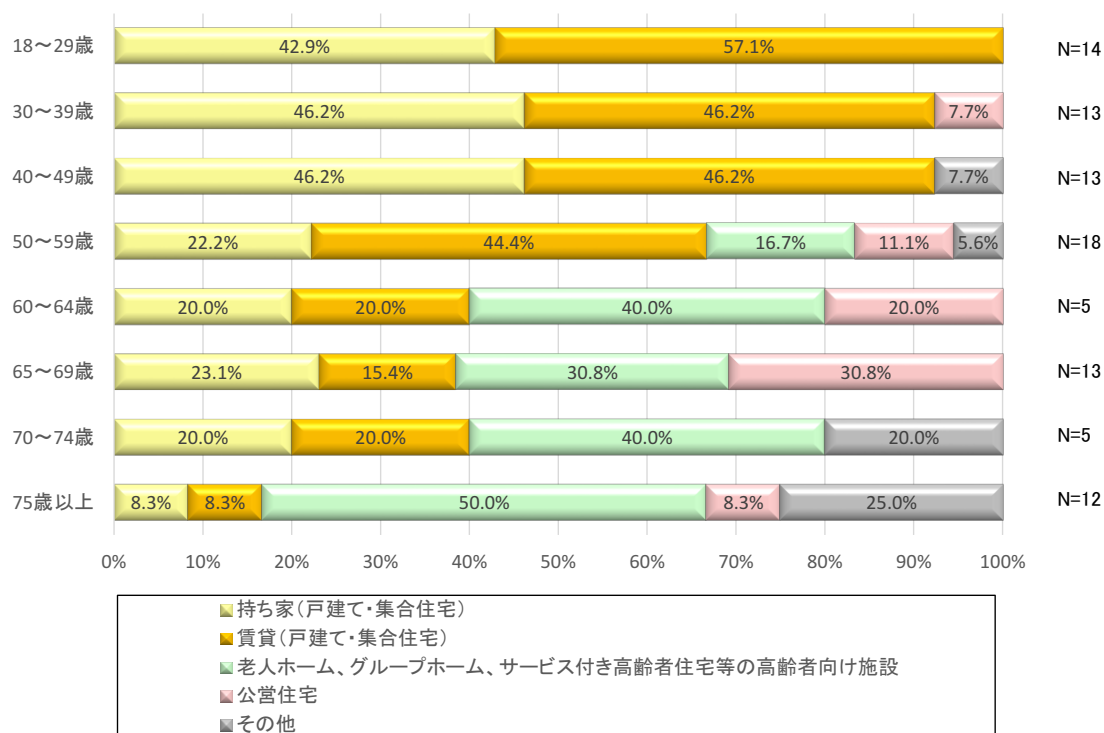


図 1-287 年齢別住替え後の住宅の希望

表 1-184 年齢別住替え後の住宅の希望

設 問	回答数						割合					
	持ち家 (戸建て・ 集合住宅)	賃貸(戸 建て・集 合住宅)	老人ホーム、グ ループ ホーム、 サービス 付き高齢	公営住 宅	その他	合計	持ち家 (戸建て・ 集合住宅)	賃貸(戸 建て・集 合住宅)	老人ホーム、グ ループ ホーム、 サービス 付き高齢	公営住 宅	その他	合計
18～29歳	6	8	0	0	0	14	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30～39歳	6	6	0	1	0	13	46.2%	46.2%	0.0%	7.7%	0.0%	100.0%
40～49歳	6	6	0	0	1	13	46.2%	46.2%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
50～59歳	4	8	3	2	1	18	22.2%	44.4%	16.7%	11.1%	5.6%	100.0%
60～64歳	1	1	2	1	0	5	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%
65～69歳	3	2	4	4	0	13	23.1%	15.4%	30.8%	30.8%	0.0%	100.0%
70～74歳	1	1	2	0	1	5	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	100.0%
75歳以上	1	1	6	1	3	12	8.3%	8.3%	50.0%	8.3%	25.0%	100.0%
合計	28	33	17	9	6	93	30.1%	35.5%	18.3%	9.7%	6.5%	100.0%

【地区別クロス】

地区別住替え後の住宅の希望は、「長万部地区」と「静狩・共立地区」では「持ち家（戸建て・集合住宅）」の割合が3割を超えている。「国縫・中ノ沢地区」では、「老人ホーム、グループホーム、サービス付き高齢者住宅等の高齢者向け施設」が半数となった。

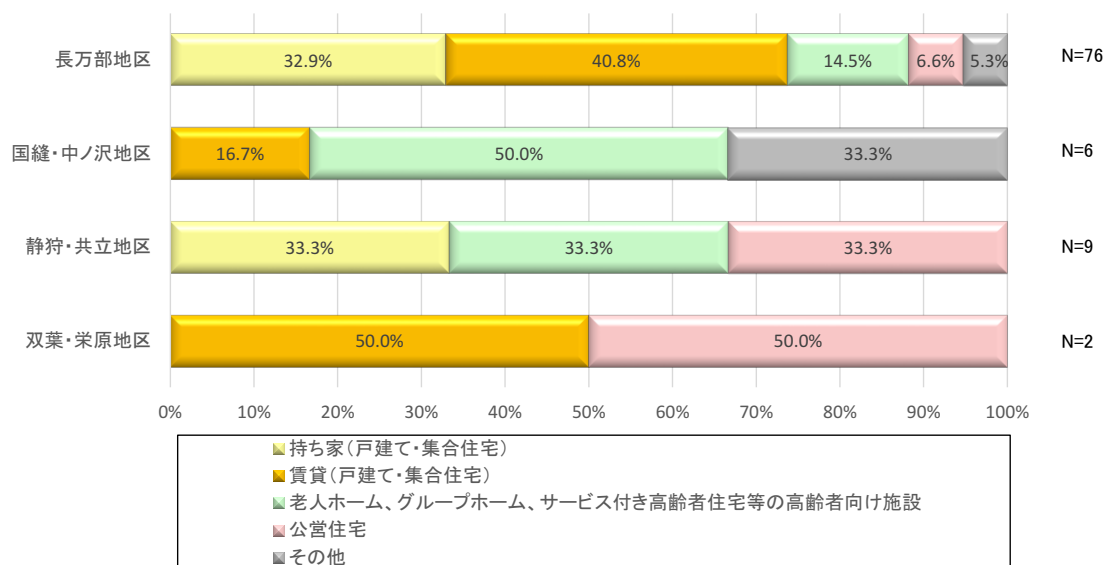


図 1-288 地区別住替え後の住宅の希望

表 1-185 地区別住替え後の住宅の希望

設 問	回答数						割合					
	持ち家 (戸建て・ 集合住宅)	賃貸(戸 建て・集 合住宅)	老人ホーム、グ ループ ホーム、 サービス 付き高齢 者住宅 等の高 齢者向 け施設	公営住 宅	その他	合計	持ち家 (戸建て・ 集合住宅)	賃貸(戸 建て・集 合住宅)	老人ホーム、グ ループ ホーム、 サービス 付き高齢 者住宅 等の高 齢者向 け施設	公営住 宅	その他	合計
長万部地区	25	31	11	5	4	76	32.9%	40.8%	14.5%	6.6%	5.3%	100.0%
国縫・中ノ沢地区	0	1	3	0	2	6	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	33.3%	100.0%
静狩・共立地区	3	0	3	3	0	9	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%
双葉・栄原地区	0	1	0	1	0	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
合計	28	33	17	9	6	93	30.1%	35.5%	18.3%	9.7%	6.5%	100.0%

問30 あなたが今後の住宅政策に必要と考えることについて、ご自由にお書きください。

整理 番号	自由意見
3	とくになし
4	・長万部町内にある、空き家を整理して、防犯、防災対策を充実させる。・公共施設のバリアフリー化、車椅子も利用できる洋式トイレの整備、地区会館の統廃合による町の費用を節減し、高齢者、障害者に優しい施設の整備を願いたい。
7	災害への対策：ハザードマップの配布（避難場所、津波がどこまできそうか）
8	高齢者向けの施設や住宅の充実。住みやすい環境なら町外には出ないよ～
10	問 14、「DMO」の意味が分からない
19	札幌から移住して 40 年近く、街中のサビレに落胆です。でも、海も山もあり、年寄りでも住みやすいと思います。歩くことで運動にもなりますし 1 人暮らしになっても長万部町に住みたいと思っています。若い方々へこれからの長万部をよろしくお願いします。
20	ほぼ満足。今のままが続くことを願う。
25	空き家対策：住人のいない壊れた家がそのままで廃墟となっている。町でできることは積極的にお願いします。
32	書くのに 1 時間もかかった。疲れた。商品券なし、書くものなし、ティッシュなし、タオルなし、封筒に入れておく！
34	・空き家問題：建てる時に解体費も込みのローン設定か保険（火災保険に組み込む）を考え、住人と離れた娘、息子が困らないことを考える。長万部町にサーフィンをするために近くに空き家があれば安く住みたい若者はいるみたいですが、うまく出会いがないようです。サーファーに言わせると良波があり、冬ニセコ等でスキー、スノボのインストラクターをして、ここ長万部に夏サーフィンに来るそうです。高齢でここを去る人もいそうですが、若者でここに住みたいと思う人もいます。・ゴミ箱（ゴミステーション）私有地に設置して数件で使用する場合は全額補助、公有地は半額とか今と変えることを思います。また、ゴミ箱も以前他地区で見た、「かわいいそこらしい箱」にして地元の工場にまとめて作ってもらう。デザインと設計と加工。
49	そもそも賃貸物件が少なすぎる。物件の管理もされずふざけてる。移住者を募りたいなら、住環境を整えるべき。また、住宅情報があまりにもわかりにくいので少し改善すべき。移住を考えている町の HP はもっと。。。。
51	質問です；子育てアンケートなど、たびたびアンケートに回答していますが、まったくどのようになったのかわかりません。回答を集計してどこかに掲示しているのか、対策を講じているのか、アンケートの活用方法を知りたいです。私は暇つぶしに回答しているわけではなく、町が良くなって人口が増えればいいと思って回答しています。毎回真剣に考えています。
52	老人の暮らす家を作るなら、津波で非難することのない高砂が 1 番でしょう。長万部は地震も来ますし、山にも囲まれていますので、噴火の事も考えて。趣味の交流、買い物への利便性もあり、診療所も近くにある、そんな高齢者向けの住宅があると良いですね。高齢者の代わりに買い物をしてくれるサービスもあると、生存確認もできて一石二鳥かと思います。また、高齢者を支えるには若い人材も必要になってきます。高齢者、子供、障害者との関わりが幼少期～大人になる時に少ないと、大人になってから関わりたいとは思わなくなるものです。もっと心のバリアフリーを目指した方がいいと思いますよ。何かを変えるにはまず人の心から…。
53	・災害対策。・バリアフリー住宅。・緊急時のネットワーク化。
64	コンパクト化。人口減を迎える中、近所も減ってきている状況なので、助け合いもできなくなる。田舎ならではの隣近所の垣根のない環境を再構築して孤立しないようにする。また、足りない部分をお互いに助け合えるように交流を作り上げていく。

整理 番号	自由意見
66	最低 10m以上の高台への町作り。
67	空き家の改修費用の助成。廃墟化した住宅の取り壊し。
81	空き家、空き店舗の把握、補修、活用。
82	年金生活のため、将来家の維持が不安です。
84	特になし
88	全部の制度を「所得制限なし」にしてほしい。医療費、高校の授業料免除、他にもいろいろ。子供手当、所得とは別に考えてほしい。
89	生きていく希望を持つためには、お金と良い環境が必要。それをみんなでどうにかしなければならない。今のままでは、長万部町の未来は見据えない。1つの世代だけよくしてもダメ。すべての世代に対し、時代に合う良い環境作りをバランスよくしなければならない。1部は全部だから。
107	・町営住宅を増やしてほしい。・町営住宅の家賃安くしてほしい。
108	特になし
111	住宅政策について考えたことはありません（考えても思いつきません）。
112	・病院に対する不安があるため、高齢になったら町を出ようかと考えている。・慈恵園しかない。もう少しまともな施設はできないのか？・新幹線なんてどうでもいい。町民にもっとお金を使って欲しい。
113	建物は年数が増し、何度か修理を重ねました。現在も不安を抱えながら住んでいますが、改修することは不可能になり、将来を考える時やはり病院の多くある町へ、子供の側にと考えざるを得ないと思っております。とっても淋しいですが仕方ないですね。
114	特にありません。地区のための活動、計画をありがとうございます。
115	住宅や住環境は個人差（年齢や所得）がありますので、町に住んでもらうことを優先して欲しいと思います。町民だけが恩恵を受けられることで町民を増やせないでしょうか。よくある町民の買い物券や、JR 利用補助も有効でしょうし、町にお金が落ちないものでも、例えば海外旅行に一律補助する等して、長万部に住むことで得られる恩恵があるとある程度お金のある退職者等と呼ば込み税収につなげられないでしょうか？若者が出て行っても退職後「終の住み家」としてこの町に住んでもらえるといいなと思います。
116	バリアフリーを第一に道路を広くし、玄関も広く車いすでも送迎者からでも家の前で乗り降りできる道路区画を願います。
117	・持ち家（戸建て）への助成制度。・公益住宅の整備。・高齢者向け施設の整備。
127	年金で入れるようなホームを作って欲しいです。
130	空き家対策をどのようにして行うか
133	①寒・暖環境。②交通の利便さ。③人間関係（非社会性の人々がいない）
135	近隣町村で行っている事業を参考にし、隣の町より素晴らしい町にしてほしい。町政懇談会でも、「隣は隣」と言っていましたが、最悪の町ですので移住、新事業者が来れる街にしてほしい。
136	死ぬようになってから何も望まない。生きているうちに優しい声をかけてもらいたい。国縫ってところはすごく不便です。
143	主人はホーム 3 年、黒松内。私はリハビリ週 2 回、病院に 1 か月 2 回通院している。買い物バスを週 1 回でもよいから来てくれればよいと思っている。私も足も痛い、首が転んでむち打ちで困っている。他の町は買い物バスが、何年も前から出ている。
155	その場にならなければわかりません。
159	廃屋の撤去を積極的に推進して欲しい。
162	・住宅新築時の助成金制度。・町営住宅の整備。・老人ホーム、グループホーム等施設への支援。・空き家の利用(移住者の募集・支援)
169	排水設備の充実

整理 番号	自由意見
171	家賃を下げてほしい
175	災害もないが全く魅力のない町
182	子供や若者が住みよい町になって欲しい！
187	近所に打ちっぱなしがある時はどうすれば良いですか？
192	・人が住めない廃墟の取り壊し。・移住者(特にファミリー層)が長万部に定住してくれるような建物の設営や整備もしくは対策。
198	・駐車場のスペースを広げてほしい。(アパートなどに住んでいる場合)(例えば夫婦で2台車を持っている場合、1台分しか停めるスペースがなく、もう1台分のスペースがないと路駐せざるおえない場合もできて他人に迷惑をかけてしまう事もある。)主な駐車場の他に近くにパーキング的な場所が設けられたら便利だと思う。・集合住宅等には物置や駐輪場を設置して欲しい。(共有スペースである場所に置かなければ、収納場所がなく近隣トラブルのもとになりうる可能性がある。)。・新築住宅に住みたいが、土地を見つけるのに苦労する。土地や空き家の状況などをまとめたもの等を各家庭に配布してどうか。
199	日常の生活活動が快適なものとするため、住まいの整備(町営住宅建設)上下水道の充実、公園・緑地の整備、冬季除排雪の充実など。生活環境の整備を推進し、20年、30年後を見据えたインフラ整備等、町民が快適に暮らし続けるようなまちづくりを進めるべきである。現在、長万部町は空き家がたくさんありますが、若者が快適に住めるような住宅がないと思います。町が主体となり若者向けの町営住宅の建設すべきである。他町村に比較して住宅問題は当町は非常に遅れていると思います。空き家対策の一環として、他町村でも取り壊し費用に一部助成して、環境整備している。当町も考えるべきである。
204	空き家、廃屋の整備を早く進めてほしい。
210	空き家の活用。修理して住めるようであれば修理し、貸し出し、移住、転勤族等に使ってもらう。宿として活用し、外国人旅行客に利用してもらい、日本の家の良き文化を見たり、感じたり体験をしてもらう。新しいアパートや職員に貸し出しできるような家が欲しい。
216	空き家対策の充実
222	・借家や中古住宅の情報が入ってこない。個人間でのやり取りが中心になっている。・家探しWEBは物件の希望価格が記載されていないので、気になっても連絡しにくいのでは？
224	特になし
225	コミュニティの場があり、近所付き合いがある環境。
234	空き家のままのところが多くあるので、賃貸できるようにしたり崩れて危ないところを撤去できるように強く働きかけてほしい。崩れかけて危ない所があるのが何より暮らしの中で怖いから。
251	長万部町は敗北な町。この近隣の町では、長万部町では一番衰えている。町長、議会議員もう少し考えるべきである。良い頭を持っているのだから考えなさい。努力すれば何か手がある。努力しなければ何もできない。する気あるのかないのか、見ているからね。しなければこの町は終わり。1年もかけてアンケート取っていたらだんだん遅くなる。2〜3か月でやりなさい。新幹線だけでは何もできない。
253	すべて新幹線を利用しないとこの町の将来は危ないのでは？→これが、成功か失敗か掛かっているのでは？→北海道の他市町村よりは恵まれているので、チャンスを生かしてください。→豊かな長万部を希望。
255	現在の住宅の周囲は本当に高齢者ばかり。病院へ行くのに社協の車がやっと確保できましたが、いざ病院に入院しても3カ月経つと移される、または自分で探す。老人にとって本当に悲しい現実です。入院しても安心して家族が夜間介護しなくても八雲の病院のようになってほしい。医者には満足していますが。
258	社会的弱者、貧困者が住居を失わないこと。住む場所を保障されること。単身世帯(高齢の方ばかりでなく、若い人もです)の住居の確保(公営住宅の入居等)

整理 番号	自由意見
260	アパートをもう少し増やしてほしい
268	こんなアンケートを取って何になる。ただ税金の無駄遣いといえ言えない。もう少し隣近辺の町を見てきなさい。町長、議会議員の先生方、目と頭と足を使ってよその町を見てきなさい。見ればわかるでしょう。我が町がどれだけ寂れてきてるか。我々のような愚かなものでも恥ずかしいと思いますが、どう感じているの。答えを出して町の広報にでも載せてください。どう書くか楽しみにして町の広報を待っている。少し良い頭使って考えてください。町のため自分のこれからのために。
277	・空き家を町で買い取り、リフォームして町民に売る(移住者に安く売る)・空き家や空き地を町で買い取り、安く貸し出す。
284	昔のように有線で何かあったとき、(町内の家事など、知らせてほしい)知らせるスピーカーが聞き取れない。・町内に高齢者が安く安心して住める住宅施設があったらいいな。
293	空き家の解体
301	長万部は駅舎本体が高砂町側に設置されることによって、現在の商店街の衰退もあり、高砂町側に店舗等が立地するケースも増えてくると思われます。利用者の立場に立ったまちづくり、住民が住宅を建て易い宅地政策、町内業者が保護される住宅建設プラン(町内業者利用の場合の助成、芽室町などで企画している、格安設計プランを提供するなど)の取りまとめをすることによって、町内に住宅を建設する方々が増加するような政策をとって欲しい。それに加えて、住民の安心できる生活を保全するために町立病院を充実させてほしいです。
303	今後はホームに入って自宅を解体したいと思っています。
306	町中の住宅前の舗装していないところが多数あるので、舗装をしてほしい。企業誘致を促進して、雇用者をお願いしたい。
319	・今度住み続けるには交通手段が悪く、また JR 以外の利用にも交通費等の費用も考えると無理だと思っています。・持ち家の解体等の不安もあり、放置されている空き家を見るともう少し町から今後の政策の方針を話し合ってもらいたい。また、長万部以外の地区住民の不便さも考えてもらいたい。
329	新幹線長万部駅開業を見据えて、長万部町に移住、定住を促すため、住宅建築に補助金を交付する制度の創設など検討して欲しい。
337	・高齢者ばかりの助成支援が多すぎ。若い世代にも出すべき。・今のままじゃ、長万部はもたないね。
340	今住んでいるところは、雪を投げるところが少なく困っています。なんとか雪を投げるスペースを作ってもらいたい。
356	医療施設の充実
358	高齢者住宅や施設の充実を望みます
361	今のところ先のことはわかりません
363	ある程度の年齢にならないと公営住宅には入れないと聞きました。今は单身ですが 2 年後には家内も町内に来たいと言っています。それまでに公営に入れば良いのですが。
367	一次産業を大切にせよ
372	・人口が急激に増えることはないと思うので、町の中心部に公共住宅があってもよいと思います。
373	建てた家を補修しながら、何世代も住み続ける。更には公共の財産として永久的に使用が可能な住宅政策が必要だと思います。将来的に需要の見込めない住宅は作らない。それは現在、問題となっている空き家対策にも通じるものがあります。住宅は個人の財産から公共の財産という視点のシフトが必要でしょう。
375	低金利の貸付
381	・道路整備、区画整理。老朽化住宅や不居住宅(高齢化のため)も多いことから、該当物件を町で取りまとめ、または買い取り、新たに区画した上で長期貸与か、販売(安価で)する仕組み⇒建設は町内業者を優先。・街灯の充実化。「明るい町」としていく→道内で一番など。・新幹線も「あかり区間」あり。明

整理 番号	自由意見
	るい町→安全な町→賑わいのある町→あたたかい町
396	アンケートを読んでも老人はよくわかりません
403	空き家を有効利用する（廃墟になる前に）
408	3 回ほどリフォームして住んでいますが、高齢になり、今後の生活はどうなるかわかりませんが健康であれば今の所に住み続けます。静かで住むには良い所です。健康のためには歩いて駅方面に行くのには丁度良い距離です。
409	・空き家の多さ、老朽化が目立つので更地にするよりはリフォームをして、中古住宅、民宿、貸店舗にするなど費用を少しでも抑えながら有効利用してほしい。・住宅政策、まちづくりに関する町民の声が全くと言ってよいほど反映されていないと感じる。・このアンケートの回答が一つの意見として取り入れられているのかも疑問。・またアンケートがあるのであれば、まちづくりに関する自由回答欄を広くしてほしい。
422	ヒントその１：新築、改築の絶対条件として自家発電設置が新築許可とすること。設置の一部に補助金を出すことを含む。ヒントその２：現在の家屋税に対して将来の廃屋解体費を含んだ税に見直す。ヒントその３：町民人口の６割弱の人が１～２棟の高層物件に集約する。
424	中部団地の建て替え、駅西口付近を区画整備して、駅直結の公営住宅、病院、公共施設群を作り、東側ラルズ、ツルハに徒歩、シニアカーで往来できる街づくり。⇒医療、介護予防の町づくり
438	空き家対策です。まだまだ新しい家なのに住んでなくて安く貸家としていただくことは無理かしら。田舎の割に家賃が高い！一部の人が設けている感じ。
441	高齢になると遠くまで出かけるのが困難になりますので、近くにみんなと集合できる集会場があつて助かっています。
442	できれば生まれ育ったこの地区に住み続けたいと思うが、近い将来、自家用車を手放さなければならなくなった時の日常生活。また、町外への病院を思うと（町立病院に診療所がない）交通手段がなく、この地区に住むのが難しいかなと思う。高齢者向けのサービス付き高齢者住宅に入りたいと思っています。
445	空き家をなくす（リフォームして人に貸せる状態にする等）住める家を増やす。空き地を有効活用する。（公園にするなど）
446	質問とは違うが、高齢者が多い町で子供と一緒に暮らすのに他の町村に引っ越し人達を長万部に定着させるために、長万部で暮らす時に助成金の仕組みづくり、転出を食い止める工夫はできないものか。
448	・高齢者の住宅改修にかかる助成制度を活用するよう望む。・新幹線駅開業に向けての要望：・まず、新幹線駅は正面玄関を高砂町に向けて設置する。・正面玄関を高砂町にした場合、長万部温泉に通ずる道路を設置すること。・高架の道路について高砂町から本町へ通ずる道路を長万部駅の横に設置すること。・正面玄関を高砂町に向けるということは、中山大通り線の道路の交通量は、本町の交通量からみて３倍と交通量が多いことから、将来の発展は高砂町からと感じています。従って役場庁舎、消防庁舎、町立病院等と高砂町に設置すること。
449	・危険な空き家の対応はどうなっているのか。・勝手に畑を作っている人を放置しているのはなぜか。・猫を外に出し、（避妊手術もしていない。ワクチンもしていない）オシッコやフンもそのまま、子猫が増えているが町では対策しているのか？（ゴミ焼も同様、困っています）。・町職員の守秘義務がしっかりしておらず困る。特に病気のことなど、看護師はしっかりしてほしいし、意識改革が必要。・役場職員の良くない言動があると聞きます（仕事以外で）。人や企業等に迷惑になる言動は役場職員など関係なく人としてやめたほうが良いと思います。・今回のアンケートは、町民にわかるように公表してほしいです。
459	お年寄り小さな子供が一番住みやすい町づくりをお願いします。
466	①道路整備（道幅、段差、立木、道の草、街灯）。②通学、通園バスを利用した町内の交通利用（老人、車を持っていない町民）。・お金がかかるかな？（人、時間）。・通学、通園バスの利用時間帯での運用

整理 番号	自由意見
	でもよいのではないかと？③今後、新幹線も通ることとなるが、災害対策と観光を兼ねた展望台と非難通路を坊主山に作る。④長万部駅横の空き地に「朝市」のような特産物店を作る→ドライブ街にこだわらない。⑤温泉街がまとまり、合同温泉施設の開業。⑥長万部の病院は、手間、時間、なぜめんどくさいのか？わからない！
472	空き家をリフォームして貸し出してほしい（できればバリアフリー）。※人が住まなければどんどん朽ち果てるだけ。リフォームしないまでも清掃し、希望者に貸し出しをする。
482	集合住宅が少なすぎる
485	賃貸が少ない、あっても古い。不動産情報が少ないので情報提供をわかりやすくして、きれいな家を建て直す、リフォームするなど対応をしてもらいたい。あまり治療施設がわからないので公表してもらいたい。需要が少ないから仕方ないかもしれないけど、小児科の開業時間が限られているので、いざとなったとき困る。八雲まで行く手段を考えたとき、助成が受けられるなど対策がないとあまり住みたいとは思わない。
489	便利性、スーパーが近い、病院が近い
491	古民家の整備等を積極的に土地利用を考えてほしい。町営住宅を充実してほしい。家賃等も国の規制もあるのですが、若い世代でも入居できる料金の見直しも必要と思います。新築を計画している方へ、土地の無償提供等を積極的に行政も支援してほしい。人口増にもつながるのでは？（特に若い世代に対して）行政の支援サービスをもっと広くアピールしてほしい。（今回のアンケートで初めて知った制度もありました）
492	行政による住宅の助成及び、支援制度をより広く町民に告知する必要があると思います。高齢者、障害者には制度がありますが、子育て世代への支援をより充実して頂ければ定住人口増加につながる可能性があるのでは？町外へ出た高齢者の空き住宅が目立つ。古民家等もたくさんあり、町の老朽派になってしまい残念です。解体の支援制度を考えてほしい。たとえば解体費を行政が負担し、その分土地を安い価格で販売し、移住者または住宅を新築する若い世代へ低価格で売る。もしくは、長期間の賃貸契約をすれば建築業の活性にも期待でき、町の税金の増収にもつながるのでは？若い世代が一生この町に住みたい、住める希望を持てる行政の古い体質にこだわらないチャレンジある職員の出現に期待しています。
493	（半壊している家に住んでいるため、徐々に直していきたい。今年が初冬なのでとても不安、寒さとカビが怖い）古い家がいっぱいあり、空き家も多いので、活用するか取り壊すかの何らかの助成があるといいなと思います。
495	・家族持ちの住みやすいアパートを増やしてほしい（広さ、部屋数等）。
497	
498	前提：金銭面の難しさは考えていません。①空き家の更地か。②孤立家屋の移転。